

令和3年度

主要な施策の成果及び
予算の執行実績に関する報告書

青森市

令和3年度青森市一般会計及び各特別会計の決算を議会の認定に付するに当たり、地方自治法第233条第5項の規定により、主要な施策の成果及び予算の執行の実績に関する報告書を次のとおり提出する。

令和4年8月30日

青森市長 小野寺 晃彦

目 次

第 1.	令和 3 年度の財政運営と決算の概要	1
第 2.	予算の執行実績等	3
1.	各会計の予算執行実績	3
2.	一般会計	4
3.	特別会計	19
4.	財政指標	35
第 3.	主要な施策の成果の説明	41
1.	しごと創り	42
2.	ひと創り	55
3.	まち創り	69
4.	やさしい街	77
5.	つよい街	90
6.	かがやく街	101
7.	推進体制	109

第 1 . 令和 3 年度の財政運営と決算の概要

【令和 3 年度の予算編成】

令和 3 年度の予算編成は、財政面においては、歳入の根幹となる市税収入について、新型コロナウイルス感染症の影響等による税収減を約 16 億円と見込むなど歳入全体として大きな伸びが期待できない状況にある中、高齢化の進展による医療・介護等の社会保障関連経費の増加や公共施設の老朽化に伴う改修・更新需要等の歳出増要因により、依然として厳しい財政環境にあるという認識のもと、財源調整のための 3 基金取崩しの抑制や投資的経費に充当する新規市債発行額の抑制に意を用いた予算編成を行いました。

また、政策面においては、平成 31 年 2 月に策定した青森市のまちづくりの最上位計画である「青森市総合計画前期基本計画」に掲げた将来都市像「市民一人ひとりが挑戦する街」の実現のため、限られた資源を最大限に活用しながら、「しごと創り」、「ひと創り」、「まち創り」、「やさしい街」、「つよい街」、「かがやく街」の 6 つの基本政策に沿って予算編成を行いました。

【令和 3 年度一般会計予算】

令和 3 年度の一般会計当初予算は、前年度に比べて約 1 億円増（0.1%増）の約 1,226 億円を計上しました。

その後、新型コロナウイルス感染症に関する対策としての国の補正予算に対応した子育て世帯や住民税非課税世帯等への臨時特別給付金給付事業、市の緊急対策としてのプレミアム付商品券事業及び事業継続支援緊急対策事業、また過去 10 か年における最深積雪を記録するなどの豪雪に対応するための除排雪対策事業、その他急施を要する事業などについて約 194 億 9 千万円の補正を行いました。

結果、補正後の予算額は約 1,421 億 2 千万円となり、これに前年度からの繰越額約 83 億 6 千万円を加えた最終予算額は約 1,504 億 8 千万円となりました。

【令和 3 年度一般会計決算及び財政指標】

これに対する決算額は、歳入総額が約 1,440 億 8 千万円、歳出総額が約 1,389 億 8 千万円、歳入歳出差引額は約 51 億円となり、翌年度への繰越事業に充当する繰越財源約 2 億 3 千万円を差し引いた実質収支額、いわゆる剰余金は約 48 億 7 千万円となりました。

また、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき公表している本市の 4 つの健全化判断比率の状況は、実質赤字比率は赤字額なし（早期健全化基準値 11.25%）、連結実質赤字比率は赤字額なし（早期健全化基準値 16.25%）、実質公債費比率は 13.2%（早期健全化基準値 25.0%）、将来負担比率は 82.3%（早期健全化基準値 350.0%）となり、どの数値も早期健全化基準値を下回りました。

第2. 予算の執行実績等

1. 各会計の予算執行実績

(単位：千円)

会 計 名	歳入総額	歳出総額	歳入歳出 差引額	翌年度に繰越 すべき財源	実質収支額
一 般 会 計	144,082,990	138,983,317	5,099,673	227,587	4,872,086
特 別 会 計	87,314,237	86,218,438	1,095,799	76,656	1,019,143
競 輪 事 業	23,648,067	23,275,949	372,118	76,656	295,462
国民健康保険事業	27,618,438	27,590,886	27,552		27,552
宅 地 造 成 事 業	270,466	175,530	94,936		94,936
卸 売 市 場 事 業	754,233	740,352	13,881		13,881
介 護 保 険 事 業	30,908,873	30,531,942	376,931		376,931
母子父子寡婦福祉資金貸付金	160,091	35,797	124,294		124,294
後 期 高 齢 者 医 療	3,694,895	3,631,159	63,736		63,736
駐 車 場 事 業	259,174	236,823	22,351		22,351
計	231,397,227	225,201,755	6,195,472	304,243	5,891,229

2. 一般会計

(1) 令和3年度予算の推移

①歳入

(単位：千円)

款	令和3年度 当初	当初 追加補正	4月補正	4月補正 その2	6月補正	6月補正 その2	9月補正	12月補正	12月補正 その2	3月補正	3月補正 その2	合計
1 市 税	32,556,326	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	32,556,326
2 地 方 譲 与 税	910,949	0	0	0	0	0	0	0	0	△32,473	0	878,476
3 利 子 割 交 付 金	36,795	0	0	0	0	0	0	0	0	△16,445	0	20,350
4 配 当 割 交 付 金	58,885	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	58,885
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	59,177	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	59,177
6 法 人 事 業 税 交 付 金	443,451	0	0	0	0	0	0	0	0	141,654	0	585,105
7 地 方 消 費 税 交 付 金	6,549,242	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6,549,242
8 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	19,440	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19,440
9 環 境 性 能 割 交 付 金	52,934	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	52,934
10 国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 助 成 交 付 金	3,307	0	0	0	0	0	0	0	0	△56	0	3,251
11 地 方 特 例 交 付 金	617,195	0	0	0	0	0	7,715	0	0	72,167	0	697,077
12 地 方 交 付 税	24,778,510	0	0	0	0	0	0	0	0	2,739,569	462,000	27,980,079
13 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	38,044	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	38,044
14 分 担 金 及 び 負 担 金	577,966	0	0	0	0	0	0	3,000	0	1,650	0	582,616
15 使 用 料 及 び 手 数 料	1,709,896	0	0	0	8,833	0	0	17,745	0	0	0	1,736,474
16 国 庫 支 出 金	27,820,007	△294,265	1,694,613	0	450,892	34,283	25,157	1,376,511	8,969,509	1,148,947	81,083	41,306,737
17 県 支 出 金	8,976,548	0	0	440,232	0	0	28,781	135,005	0	38,178	11,284	9,630,028
18 財 産 収 入	285,654	0	0	0	0	0	2,462	385	0	△42,869	0	245,632
19 寄 附 金	375,791	0	0	0	0	0	217,315	62,185	0	0	0	655,291
20 繰 入 金	2,432,837	△107,120	307,910	0	683,612	0	△933,618	387,548	319,285	△68,071	679,573	3,701,956
21 繰 越 金	1	0	0	0	0	0	1,106,428	0	0	0	0	1,106,429
22 諸 収 入	2,359,786	0	0	0	30,000	0	167,320	158,700	0	71,300	0	2,787,106
23 市 債	11,970,259	△463,100	0	0	111,500	0	82,300	19,100	0	△850,340	0	10,869,719
歳 入 合 計	122,633,000	△864,485	2,002,523	440,232	1,284,837	34,283	703,860	2,160,179	9,288,794	3,203,211	1,233,940	142,120,374

②歳出

(単位：千円)

款	令和3年度 当初	当初 追加補正	4月補正	4月補正 その2	6月補正	6月補正 その2	9月補正	12月補正	12月補正 その2	3月補正	3月補正 その2	合計
1 議会費	672,599	0	0	0	0	0	0	△5,908	0	0	0	666,691
2 総務費	8,724,724	0	2,596	0	0	0	233,906	62,503	0	38,102	0	9,061,831
3 民生費	56,259,827	0	258,417	0	322,522	34,283	336,287	396,020	9,288,794	68,262	0	66,964,412
4 衛生費	8,118,781	0	428,227	0	339,290	0	63,910	1,518,706	0	△179,020	153,504	10,443,398
5 労働費	29,637	0	0	0	0	0	87	1,152	0	9,903	0	40,779
6 農林水産業費	1,562,017	0	5,907	0	0	0	1,721	120,721	0	27,097	0	1,717,463
7 商工費	2,074,870	0	988,002	440,232	448,664	0	39,282	21,641	0	△101,159	0	3,911,532
8 土木費	11,962,874	0	319,374	0	39,347	0	65,314	24,414	0	1,750,727	1,080,436	15,242,486
9 消防費	4,369,210	0	0	0	0	0	△80,793	△53,482	0	1,124	0	4,236,059
10 教育費	12,065,455	△864,485	0	0	135,014	0	44,146	70,990	0	1,476,229	0	12,927,349
11 災害復旧費	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
12 公債費	15,931,211	0	0	0	0	0	0	0	0	△57,729	0	15,873,482
13 諸支出金	761,794	0	0	0	0	0	0	3,422	0	169,675	0	934,891
14 予備費	100,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100,000
歳出合計	122,633,000	△864,485	2,002,523	440,232	1,284,837	34,283	703,860	2,160,179	9,288,794	3,203,211	1,233,940	142,120,374

(2) 歳入歳出予算比較

①歳入

(単位：千円・%)

款	予算現額	構成比	収入済額	構成比	予算に対する増減額	執行率
1 市 税	32,556,326	21.6	34,065,114	23.6	1,508,788	104.6
2 地 方 譲 与 税	878,476	0.6	930,456	0.7	51,980	105.9
3 利 子 割 交 付 金	20,350	0.0	20,133	0.0	△ 217	98.9
4 配 当 割 交 付 金	58,885	0.0	92,484	0.1	33,599	157.1
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	59,177	0.0	86,551	0.1	27,374	146.3
6 法 人 事 業 税 交 付 金	585,105	0.4	579,311	0.4	△ 5,794	99.0
7 地 方 消 費 税 交 付 金	6,549,242	4.4	6,865,322	4.8	316,080	104.8
8 ゴルフ場利用税交付金	19,440	0.0	20,274	0.0	834	104.3
9 環 境 性 能 割 交 付 金	52,934	0.0	63,157	0.0	10,223	119.3
10 国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 助 成 交 付 金	3,251	0.0	3,251	0.0	0	100.0
11 地 方 特 例 交 付 金	697,077	0.5	697,636	0.5	559	100.1
12 地 方 交 付 税	27,980,079	18.6	30,106,454	20.9	2,126,375	107.6
13 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	38,044	0.0	38,753	0.0	709	101.9
14 分 担 金 及 び 負 担 金	582,616	0.4	550,247	0.4	△ 32,369	94.4
15 使 用 料 及 び 手 数 料	1,736,474	1.2	1,483,866	1.0	△ 252,608	85.5
16 国 庫 支 出 金	45,805,311	30.4	42,477,644	29.5	△ 3,327,667	92.7
17 県 支 出 金	9,721,376	6.5	8,811,141	6.1	△ 910,235	90.6
18 財 産 収 入	245,632	0.2	185,832	0.1	△ 59,800	75.7
19 寄 附 金	655,291	0.4	618,449	0.4	△ 36,842	94.4
20 繰 入 金	3,722,900	2.5	968,846	0.7	△ 2,754,054	26.0
21 繰 越 金	1,351,088	0.9	1,351,088	0.9	0	100.0
22 諸 収 入	2,787,106	1.8	2,894,762	2.0	107,656	103.9
23 市 債	14,378,219	9.6	11,172,219	7.8	△ 3,206,000	77.7
合 計	150,484,399	100.0	144,082,990	100.0	△ 6,401,409	95.7

②歳出

(単位：千円・%)

款	予算現額	構成比	支出済額	構成比	差引比較	執行率
1 議 会 費	666,691	0.4	621,159	0.4	45,532	93.2
2 総 務 費	9,063,114	6.0	8,649,214	6.2	413,900	95.4
3 民 生 費	67,282,465	44.7	64,031,222	46.1	3,251,243	95.2
4 衛 生 費	10,675,624	7.1	9,512,731	6.8	1,162,893	89.1
5 労 働 費	40,779	0.0	35,266	0.0	5,513	86.5
6 農 林 水 産 業 費	1,738,023	1.2	1,539,290	1.1	198,733	88.6
7 商 工 費	3,933,546	2.6	3,457,969	2.5	475,577	87.9
8 土 木 費	19,934,317	13.2	18,041,168	13.0	1,893,149	90.5
9 消 防 費	4,236,059	2.8	4,236,059	3.1	0	100.0
10 教 育 費	15,797,726	10.5	11,956,959	8.6	3,840,767	75.7
11 災 害 復 旧 費	1	0.0	0	0.0	1	0.0
12 公 債 費	15,873,482	10.6	15,846,576	11.4	26,906	99.8
13 諸 支 出 金	1,161,629	0.8	1,055,704	0.8	105,925	90.9
14 予 備 費	80,943	0.1	0	0.0	80,943	0.0
合 計	150,484,399	100.0	138,983,317	100.0	11,501,082	92.4

(3) 歳入歳出決算の科目別内訳

①歳入

(単位：千円・%)

科 目	予算現額 (A)	調定額 (B)	予算現額 に対する 調定額の 割合 (B/A)	収入済額 (C)	不納欠損 額 (D)	収入未済額 (B)-(C) -(D)+(E)	予算現額に 対する増減 (C)-(A)	未還付額 (E)	収納率 (C)/(B)
1 市 税	32,556,326	35,852,768	110.1	34,065,114	191,312	1,650,070	1,508,788	53,728	95.0
普 通 税	32,525,838	35,817,652	110.1	34,030,284	191,312	1,649,769	1,504,446	53,713	95.0
目 的 税	30,488	35,116	115.2	34,830	0	301	4,342	15	99.2
2 地 方 譲 与 税	878,476	930,456	105.9	930,456	0	0	51,980	0	100.0
3 利 子 割 交 付 金	20,350	20,133	98.9	20,133	0	0	△ 217	0	100.0
4 配 当 割 交 付 金	58,885	92,484	157.1	92,484	0	0	33,599	0	100.0
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	59,177	86,551	146.3	86,551	0	0	27,374	0	100.0
6 法 人 事 業 税 交 付 金	585,105	579,311	99.0	579,311	0	0	△ 5,794	0	100.0
7 地 方 消 費 税 交 付 金	6,549,242	6,865,322	104.8	6,865,322	0	0	316,080	0	100.0
8 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	19,440	20,274	104.3	20,274	0	0	834	0	100.0
9 環 境 性 能 割 交 付 金	52,934	63,157	119.3	63,157	0	0	10,223	0	100.0
10 国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 助 成 交 付 金	3,251	3,251	100.0	3,251	0	0	0	0	100.0
11 地 方 特 例 交 付 金	697,077	697,636	100.1	697,636	0	0	559	0	100.0
12 地 方 交 付 税	27,980,079	30,106,454	107.6	30,106,454	0	0	2,126,375	0	100.0
13 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	38,044	38,753	101.9	38,753	0	0	709	0	100.0
14 分 担 金 及 び 負 担 金	582,616	644,418	110.6	550,247	2,538	91,751	△ 32,369	118	85.4
15 使 用 料 及 び 手 数 料	1,736,474	1,543,992	88.9	1,483,866	272	59,864	△ 252,608	10	96.1
使 用 料	1,079,477	951,162	88.1	892,931	0	58,231	△ 186,546	0	93.9
手 数 料	656,997	592,830	90.2	590,935	272	1,633	△ 66,062	10	99.7
16 国 庫 支 出 金	45,805,311	42,477,644	92.7	42,477,644	0	0	△ 3,327,667	0	100.0
国 庫 負 担 金	25,255,117	24,932,462	98.7	24,932,462	0	0	△ 322,655	0	100.0
国 庫 補 助 金	20,488,907	17,473,309	85.3	17,473,309	0	0	△ 3,015,598	0	100.0
委 託 金	61,287	71,873	117.3	71,873	0	0	10,586	0	100.0

(単位：千円・%)

科 目	予算現額 (A)	調定額 (B)	予算現額 に対する 調定額の 割合 (B/A)	収入済額 (C)	不納欠損 額 (D)	収入未済額 (B)-(C) -(D)+(E)	予算現額に 対する増減 (C)-(A)	未還付額 (E)	収納率 (C)/(B)
17 県 支 出 金	9,721,376	8,811,141	90.6	8,811,141	0	0	△ 910,235	0	100.0
県 負 担 金	7,207,854	6,883,571	95.5	6,883,571	0	0	△ 324,283	0	100.0
県 補 助 金	1,994,523	1,406,611	70.5	1,406,611	0	0	△ 587,912	0	100.0
委 託 金	518,999	520,959	100.4	520,959	0	0	1,960	0	100.0
18 財 産 収 入	245,632	216,109	88.0	185,832	0	30,277	△ 59,800	0	86.0
財 産 運 用 収 入	176,040	162,717	92.4	132,440	0	30,277	△ 43,600	0	81.4
財 産 売 払 収 入	69,592	53,392	76.7	53,392	0	0	△ 16,200	0	100.0
19 寄 附 金	655,291	618,449	94.4	618,449	0	0	△ 36,842	0	100.0
20 繰 入 金	3,722,900	968,846	26.0	968,846	0	0	△ 2,754,054	0	100.0
特 別 会 計 繰 入 金	360,000	327,000	90.8	327,000	0	0	△ 33,000	0	100.0
財 産 区 繰 入 金	9,260	8,854	95.6	8,854	0	0	△ 406	0	100.0
基 金 繰 入 金	3,353,640	632,992	18.9	632,992	0	0	△ 2,720,648	0	100.0
21 繰 越 金	1,351,088	1,351,088	100.0	1,351,088	0	0	0	0	100.0
22 諸 収 入	2,787,106	3,425,196	122.9	2,894,762	30,323	500,163	107,656	52	84.5
延滞金加算金及び過料	48,117	71,445	148.5	71,485	0	0	23,368	40	100.1
市 預 金 利 子	109	100	91.7	100	0	0	△ 9	0	100.0
公営企業貸付金元利収入	220	221	100.5	221	0	0	1	0	100.0
貸 付 金 元 利 収 入	438,807	445,630	101.6	438,913	0	6,717	106	0	98.5
雑 入	2,299,853	2,907,800	126.4	2,384,043	30,323	493,446	84,190	12	82.0
23 市 債	14,378,219	11,172,219	77.7	11,172,219	0	0	△ 3,206,000	0	100.0
歳入合計	150,484,399	146,585,652	97.4	144,082,990	224,445	2,332,125	△ 6,401,409	53,908	98.3

市税の税目別決算内訳

税目	区分			調定額		
	現年度分	滞納繰越分	計(A)	現年度分	滞納繰越分	計(B)
1 普通税	31,900,133	625,705	32,525,838	33,836,422	1,981,230	35,817,652
市民税	13,668,728	192,437	13,861,165	15,288,744	659,612	15,948,356
固定資産税	15,424,894	424,224	15,849,118	15,636,355	1,269,274	16,905,629
軽自動車税	761,718	9,044	770,762	793,058	52,344	845,402
市たばこ税	2,044,400	0	2,044,400	2,117,875	0	2,117,875
鉱産税	393	0	393	390	0	390
特別土地保有税	0	0	0	0	0	0
2 目的税	22,382	8,106	30,488	25,755	9,361	35,116
入湯税	22,381	7,953	30,334	25,755	8,940	34,695
事業所税	1	153	154	0	421	421
合計	31,922,515	633,811	32,556,326	33,862,177	1,990,591	35,852,768

(単位：千円・%)

収入額			予算 執行率 (C)/(A)	収入割合				対前年 度比較 (決算額) (C)/(D)
現年度分	滞納 繰越分	計(C)		現年 度分	滞納 繰越分	計 (C)/(B)	前年度 決算額 (D)	
33,564,594	465,690	34,030,284	104.6	99.2	23.5	95.0	33,581,207	101.3
15,211,078	153,561	15,364,639	110.8	99.5	23.3	96.3	15,045,290	102.1
15,454,132	303,264	15,757,396	99.4	98.8	23.9	93.2	15,792,439	99.8
781,119	8,865	789,984	102.5	98.5	16.9	93.4	762,425	103.6
2,117,875	0	2,117,875	103.6	100.0	0.0	100.0	1,980,667	106.9
390	0	390	99.2	100.0	0.0	100.0	386	101.0
0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0
25,770	9,060	34,830	114.2	100.1	96.8	99.2	14,613	238.3
25,770	8,940	34,710	114.4	100.1	100.0	100.0	14,373	241.5
0	120	120	77.9	0.0	28.5	28.5	240	50.0
33,590,364	474,750	34,065,114	104.6	99.2	23.8	95.0	33,595,820	101.4

②歳出

科 目	予算現額	支出済額	執行率	市民1人当たり 支出額	1世帯当たり 支出額
	千円	千円	%	円	円
1 議会費	666,691	621,159	93.2	2,277	4,541
2 総務費	9,063,114	8,649,214	95.4	31,711	63,234
1 総務管理費	6,870,323	6,649,481	96.8	24,379	48,614
2 徴税費	1,088,035	1,032,417	94.9	3,785	7,548
3 戸籍住民 基本台帳費	791,005	676,853	85.6	2,482	4,948
4 選挙費	160,973	148,253	92.1	544	1,084
5 統計調査費	47,202	38,728	82.0	142	283
6 監査委員費	105,576	103,482	98.0	379	757
3 民生費	67,282,465	64,031,222	95.2	234,760	468,130
1 社会福祉費	32,337,593	29,788,442	92.1	109,214	217,782
2 児童福祉費	21,401,114	20,798,357	97.2	76,254	152,056
3 生活保護費	13,503,638	13,406,205	99.3	49,152	98,012
4 国民年金費	40,120	38,218	95.3	140	279
4 衛生費	10,675,624	9,512,731	89.1	34,877	69,547
1 保健衛生費	8,080,300	7,037,599	87.1	25,802	51,452
2 清掃費	2,347,417	2,238,343	95.4	8,207	16,364
3 斎場費	137,701	134,857	97.9	494	986
4 霊園費	110,206	101,932	92.5	374	745
5 労働費	40,779	35,266	86.5	129	258
6 農林水産業費	1,738,023	1,539,290	88.6	5,644	11,254
1 農業費	1,524,241	1,331,927	87.4	4,883	9,738
2 林業費	113,547	109,282	96.2	401	799
3 水産業費	100,235	98,081	97.9	360	717
7 商工費	3,933,546	3,457,969	87.9	12,678	25,281

摘 要
議員定数35名、職員数16名、定例会4回、臨時会1回、常任委員会15回、特別委員会25回
広報あおもり配布回数26回（通常号24回、臨時号2回）、世帯配布部数毎回約122,607部、交通災害共済加入者数58,665人
納税貯蓄組合68組合、組合員数2,892人
住民基本台帳人口 272,752 人、世帯数 136,781 世帯
委員数4名、職員数8名、永久選挙人名簿登録者数238,084人（4.3.1現在）
統計調査総務費25,761千円、基幹統計調査費12,967千円
委員数4名（識見を有する者2名、議会選出2名）、職員数8名
民生児童委員623人、母子・父子自立支援員2名・相談件数1,982件、身体障害者手帳交付者数11,297人、養護老人ホーム措置人員148人、老人クラブ158クラブ、愛護手帳交付者数3,031人、精神障害者保健福祉手帳交付者数3,803人
認定こども園49か所（1号認定利用人員延12,416人、2号・3号認定利用人員延41,253人）、保育所50か所（利用人員延41,194人）、幼稚園（新制度）12か所（利用人員延6,341人）、小規模保育事業所8か所（利用人員延1,339人）、事業所内保育事業所1か所（利用人員延164人）、児童手当受給者数延47,208人
世帯数6,723世帯、人員8,195人、保護率1,000人当たり30.28人（いずれも月平均）
老齢基礎年金受給者数82,776人
予防接種人員延93,469人、健康診査及びがん検診等受診者数延55,729人、乳幼児健康診査受診者数5,836人、健康増進センター等の運動施設利用者数延8,157人
清掃収集人口275,749人（3.10.1現在）、塵芥収集量56,517.62 t（可燃物52,574.06 t 不燃物3,943.56 t）、し尿収集人口12,128人（4.4.1現在）、し尿処理量11,996.68 k l、浄化槽汚泥処理量43,435.00 k l
人体火葬数3,875件、動物火葬数1,287件、その他94件
労働諸費15,151千円、勤労青少年ホーム費2,282千円、勤労青少年体育施設費3,602千円、働く女性の家費14,231千円
農業委員会費（農業委員定数38名、職員数13名）204,006千円、農業総務費295,791千円、農業振興費180,848千円、畜産業費33,589千円、土地改良費535,299千円、農業振興センター費82,394千円
林業総務費37,815千円、林業振興費33,094千円、造林費38,373千円
水産業総務費43,878千円、水産業振興費32,157千円、水産振興センター費22,046千円
商工総務費926,374千円、商工業振興費1,935,871千円、観光費139,045千円、観光地整備事業費446,039千円、計量検査費10,640千円

科 目	予算現額	支出済額	執行率	市民1人当たり 支出額	1世帯当たり 支出額
8 土木費	19,934,317	18,041,168	90.5	66,145	131,898
1 土木管理費	818,640	789,672	96.5	2,895	5,773
2 道路橋梁費	8,647,205	8,022,364	92.8	29,413	58,651
3 港湾費	128,251	119,487	93.2	438	874
4 都市計画費	9,343,523	8,121,302	86.9	29,775	59,374
5 住宅費	946,235	938,073	99.1	3,439	6,858
6 緑花費	50,463	50,270	99.6	184	368
9 消防費	4,236,059	4,236,059	100.0	15,531	30,970
10 教育費	15,797,726	11,956,959	75.7	43,838	87,417
1 教育総務費	1,785,627	1,641,547	91.9	6,018	12,001
2 小学校費	5,161,307	3,576,891	69.3	13,114	26,150
3 中学校費	1,728,186	1,332,523	77.1	4,885	9,742
4 公立大学費	576,436	545,031	94.6	1,998	3,985
5 社会教育費	1,736,089	1,647,133	94.9	6,039	12,042
6 保健体育費	4,810,081	3,213,834	66.8	11,783	23,496
11 災害復旧費	1	0	0.0	0	0
1 公共土木施設災害復旧費	1	0	0.0	0	0
12 公債費	15,873,482	15,846,576	99.8	58,099	115,854
13 諸支出金	1,161,629	1,055,704	90.9	3,871	7,718
14 予備費	80,943	0	0.0	0	0
歳出合計	150,484,399	138,983,317	92.4	509,559	1,016,101

摘 要
土木総務費634,122千円、建築指導費155,550千円
道路橋梁総務費409,974千円、道路維持費6,856,566千円、道路新設改良費627,879千円、水路費127,945千円
港湾費119,487千円
都市計画総務費5,279,837千円、街路事業費70,155千円、公共下水道費2,445,363千円、公園費203,822千円、土地区画整理事業費122,125千円
住宅総務費405,041千円、住宅建設費533,032千円
緑花費50,270千円
職員数485人、消防団員数1,649人、分団数42分団、広域事務組合負担金3,999,643千円、非常備消防費236,416千円
教育委員数5名、委員会開催（定例会12回、臨時会3回）、奨学資金5,052千円
本校43校、児童数12,239人、学級数566学級（3.5.1現在）
本校19校、生徒数6,714人、学級数245学級（3.5.1現在）
青森公立大学法人運営費交付金520,720千円、青森市地方独立行政法人評価委員会費87千円
市民センター活動等（青森地区11館、浪岡地区6館）（4.3.31現在）
医療給付18千円、医療給付人員数延3人、給食扶助（小学校97,918千円、中学校75,895千円）
長期債元金償還金15,192,374千円、長期債利子償還金654,149千円、一時借入金利子償還金53千円
自動車運送事業会計支出金1,055,704千円

歳出決算の経費分解

区 分	1 議会費	2 総務費	3 民生費	4 衛生費	5 労働費	6 農林水産業費	7 商工費
1 消費的経費	621,159	8,578,066	63,449,768	9,419,117	35,266	1,387,545	3,373,255
1 人件費	553,188	4,476,110	2,038,328	1,343,347	1,258	647,754	663,733
1 議員報酬手当	244,812	0	0	0	0	0	0
2 委員等報酬	0	569,479	485,710	84,527	1,258	28,050	2,593
3 長等特別職給与	77,116	35,371	0	0	0	0	0
4 任期の定めのない常勤職員	96,374	2,438,039	1,207,554	1,000,156	0	426,673	537,546
1 給料	61,706	1,535,090	780,906	598,851	0	271,101	338,459
2 職員手当	34,668	902,949	426,648	401,305	0	155,572	199,087
5 任期付職員	0	7,803	0	14,538	0	0	0
1 給料	0	4,710	0	7,273	0	0	0
2 職員手当	0	3,093	0	7,265	0	0	0
6 再任用職員	0	142,683	23,171	13,283	0	7,863	6,473
1 給料	0	115,361	18,397	10,746	0	6,198	5,361
2 職員手当	0	27,322	4,774	2,537	0	1,665	1,112
7 会計年度任用職員（フルタイム）	5,313	22,543	5,673	0	0	20,556	0
1 給料	4,438	22,128	4,668	0	0	17,159	0
2 職員手当	875	415	1,005	0	0	3,397	0
8 共済費	102,761	552,419	262,446	216,167	0	90,866	116,327
9 退職手当	25,929	615,454	0	0	0	68,272	0
10 恩給及び退職年金	0	0	0	0	0	0	0
11 災害補償費	0	209	0	0	0	0	0
12 その他人件費	883	92,110	53,774	14,676	0	5,474	794
2 扶助費	1,360	19,765	48,476,394	206,590	0	4,565	6,295
1 生活保護費	0	0	12,752,320	0	0	0	0
2 その他扶助費	1,360	19,765	35,724,074	206,590	0	4,565	6,295
3 公債費	0	0	0	0	0	0	0
1 元利償還金	0	0	0	0	0	0	0
2 一時借入金利息	0	0	0	0	0	0	0
義務的経費計	554,548	4,495,875	50,514,722	1,549,937	1,258	652,319	670,028
4 物件費	33,210	2,917,166	803,705	5,407,168	24,748	162,920	469,324
1 旅費	333	13,735	5,625	1,581	0	598	621
2 交際費	183	236	0	0	0	0	0
3 需用費	9,613	369,107	65,810	308,506	1,070	30,506	11,640
4 役務費	534	176,777	106,962	81,988	143	3,011	11,650
5 委託料	20,024	1,861,500	597,092	4,974,757	22,030	116,058	405,257
6 備品購入費	172	12,894	4,595	1,733	0	2,165	750
7 その他物件費	2,351	482,917	23,621	38,603	1,505	10,582	39,406
5 維持補修費	0	8,574	5,217	24,124	595	19,617	9,228
6 補助費等	33,401	631,249	926,612	2,437,888	7,477	552,304	1,666,762
1 負担金・寄附金	1,221	283,731	41,464	460,235	283	119,626	906,404
2 補助及び交付金	32,180	178,334	536,065	24,843	7,094	241,877	759,284
3 その他補助費	0	169,184	349,083	1,952,810	100	190,801	1,074
7 繰出金	0	180,030	11,199,509	0	0	0	257,913
8 積立金	0	314,872	3	0	0	385	0
9 投資及び出資金	0	0	0	0	0	0	0
10 貸付金	0	30,300	0	0	1,188	0	300,000
11 前年度繰上充用金	0	0	0	0	0	0	0
12 予備費	0	0	0	0	0	0	0
2 投資的経費	0	71,148	581,454	93,614	0	151,745	84,714
13 普通建設事業費	0	71,148	581,454	93,614	0	151,745	84,714
1 補助事業費	0	1,276	279,209	2,158	0	32,376	0
2 単独事業費	0	69,872	302,245	91,456	0	32,560	84,714
3 国直轄事業負担金	0	0	0	0	0	916	0
4 県営事業負担金	0	0	0	0	0	83,943	0
5 同級他団体施行事業負担金	0	0	0	0	0	1,950	0
6 受託事業費	0	0	0	0	0	0	0
14 災害復旧事業費	0	0	0	0	0	0	0
15 失業対策事業費	0	0	0	0	0	0	0
歳出合計	621,159	8,649,214	64,031,222	9,512,731	35,266	1,539,290	3,457,969
構成比(%)	0.4	6.2	46.1	6.8	0.0	1.1	2.5

(単位：千円・%)

8 土木費	9 消防費	10 教育費	11 災害 復旧費	12 公債費	13 諸支出金	14 予備費	合 計	構成比
11,342,023	4,236,059	8,584,061	0	15,846,576	1,055,704	0	127,928,599	92.0
1,351,350	0	2,325,731	0	0	0	0	13,400,799	9.6
0	0	0	0	0	0	0	244,812	0.2
16,233	0	233,096	0	0	0	0	1,420,946	1.0
0	0	10,512	0	0	0	0	122,999	0.1
1,025,400	0	1,606,696	0	0	0	0	8,338,438	6.0
648,324	0	1,053,808	0	0	0	0	5,288,245	3.8
377,076	0	552,888	0	0	0	0	3,050,193	2.2
0	0	0	0	0	0	0	22,341	0.0
0	0	0	0	0	0	0	11,983	0.0
0	0	0	0	0	0	0	10,358	0.0
36,872	0	34,012	0	0	0	0	264,357	0.2
30,028	0	27,796	0	0	0	0	213,887	0.2
6,844	0	6,216	0	0	0	0	50,470	0.0
40,970	0	24,245	0	0	0	0	119,300	0.1
34,665	0	21,708	0	0	0	0	104,766	0.1
6,305	0	2,537	0	0	0	0	14,534	0.0
219,811	0	373,513	0	0	0	0	1,934,310	1.4
0	0	20,094	0	0	0	0	729,749	0.5
0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
0	0	0	0	0	0	0	209	0.0
12,064	0	23,563	0	0	0	0	203,338	0.1
15,945	0	362,019	0	0	0	0	49,092,933	35.3
0	0	0	0	0	0	0	12,752,320	9.2
15,945	0	362,019	0	0	0	0	36,340,613	26.1
0	0	0	0	15,846,576	0	0	15,846,576	11.5
0	0	0	0	15,846,523	0	0	15,846,523	11.5
0	0	0	0	53	0	0	53	0.0
1,367,295	0	2,687,750	0	15,846,576	0	0	78,340,308	56.4
842,392	0	5,114,000	0	0	0	0	15,774,633	11.3
355	0	6,273	0	0	0	0	29,121	0.0
0	0	22	0	0	0	0	441	0.0
50,472	0	2,334,468	0	0	0	0	3,181,192	2.3
4,794	0	77,903	0	0	0	0	463,762	0.3
704,705	0	2,167,456	0	0	0	0	10,868,879	7.8
15,824	0	272,174	0	0	0	0	310,307	0.2
66,242	0	255,704	0	0	0	0	920,931	0.7
6,386,204	0	152,662	0	0	0	0	6,606,221	4.8
2,746,132	4,236,059	596,540	0	0	1,055,704	0	14,890,128	10.7
106,583	4,236,059	45,189	0	0	0	0	6,200,795	4.5
174,912	0	45,875	0	0	0	0	2,000,464	1.4
2,464,637	0	505,476	0	0	1,055,704	0	6,688,869	4.8
0	0	0	0	0	0	0	11,637,452	8.4
0	0	30,781	0	0	0	0	346,041	0.2
0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
0	0	2,328	0	0	0	0	333,816	0.2
0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
6,699,145	0	3,372,898	0	0	0	0	11,054,718	8.0
6,699,145	0	3,372,898	0	0	0	0	11,054,718	8.0
6,317,763	0	1,555,301	0	0	0	0	8,188,083	5.9
320,307	0	1,817,597	0	0	0	0	2,718,751	2.0
0	0	0	0	0	0	0	916	0.0
61,075	0	0	0	0	0	0	145,018	0.1
0	0	0	0	0	0	0	1,950	0.0
0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
18,041,168	4,236,059	11,956,959	0	15,846,576	1,055,704	0	138,983,317	100.0
13.0	3.1	8.6	0.0	11.4	0.8	0.0	100.0	

(4)地方債の令和3年度末における現在高

(単位：千円)

区 分	2年度末 現在高	3年度 発行額	3年度 償還額	3年度末 現在高
1 公共事業等	11,778,277	2,017,400	809,571	12,986,106
2 公営住宅建設事業	4,089,983	305,200	244,944	4,150,239
3 災害復旧事業	202,546	0	37,821	164,725
4 全国防災事業	288,246	0	19,169	269,077
5 教育・福祉施設等整備事業	17,983,458	1,501,800	2,037,708	17,447,550
(1) 学校教育施設等整備事業	9,238,314	1,021,800	835,435	9,424,679
(2) 社会福祉施設整備事業	937,965	51,400	95,505	893,860
(3) 一般廃棄物処理事業	6,183,321	427,700	900,378	5,710,643
(4) 一般補助施設整備等事業	1,436,813	900	187,820	1,249,893
(5) 施設整備事業 (一般財源化分)	187,045	0	18,570	168,475
6 一般単独事業	40,146,993	2,834,800	6,864,271	36,117,522
(1) 一般事業	7,812,882	808,300	1,140,095	7,481,087
(2) 地域活性化事業	366,229	149,000	122,793	392,436
(3) 防災対策事業	144,637	135,600	15,040	265,197
(4) 地方道路等整備事業	12,660,925	271,300	1,706,684	11,225,541
(5) 旧合併特例事業	13,640,130	1,009,700	2,183,727	12,466,103
(6) 緊急防災・減災事業	1,117,397	229,900	151,882	1,195,415
(7) 公共施設等適性管理推進事業	758,282	213,200	46,061	925,421
(8) その他	3,646,511	17,800	1,497,989	2,166,322
7 臨時財政対策債	52,411,945	3,418,319	4,049,697	51,780,567
8 退職手当債	1,760,405	161,000	580,800	1,340,605
9 国の予算等貸付金債	545,891	0	49,356	496,535
10 減収補てん債	3,259,456	56,400	431,118	2,884,738
11 その他	538,609	877,300	67,919	1,347,990
合 計	133,005,809	11,172,219	15,192,374	128,985,654

3. 特別会計

(1) 競輪事業特別会計

(歳 入)

(単位：千円・%)

科目	予算現額				収入済額	予算現額と収入済額との比較	執行率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越財源充当額	計			
1 競輪事業収入	18,902,465	3,848,341	0	22,750,806	22,750,806	0	100.0
2 繰入金	357,583	△ 212,755	0	144,828	144,828	0	100.0
3 繰越金	373,000	1,076	0	374,076	374,076	0	100.0
4 諸収入	457,324	△ 30,950	0	426,374	378,357	△ 48,017	88.7
歳入合計	20,090,372	3,605,712	0	23,696,084	23,648,067	△ 48,017	99.8

(歳 出)

(単位：千円・%)

科目	予算現額				支出済額	予算現額と支出済額との比較	執行率	
	当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減				
1 競輪事業費	19,699,154	3,530,712	0	0	23,229,866	22,925,250	304,616	98.7
2 諸支出金	316,878	75,000	0	297	392,175	350,673	41,502	89.4
3 基金積立金	1,340	0	0	0	1,340	26	1,314	1.9
4 予備費	73,000	0	0	△ 297	72,703	0	72,703	0.0
歳出合計	20,090,372	3,605,712	0	0	23,696,084	23,275,949	420,135	98.2

○競輪事業収支の状況

競輪開催による収支								
収入				支出				差引利益 (イ)-(ロ) (ハ)
車券発売収入	入場料	その他	計 (イ)	払戻金	JKA委託料 JKA交付金	その他開催経費	計 (ロ)	
円	円	円	円	円	円	円	円	円
22,749,883,700	922,950	0	22,750,806,650	17,062,412,775	736,334,228	4,837,585,461	22,636,332,464	114,474,186

上記以外の収支（経常費）					
収入 (ニ)	支出 (ホ)	差引 (ニ)-(ホ) (ヘ)	翌年度に繰越すべき財源(ト)	純利益 (ハ)+(ヘ)- (ト)	純利益
円	円	円	円	円	円
897,260,561	639,616,651	257,643,910	76,655,700	295,462,396 (次年度へ繰越)	327,000,000 (一般会計繰出金)

○令和3年度青森競輪成績総括表

回 期	開催期間	日 数	入場者数（人）				本場	前売SC
			本場	前売SC	藤崎場外	合計		
1	4/19 ~ 4/21 6/14 ~ 6/16	6	0	0	0	0	0	0
2	4/25 ~ 4/27 5/10 ~ 5/12	6	1,653	2,757	3,647	8,057	16,644,400	5,561,600
3	5/21 ~ 5/23 6/28 ~ 6/30	6	371	1,379	1,448	3,198	894,400	2,020,600
4	5/26 ~ 5/28 7/11 ~ 7/13	6	356	1,436	1,264	3,056	1,128,800	2,679,100
5	6/3 ~ 6/5 6/23 ~ 6/25	6	2,007	2,659	4,142	8,808	18,607,500	4,853,200
6	6/8 ~ 6/10 7/20 ~ 7/22	6	0	0	0	0	0	0
7	7/3 ~ 7/5 8/13 ~ 8/15	6	2,883	4,578	5,716	13,177	30,274,900	5,544,400
8	7/31 ~ 8/2 9/9 ~ 9/11	6	0	0	0	0	0	0
9	8/22 ~ 8/24 8/31 ~ 9/2	4	273	1,150	1,029	2,452	704,600	1,507,800
10	9/23 ~ 9/26	4	0	0	0	0	0	0
11	10/1 ~ 10/3 10/18 ~ 10/20	6	0	0	0	0	0	0
12	10/9 ~ 10/11 10/25 ~ 10/27	6	2,034	2,817	3,819	8,670	23,679,500	6,533,800
合 計		68	9,577	16,776	21,065	47,418	91,934,100	28,700,500

車券売上金額 (円)			1日平均 売上高 (円)	備 考
藤崎場外	電話投票	合計		
0	318,501,300	318,501,300 (1,517,626,400)	53,083,500	ミッドナイト競輪 ()外数は8場 外車券売場売上、重勝式車券売上
8,826,600	395,109,200	426,141,800 (1,428,120,200)	71,023,600	前節はモーニング競輪 ()外数は63場 外車券売場売上、重勝式車券売上
2,975,200	136,353,900	142,244,100 (669,513,700)	23,707,300	モーニング競輪 ()外数は12場 外車券売場売上、重勝式車券売上
2,781,900	140,584,600	147,174,400 (707,319,400)	24,529,000	モーニング競輪 ()外数は12場 外車券売場売上、重勝式車券売上
11,933,300	437,888,800	473,282,800 (1,497,908,200)	78,880,400	()外数は66場外車券売場売上、 重勝式車券売上
0	301,945,900	301,945,900 (1,553,084,700)	50,324,300	ミッドナイト競輪 ()外数は8場 外車券売場売上、重勝式車券売上
16,427,700	413,394,300	465,641,300 (1,973,737,600)	77,606,800	()外数は91場外車券売場売上、 重勝式車券売上
0	307,174,100	307,174,100 (1,808,679,500)	51,195,600	ミッドナイト競輪 ()外数は10 場外車券売場売上、重勝式車券 売上
1,300,000	81,416,100	84,928,500 (425,281,000)	21,232,100	モーニング競輪 ()外数は11場外車券 売場売上、重勝式車券売上 ※後節は新型 コロナウイルス感染拡大防止のため2、3日 目中止
0	876,126,400	876,126,400 (3,266,273,000)	219,031,600	開設71周年みちのく記念競輪 ()外数は 91場外車券売場売上、重勝式車券売上 ※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため無 観客開催
0	292,182,800	292,182,800 (1,812,895,400)	48,697,100	ミッドナイト競輪 ()外数は10 場外車券売場売上、重勝式車券 売上
12,318,600	455,079,100	497,611,000 (1,756,490,200)	82,935,100	()外数は92場外車券売場売上、 重勝式車券売上
56,563,300	4,155,756,500	4,332,954,400 (18,416,929,300)	63,719,900	
	3年度総売上	22,749,883,700		

(2) 国民健康保険事業特別会計

(歳 入)

(単位：千円・%)

科 目	予 算 現 額				計	収入済額	予算現額と 収入済額と の 比 較	執 行 率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越財源 充 当 額					
1 国民健康保険税	4,897,926	△ 54,891	0		4,843,035	4,838,978	△ 4,057	99.9
2 使用料及び 手数料	2,841	0	0		2,841	2,376	△ 465	83.6
3 国庫支出金	237	32,934	0		33,171	33,046	△ 125	99.6
4 県 支 出 金	20,467,138	30,956	0		20,498,094	19,894,359	△ 603,735	97.1
5 財 産 収 入	157	0	0		157	7	△ 150	4.5
6 繰 入 金	2,750,281	△ 507	0		2,749,774	2,646,506	△ 103,268	96.2
7 繰 越 金	1	68,588	0		68,589	68,589	0	100.0
8 諸 収 入	89,190	46,749	0		135,939	134,577	△ 1,362	99.0
歳 入 合 計	28,207,771	123,829	0		28,331,600	27,618,438	△ 713,162	97.5

(歳 出)

(単位：千円・%)

科 目	予 算 現 額				計	支出済額	予算現額と 支出済額と の 比 較	執 行 率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び 流用増減				
1 総 務 費	417,038	△ 22,343	0	0	394,695	369,646	25,049	93.7
2 保 険 給 付 費	19,928,951	700	0	137	19,929,788	19,324,880	604,908	97.0
3 共 同 事 業 拠 出 金	5	0	0	0	5	0	5	0.0
4 国民健康保険 事業費納付金	7,444,531	0	0	0	7,444,531	7,444,528	3	100.0
5 保 健 事 業 費	333,716	0	0	0	333,716	284,258	49,458	85.2
6 基 金 積 立 金	157	34,295	0	0	34,452	34,302	150	99.6
7 諸 支 出 金	23,586	111,177	0	0	134,763	133,272	1,491	98.9
8 予 備 費	59,787	0	0	△ 137	59,650	0	59,650	0.0
歳 出 合 計	28,207,771	123,829	0	0	28,331,600	27,590,886	740,714	97.4

○国民健康保険関係

(1) 国民健康保険加入世帯数・被保険者数

○年度末（令和4年3月末）

世帯数 (世帯)	総人口 (人)	国民健康保険加入世帯数		被保険者数	
		世帯数 (世帯)	加入率 (%)	被保険者数 (人)	加入率 (%)
136,781	272,752	38,626	28.24	56,907	20.86

○年間平均

区分	国保加入世帯数 (世帯)	被保険者数 (人)		
		合計	うち 一般被保険者	うち 退職被保険者
令和3年3月末時点	39,276	58,669	58,669	0
令和3年4月末時点	39,751	59,364	59,364	0
令和3年5月末時点	39,690	59,133	59,133	0
令和3年6月末時点	39,650	59,002	59,002	0
令和3年7月末時点	39,507	58,651	58,651	0
令和3年8月末時点	39,365	58,399	58,399	0
令和3年9月末時点	39,289	58,269	58,269	0
令和3年10月末時点	39,224	58,111	58,111	0
令和3年11月末時点	39,103	57,834	57,834	0
令和3年12月末時点	39,092	57,807	57,807	0
令和4年1月末時点	38,975	57,634	57,634	0
令和4年2月末時点	38,837	57,337	57,337	0
年間平均	39,313	58,351	58,351	0

(2) 国民健康保険税

○収入実績

区分	調定額 (円)	収入額 (円)	未還付額 (円)	収納率(未還付除く) (%)	1世帯当たり調定額 (円)	1人当たり調定額 (円)
現年分	4,869,608,300	4,488,728,936	4,785,147	92.08	123,868	83,454
滞納繰越分	2,515,321,579	350,249,332	601,221	13.90		
合計	7,384,929,879	4,838,978,268	5,386,368	65.45		

○国民健康保険税率

区分	所得割 (%)	均等割 (円)	平等割 (円)	賦課限度額 (円)
医療分	9.71%	20,040	24,720	630,000
後期高齢者 支援金分	2.46%	6,360	7,680	190,000
介護納付金分	2.74%	13,800	—	170,000

(3) 保険給付

○療養諸費（費用額）

区分	療養の給付			療養費等		合計
	件数 (件)	日数 (日)	費用額 (円)	件数 (件)	費用額 (円)	費用額 (円)
一般被保険者	1,045,710	1,159,517	22,343,309,191	9,435	103,720,215	22,447,029,406
退職被保険者	△ 1	△ 1	△ 4,510	0	0	△ 4,510
合計	1,045,709	1,159,516	22,343,304,681	9,435	103,720,215	22,447,024,896

区分	療養の給付			療養費等		合計
	1件当たり (円)	1日当たり (円)	1人当たり (円)	1件当たり (円)	1人当たり (円)	1人当たり (円)
一般被保険者	21,367	19,269	382,912	10,993	1,778	384,690
退職被保険者	-	-	-	-	-	-
合計	21,367	19,270	382,912	10,993	1,778	384,690

○療養諸費（保険者負担額）

区分	療養の給付 (円)	療養費等 (円)	合計 (円)	加入者1人当たり (円)
一般被保険者	16,450,611,782	75,854,100	16,526,465,882	283,225
退職被保険者	△ 3,157	0	△ 3,157	-
合計	16,450,608,625	75,854,100	16,526,462,725	283,225

○その他保険給付費

区分		件数 (件)	給付費 (円)	1件当たり (円)
高額療養費	一般被保険者	43,711	2,520,495,045	57,663
	退職被保険者	0	0	0
高額介護合算 療養費	一般被保険者	38	1,014,619	26,701
	退職被保険者	0	0	0
出産育児費		96	43,420,511	452,297
葬祭費		443	22,150,000	50,000

(4) 保健事業費

区分	件数 (件)	助成額 (円)	1件当たり (円)
人間ドック	1,205	43,225,789	35,872
脳ドック	174	3,193,338	18,353
がん検診	9,954	5,308,860	533
若年健康診査	375	2,067,048	5,512

(3) 宅地造成事業特別会計

(歳 入)

(単位：千円・%)

科 目	予 算 現 額				収入済額	予算現額と 収入済額と の 比 較	執 行 率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越財源 充 当 額	計			
1 財 産 収 入	0	256,561	0	256,561	256,561	0	100.0
2 繰 越 金	12,811	940	0	13,751	13,751	0	100.0
3 諸 収 入	57	0	0	57	154	97	270.2
歳 入 合 計	12,868	257,501	0	270,369	270,466	97	100.0

(歳 出)

(単位：千円・%)

科 目	予 算 現 額				支出済額	予算現額と 支出済額と の 比 較	執 行 率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	計			
1 石江土地区画 整理事業費	1,348	0	0	1,348	1,210	138	89.8
2 公 債 費	313	174,007	0	174,320	174,320	0	100.0
3 予 備 費	11,207	83,494	0	94,701	0	94,701	0.0
歳 出 合 計	12,868	257,501	0	270,369	175,530	94,839	64.9

○石江土地区画整理事業（宅地造成事業特別会計分）

1. 事業実施及び保留地処分状況

区分		実施計画 平成14年度 ～ 令和5年度	施行済			残事業	
			令和2年度末	令和3年度施行	計		
事業費	(千円)	4,300,560	4,300,560	0	4,300,560	0	
面積	(㎡)	64,237	64,237	0	64,237	0	
保留地	処分面積	(㎡)	43,972	42,008	1,964	43,972	0
	処分額	(千円)	4,300,560	4,043,999	256,561	4,300,560	0

2. 令和3年度実施事業

事業の区分	事業の概要	事業費
委託料	一般保留地等管理業務委託料	187千円
事務費	石江土地区画整理事業に係る事務費等	1,023千円
計		1,210千円

(4) 卸売市場事業特別会計

(歳入)

(単位：千円・%)

科目	予算現額				収入済額	予算現額と収入済額との比較	執行率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越財源充当額	計			
1 使用料及び手数料	360,746	△ 24,633	0	336,113	342,368	6,255	101.9
2 繰入金	238,858	19,055	0	257,913	257,913	0	100.0
3 繰越金	1	11,340	0	11,341	11,341	0	100.0
4 諸収入	111,644	0	0	111,644	114,611	2,967	102.7
5 市債	27,600	4,000	0	31,600	28,000	△ 3,600	88.6
歳入合計	738,849	9,762	0	748,611	754,233	5,622	100.8

(歳出)

(単位：千円・%)

科目	予算現額				支出済額	予算現額と支出済額との比較	執行率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	計			
1 卸売市場事業費	367,370	9,762	0	377,132	371,382	5,750	98.5
2 公債費	371,479	0	0	371,479	368,970	2,509	99.3
歳出合計	738,849	9,762	0	748,611	740,352	8,259	98.9

○取扱高実績表

(1) 青果部

(単位：kg・円)

品目	数量	金額
野菜	49,185,211	7,863,157,188
果実	10,770,373	3,351,699,282
加工品・その他	87,993	64,534,296
鳥卵	27,400	7,239,383
計	60,070,977	11,286,630,149

(2) 水産物部

(単位：kg・円)

品目	数量	金額
鮮魚	9,230,569	7,242,788,631
冷凍品	5,570,680	6,131,277,809
塩干加工品	4,210,036	5,210,211,792
計	19,011,285	18,584,278,232

(3) 花き部

(単位：本・鉢・円)

品目	数量	金額
切り花	8,648,031	681,549,209
枝物	259,815	28,812,234
鉢物	65,136	40,985,256
その他	206,502	15,588,314
計	9,179,484	766,935,013

(5) 介護保険事業特別会計

(歳 入)

(単位：千円・%)

科 目	予 算 現 額				収入済額	予 算 現 額 と 収 入 比 較	執 行 率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越財源 充 当 額	計			
1 保 険 料	6,012,151	△ 4,664	0	6,007,487	5,970,725	△ 36,762	99.4
2 使用料及び 手数料	711	0	0	711	572	△ 139	80.5
3 国庫支出金	7,768,666	3,698	0	7,772,364	7,649,949	△ 122,415	98.4
4 支 払 基 金 交 付 金	8,077,557	0	0	8,077,557	8,077,444	△ 113	100.0
5 県 支 出 金	4,145,664	△ 2	0	4,145,662	4,216,185	70,523	101.7
6 繰 入 金	4,798,621	21,911	0	4,820,532	4,668,187	△ 152,345	96.8
7 繰 越 金	1	316,446	0	316,447	316,447	0	100.0
8 諸 収 入	4,481	3,555	0	8,036	9,335	1,299	116.2
9 財 産 収 入	1,390	0	0	1,390	29	△ 1,361	2.1
歳 入 合 計	30,809,242	340,944	0	31,150,186	30,908,873	△ 241,313	99.2

(歳 出)

(単位：千円・%)

科 目	予 算 現 額				支出済額	予 算 現 額 と 支 出 比 較	執 行 率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	計			
1 総 務 費	486,836	△ 3,357	0	483,479	466,463	17,016	96.5
2 保険給付費	29,109,081	0	0	29,109,081	28,584,268	524,813	98.2
3 地 域 支 援 事 業 費	1,203,014	△ 12	0	1,203,002	1,129,210	73,792	93.9
4 基金積立金	1,390	158,224	0	159,614	158,253	1,361	99.1
5 諸 支 出 金	8,921	186,089	0	195,010	193,748	1,262	99.4
歳 出 合 計	30,809,242	340,944	0	31,150,186	30,531,942	618,244	98.0

○介護保険関係

(1) 年度末における第1号被保険者(65歳以上の方)のいる世帯数と被保険者数

◆世帯数

(単位:世帯・%)

総世帯数	第1号被保険者のいる世帯数	構成比
136,781	64,353	47.05

◆被保険者数

(単位:人・%)

総人口	第1号被保険者	65歳以上 75歳未満	75歳以上	構成比	第2号被保険者 (40歳以上 65歳未満)
		44,000	43,604		
272,752	87,604	44,000	43,604	32.12	96,794

(2) 年度末における要介護認定者数

(単位:人・%)

区 分	要支援	要支援	要介護	要介護	要介護	要介護	要介護	計
	1	2	1	2	3	4	5	
要介護認定者数	1,918	1,916	3,670	3,395	2,308	2,240	1,867	17,314
第1号被保険者数	1,905	1,903	3,598	3,300	2,251	2,197	1,823	16,977
第2号被保険者数	13	13	72	95	57	43	44	337
構成比	11.08	11.07	21.19	19.61	13.33	12.94	10.78	100.00

(3) 介護サービス給付実績

保険給付費合計 28,584,268千円

(単位:人・件・千円)

区 分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
① 居宅サービス								
年間利用者数	5,653	8,704	35,190	31,818	19,076	15,596	13,131	129,168
年間給付額	118,412	246,528	2,482,728	2,959,494	2,720,859	3,090,603	3,372,990	14,991,614
1人当たり給付額	21	28	71	93	143	198	257	116
(居宅サービス計画費) ※給付費は居宅サービスのうち居宅サービス計画費分の再掲								
延べ件数	5,354	8,371	33,875	29,654	16,290	13,369	11,269	118,182
年間給付額	24,429	37,673	501,717	440,350	296,081	246,721	205,813	1,752,784
(福祉用具購入費の支給) ※給付費は居宅サービスのうち福祉用具購入費分の再掲								
利用件数	89	106	252	217	135	125	46	970
年間給付額	2,556	2,889	7,730	7,261	4,955	5,082	2,016	32,489
1件当たり給付額	29	27	31	33	37	41	44	33
(住宅改修費の支給) ※給付費は居宅サービスのうち住宅改修費分の再掲								
利用件数	111	125	241	160	65	66	22	790
年間給付額	8,769	9,084	15,157	12,178	4,561	4,063	1,588	55,400
1件当たり給付額	79	73	63	76	70	62	72	70

② 地域密着型サービス									
	年間利用者数	43	61	7,456	8,568	7,567	5,518	3,986	33,199
	年間給付額	1,984	8,102	689,344	1,227,419	1,482,743	1,183,835	918,527	5,511,954
	1人当たり給付額	46	133	92	143	196	215	230	166
③ 施設サービス		介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護療養型医療施設	介護医療院			計	
	平均入所者数	846	993	87	32			1,958	
	年間給付額	2,716,251	3,292,957	348,957	124,858			6,483,023	
	1人当たり給付額	3,211	3,316	4,011	3,902			3,311	
④ その他		高額介護サービス		高額医療合算介護サービス		特定入所者介護サービス		審査支払手数料	
	件数	62,611		2,697		41,771		432,483	
	年間給付額	827,863		74,024		665,084		30,706	

(4) 第1号被保険者介護保険料収納状況 (単位：千円・%)

区分	調定額	収入済額	未還付額	収納率 (未還付除く)
介護保険料	6,102,537	5,970,725	6,608	97.73
現年度分 特別徴収保険料	5,388,361	5,394,599	6,238	100.00
現年度分 普通徴収保険料	595,170	550,551	332	92.45
滞納繰越分 普通徴収保険料	119,006	25,575	38	21.46

(6) 母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計

(歳 入)

(単位：千円・%)

科 目	予 算 現 額				収入済額	予 算 現 額 と 収 入 済 額 と の 比 較	執 行 率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越財源 充 当 額	計			
1 繰 入 金	3,527	0	0	3,527	2,115	△ 1,412	60.0
2 繰 越 金	1	88,618	0	88,619	88,619	0	100.0
3 諸 収 入	63,751	0	0	63,751	69,357	5,606	108.8
歳 入 合 計	67,279	88,618	0	155,897	160,091	4,194	102.7

(歳 出)

(単位：千円・%)

科 目	予 算 現 額				支出済額	予 算 現 額 と 支 出 済 額 と の 比 較	執 行 率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	計			
1 母子父子寡婦 福祉資金貸付費	67,279	88,618	0	155,897	35,797	120,100	23.0
歳 出 合 計	67,279	88,618	0	155,897	35,797	120,100	23.0

○母子父子寡婦福祉資金貸付

母子家庭、父子家庭及び寡婦の経済的自立の助成と生活意欲の助長を図るため、各種資金の貸付を行っています。

貸付実績

・修学資金	41名	21,738千円
・修業資金	2名	1,152千円
・就学支度資金	8名	3,316千円
・技能習得資金	1名	492千円
・生活資金	4名	5,508千円

(7) 後期高齢者医療特別会計

(歳入)

(単位：千円・%)

科目	予 算 現 額				計	収入済額	予算現額と 収入済額と の比較	執行率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越財源 充当額					
1 後期高齢者 医療保険料	2,415,794	0	0		2,415,794	2,445,550	29,756	101.2
2 使用料及び 手数料	379	0	0		379	349	△ 30	92.1
3 繰入金	1,036,832	△ 11,246	0		1,025,586	1,014,842	△ 10,744	99.0
4 繰越金	1	65,681	0		65,682	65,682	0	100.0
5 諸収入	204,085	37	0		204,122	168,472	△ 35,650	82.5
歳入合計	3,657,091	54,472	0		3,711,563	3,694,895	△ 16,668	99.6

(歳出)

(単位：千円・%)

科目	予 算 現 額				計	支出済額	予算現額と 支出済額と の比較	執行率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び 流用増減				
1 総務費	99,851	△ 4,912	0	0	94,939	91,212	3,727	96.1
2 後期高齢者医療 広域連合納付金	3,319,226	59,347	0	0	3,378,573	3,341,027	37,546	98.9
3 保健事業費	233,650	37	0	0	233,687	194,801	38,886	83.4
4 諸支出金	4,364	0	0	0	4,364	4,119	245	94.4
歳出合計	3,657,091	54,472	0	0	3,711,563	3,631,159	80,404	97.8

○後期高齢者医療関係

(1) 後期高齢者被保険者数

区分	被保険者数 (人)	うち75歳以上 (人)	うち障害認定者数 [65歳～74歳] (人)
令和3年3月末時点	42,240	40,401	1,839
令和3年4月末時点	42,200	40,351	1,849
令和3年5月末時点	42,135	40,286	1,849
令和3年6月末時点	42,143	40,291	1,852
令和3年7月末時点	42,148	40,299	1,849
令和3年8月末時点	42,117	40,285	1,832
令和3年9月末時点	42,139	40,320	1,819
令和3年10月末時点	42,234	40,419	1,815
令和3年11月末時点	42,316	40,516	1,800
令和3年12月末時点	42,337	40,546	1,791
令和4年1月末時点	42,464	40,681	1,783
令和4年2月末時点	42,613	40,850	1,763
年間平均	42,257	40,437	1,820

(2) 後期高齢者医療保険料

○収入実績

区分	調定額 (円)	収入額 (円)	未還付額 (円)	収納率(未還付除く) (%)	1人当たり調定額 (円)
現年分	2,446,100,500	2,434,843,356	5,074,898	99.33	57,886
滞納繰越分	31,566,665	10,707,091	11,100	33.88	
合計	2,477,667,165	2,445,550,447	5,085,998	98.5	

○後期高齢者医療保険料率

所得割 (%)	均等割 (円)	賦課限度額 (円)
8.80	44,400	660,000

(3) 保健事業費

区分	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)
後期高齢者 健康診査	39,277	13,434	34.2
後期高齢者 歯科口腔健診	39,277	2,082	5.3

区分	受診件数 (件)	助成額 (円)	1件当たり (円)
人間ドック	383	13,764,269	35,938
脳ドック	95	1,636,006	17,221

(8) 駐車場事業特別会計

(歳 入)

(単位：千円・%)

科 目	予 算 現 額				計	収入済額	予算現額と 収入済額と の 比 較	執 行 率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越財源 充 当 額					
1 使用料及び 手 数 料	99,058	△ 35,210	0		63,848	63,291	△ 557	99.1
2 繰 入 金	144,820	35,210	0		180,030	180,030	0	100.0
3 繰 越 金	1	15,848	0		15,849	15,849	0	100.0
4 諸 収 入	0	0	0		0	4	4	-
歳 入 合 計	243,879	15,848	0		259,727	259,174	△ 553	99.8

(歳 出)

(単位：千円・%)

科 目	予 算 現 額				計	支出済額	予算現額と 支出済額と の 比 較	執 行 率
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費支出 及び 流用増減				
1 駐 車 場 事 業 費	207,044	0	0	0	207,044	204,990	2,054	99.0
2 公 債 費	31,835	0	0	0	31,835	31,833	2	100.0
3 予 備 費	5,000	15,848	0	0	20,848	0	20,848	0.0
歳 出 合 計	243,879	15,848	0	0	259,727	236,823	22,904	91.2

○駐車場事業特別会計

道路交通の円滑化を図り、もって公衆の利便に資するとともに、都市機能の維持及び商店街振興等に寄与することを目的として駐車場の整備を進めてまいりました。

	駐車場名	供用開始年月日	階層	使用面積(m ²)	収容台数(台)	総事業費(千円)
1	青森市文化会館地下駐車場	S57.11.3	地下1階	3,675	114	810,000
2	青森市役所庁舎前駐車場	S63.6.1	地上	1,194	93	51,930
3	青森駅前公園地下駐車場	H元.4.1	地下1階	3,860	96	1,171,846
4	アウガ駐車場	H13.1.22	地上9階	16,461	522	1,714,736
5	青森市民ホール地下駐車場	H19.4.1	地下1階	2,043	34	194,144

4. 財政指標

(1) 財政指標

財政の健全化に関する財政指標

平成19年6月に公布された「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」は、地方公共団体の財政破綻を未然に防止するため、地方公共団体の財政の健全化を判断する指標を定めるとともに、破綻状態の「財政再生団体」とその一步手前の「早期健全化団体」となる数値基準を設定し、北海道夕張市のように財政が破綻してしまう前にできるだけ早期に財政健全化を把握し、改善に着手する制度です。これらの指標は、公表を義務付けることで地方自治体の財政状況のチェック意識の向上が図られます。

旧制度

地方財政再建促進特別措置法

◆赤字団体の**申し出**により財政再建計画を策定

赤字比率5%以上の県、20%以上の市町村は、法に基づく財政再建を行わなければ建設地方債を発行できない。

【課題】

- ・分かりやすい財政情報の公開等が不十分。
- ・再建団体の基準しがなく早期是正機能がない。
- ・普通会計を中心とした収支のみの指標で、ストック(負債等)の財政状況に課題があっても対象とならない。
- ・公営企業にも早期是正機能がない。

現行制度

財政の健全化に関する法律

- ①指標整備と情報開示の徹底
 - ・フロー指標:実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率
 - ・ストック指標:将来負担比率(公社、三セク等を含めた実質的負債による指標)
 - ・監査委員の審査に付し議会に報告し、公表
- ②自主的な改善努力による財政健全化
 - ・財政健全化計画の策定
 - ・実施状況を毎年度議会に報告し、公表
 - ・早期健全化が著しく困難と認められるときは総務大臣又は知事が勧告
- ③国等の関与による確実な再生
 - ・財政再生計画の策定
 - ・財政運営が計画に適合しないと認められる場合等においては、予算の変更等を勧告

【財政指標における各種基準】

	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	都道府県:3.75% 市町村:11.25~15%	都道府県:5% 市町村:20%
連結実質赤字比率	都道府県:8.75% 市町村:16.25~20%	都道府県:15% (注) 市町村:30%
実質公債費比率	25% (都道府県・市町村)	35% (都道府県・市町村)
将来負担比率	都道府県・政令市:400% 市町村:350%	—
公営企業における資金不足比率	20%	—

※市町村の基準値については各団体の財政規模に応じて算出する。

注)経過的基準引き上げ(市町村 平成21~22年度:40% 平成23年度:35% 平成24年度以降30%)

財政指標の公表は平成19年度決算から実施

【令和3年度青森市の決算における財政健全化に関する財政指標】

(単位:%)

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率	資金不足比率 (※2)
令和3年度 算定値	- ※1(△7.01)	- ※1(△15.32)	13.2	82.3	8.9 2.1
(参考) 令和2年度	- ※1(△3.54)	- ※1(△13.18)	14.2	89.3	9.9 11.7
早期健全化基準値	11.25	16.25	25.0	350.0	20.0
財政再生基準値	20.00	30.00	35.0		

※1 :「実質赤字額」及び「連結実質赤字額」がない場合は「-」となる。()書きは実質収支比率を負の値で表記したものの。

※2 :「資金不足比率」は上段が自動車運送事業会計、下段が病院事業会計における比率である。
(その他の会計においては資金不足は発生していない。)

【実質赤字比率】

一般会計等における実質収支は4,874,201千円の黒字となり、実質赤字額は生じていません。

【連結実質赤字比率】

全会計のうち病院事業会計においては191,242千円、自動車運送事業会計においては143,142千円の資金不足(赤字)が生じたものの、全体では10,651,539千円の黒字となったため、連結ベースでの実質赤字額は生じていません。

【実質公債費比率】

地方債の発行を抑制してきたことに伴う元利償還金の減少等により、実質公債費比率は前年度に比べ1.0ポイント改善の13.2%となりました。

【将来負担比率】

地方債の発行を抑制してきたことに伴う地方債残高の減少等により、将来負担比率は前年度に比べ7.0ポイント改善の82.3%となりました。

【資金不足比率】

自動車運送事業会計においては、新型コロナウイルス感染症拡大により利用者数の減少があったものの、特別減収対策企業債の発行等により資金不足比率は前年度に比べ1.0ポイント改善の8.9%となりました。また、病院事業会計においても、前年度に続き資金不足が発生しましたが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う受診控えの改善や新型コロナウイルス感染症に係る補助金等により、前年度に比べ9.6ポイント改善の2.1%となりました。

財政指標の概要

◆実質赤字比率(フロー指標)

- ・一般会計等を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する割合
- ・実質赤字比率(額)が大きいほど財政状況が悪化しています。

◆連結実質赤字比率(フロー指標)

- ・全会計(一般会計等、公営事業会計、公営企業会計)を対象とした連結ベースの実質赤字の標準財政規模に対する割合
- ・実質赤字額がある会計が多いほど財政状況が悪化しています。

◆実質公債費比率(フロー指標)

- ・一般会計等が負担する元利償還金と準元利償還金の標準財政規模に対する割合(3ヵ年平均)
- ・毎年度経常的に収入される財源のうち、公債費や公営企業債に対する繰出金などの公債費に準ずるものを含めた実質的な公債費相当額に充当された一般財源の割合を表しています。

◆将来負担比率(ストック指標)

- ・一般会計等が将来負担すべき実質的な負債(公債費、退職手当、損失補償している公社、第三セクター等の負債など)から充当可能な基金や交付税措置額等を差し引いたものの標準財政規模等に対する割合(実質公債費比率を負債のストック面に置き直したもの)
- ・比率が大きいほど、一般会計等が抱える負債が大きいことを表します。

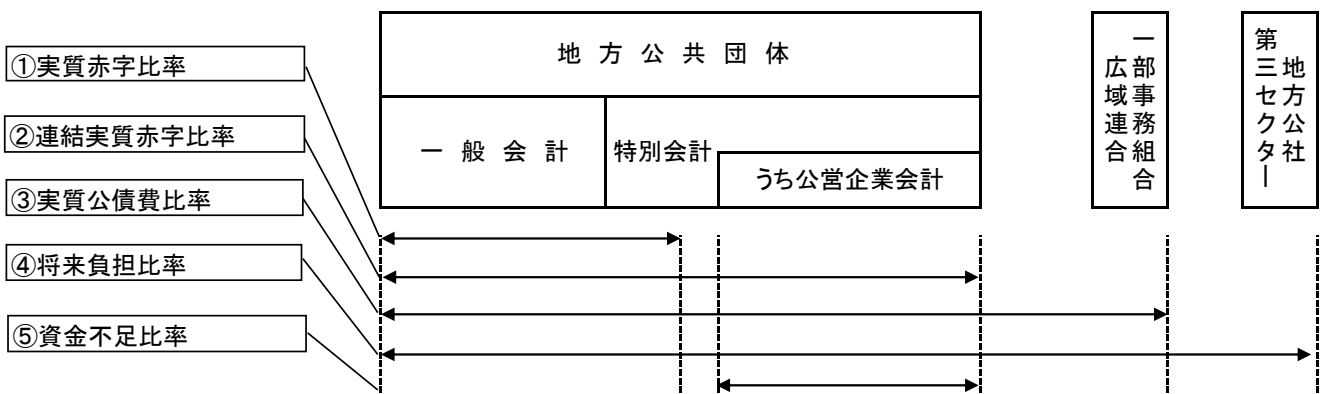
◆資金不足比率(フロー指標)

- ・公営企業会計における各会計ごとの資金不足額(一般会計等の実質赤字に相当するもの)の事業規模に対する割合
- ・比率が大きいほど経営状況が悪化しています。

※「標準財政規模」

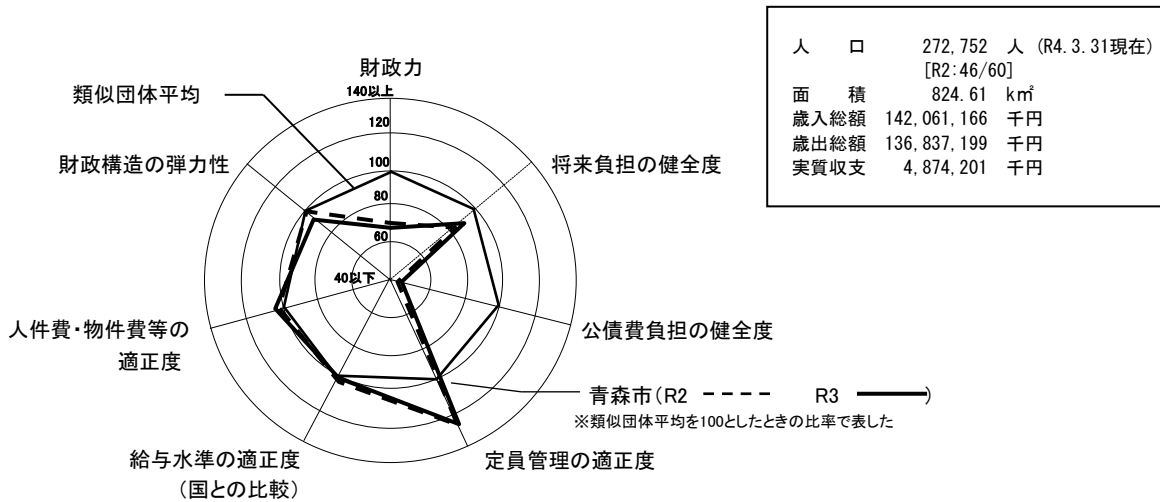
・・・地方公共団体が通常水準の行政活動を行う上で必要な一般財源の総量

健全化判断比率等の対象



(2) 令和3年度普通会計決算統計調査による財政比較分析表

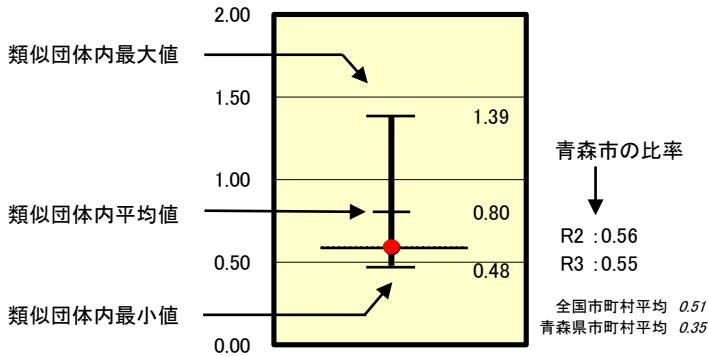
※ 類似団体は、中核市の令和2年度決算による。[出典:都市要覧 中核市市長会]



財政力

財政力指数

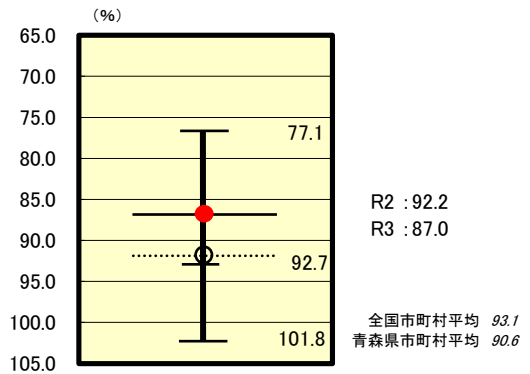
[R2:55/60]※類似団体内での順位



財政構造の弾力性

経常収支比率

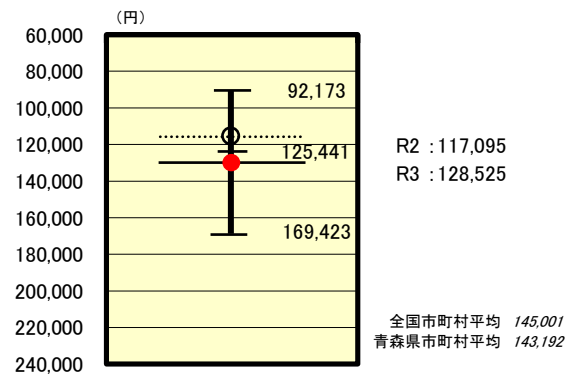
[R2:27/60]



人件費・物件費等の適正度

人口1人当たり人件費・物件費等決算額

[R2:32/60]

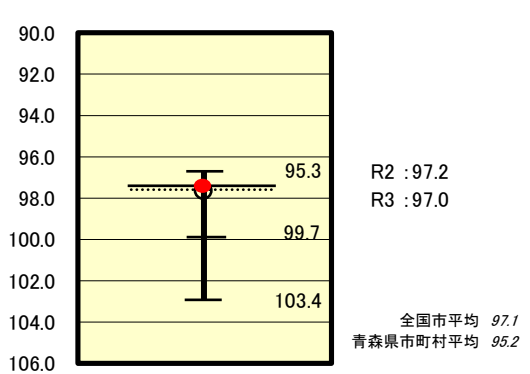


※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

給与水準の適正度(国との比較)

ラスパイレス指数

[R2:2/60]



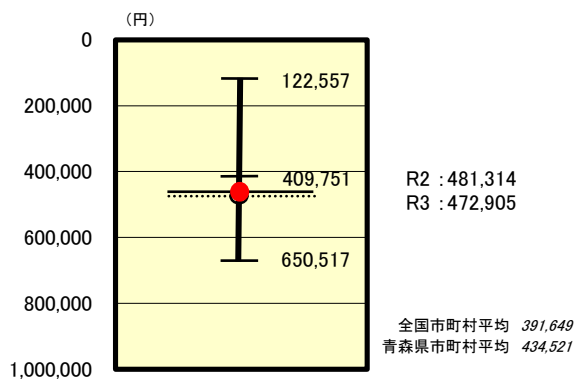
※1 令和2年度ラスパイレス指数: 令和2年4月1日現在

※2 令和3年度ラスパイレス指数: 令和3年4月1日現在

※3 類似団体との比較にあたっては、令和3年4月1日現在のラスパイレス指数を用いている。

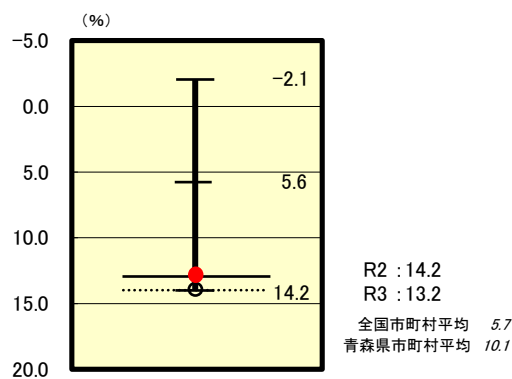
将来負担の健全度

人口1人当たり地方債現在高
[R2:45/60]



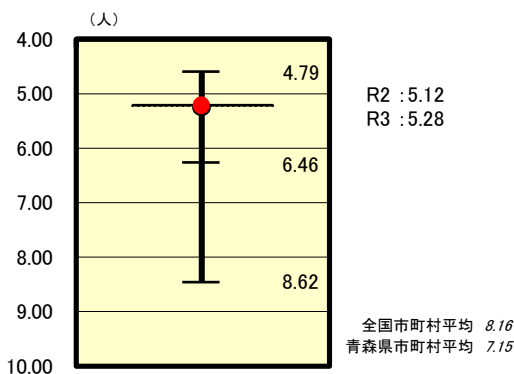
公債費負担の健全度

実質公債費比率
[R2:60/60]



定員管理の適正度

人口1,000人当たり職員数
[R2:3/60]



※「人件費・物件費等の適正度」・「将来負担の健全度」・「定員管理の適正度」の項目における「全国市町村平均」・「青森県市町村平均」の算出にあたっては、国の調査基準日の変更に伴い、1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を積算基礎とした。

※1 令和2年度職員数:令和3年4月1日現在
※2 令和3年度職員数:令和4年4月1日現在

【財政力指数】

普通交付税の算定においては高齢者保健福祉費の増や地域デジタル社会推進費の新設に伴い基準財政需要額が増加したことなどにより、単年度の財政力指数は前年度より0.03ポイント減少し0.54となり、過去3カ年の平均で前年度より0.01ポイント減少の0.55となりました。なお、類似団体と比較すると下位に位置しており、本市の財政は依然として厳しい状況にあります。

【経常収支比率】

歳入において市税や地方消費税交付金、普通交付税等の経常一般財源が増加したため、経常収支比率は前年度より5.2ポイント減少の87.0%となりました。

【人口1人当たりの人件費・物件費等決算額】

新型コロナウイルスワクチン接種関連経費や豪雪に伴う物件費や維持補修費の増により、人口1人当たりの人件費・物件費等決算額は前年度に比べ11,430円増加の128,525円となりました。なお、類似団体と比較すると平均をやや下回っています。

【ラスパイレス指数】【人口1,000人当たり職員数】

人事院勧告による給与改定の影響等により、ラスパイレス指数は前年度に比べて0.2ポイント減少の97.0%となりました。人口1,000人当たり職員数については前年度に比べて0.16人増加の5.28人となりました。なお、類似団体と比較すると、ともに平均よりも低い数値となっています。

【人口1人当たり地方債現在高】

地方債の発行を抑制したことに伴う地方債残高の減少等により、人口1人当たりの地方債残高は前年度に比べ8,409円減少の472,905円となりました。なお、類似団体と比較すると依然として高い数値となっています。

【実質公債費比率】

地方債の発行を抑制したことに伴う元利償還金の減少等により、実質公債費比率は前年度に比べ1.0ポイント改善の13.2%となりました。なお、類似団体と比較すると下位に位置しています。

第3. 主要な施策の成果の説明

1. しごと創り
2. ひと創り
3. まち創り
4. やさしい街
5. つよい街
6. かがやく街
7. 推進体制

■表の見方

基本政策	青森市総合計画前期基本計画（以下「前期基本計画」という。）における「基本政策」、「政策」、「施策」の番号と名称を記載しています。							
政策								
施策								
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値	R1	R2	R3	R4	R5
<ul style="list-style-type: none"> ・ 前期基本計画における「目標とする指標」に係る指標、指標の説明、目指すべき方向及び基準値を記載しています。 ・ ◎印が付いている指標は青森市総合戦略2020-2024の指標も兼ねています。 				目標値	前期基本計画における「目標とする指標」に係る目標値及び実績値を記載しています。			
				実績値				
<p>※達成度評価の説明</p> <p>A：順調 実績値がその年度の目標値を100%以上達成</p> <p>B：概ね順調 実績値がその年度の目標値を概ね（75%以上100%未満）達成</p> <p>C：やや遅れている 実績値がその年度の目標値の50%～75%未満</p> <p>D：遅れている 実績値がその年度の目標値の50%未満</p>								
（単位：千円）								
区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名			
<p>区分 ： 「新規」、「拡充」等の区分を記載しています。</p> <p>事業名 ： 各施策に係る主要事業名を記載しています。</p> <p>成果の説明 ： 事業の成果の説明について記載しています。</p> <p>決算額 ： 決算額を千円単位で記載しています。</p> <p>款項目等 ： 款項目を記載しています。 なお、一般会計以外の会計の場合には、款項目の前に各会計を示す記号を記載しています。 例）国保…国民健康保険事業特別会計、病院…病院事業会計</p> <p>部局課名 ： 令和3年度末における担当部局課名を記載しています。</p>								

基本政策	第1章	しごと創り										
政策	第1節	産業の振興・雇用対策の推進										
施策	第1項	地域ベンチャー支援の推進										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
創業件数◎	AOMORI STARTUP CENTERの支援による市内での年間創業件数		+	H30	20	件	目標値	22	24	26	28	30
							実績値	20	19	10		
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、創業件数は10件となり、目標値を下回りました。											
D												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
新規	地域企業ビジネス支援拠点運営事業(連携)	<p>経営に関する豊富な知見を有する支援人材により一貫した事業者支援を行う「経営の総合相談窓口」を令和3年10月に「AOMORI STARTUP CENTER」内に開設し、起業・創業から新事業展開など様々な経営課題にワンストップで対応することにより、新たなビジネスの創出や地域企業の経営力強化に取り組みました。</p> <p>【令和3年度実績(令和3年10月～令和4年3月)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・創業件数 4件 ・相談件数 1,540件 ・本事業、地域貢献人材マッチング支援事業及び地域ベンチャー支援事業(以下「本事業及び関連事業」という。)を通じて課題解決や資金調達等の事業効果が得られた事業者数 56件 ・本事業及び関連事業による雇用創出数 2人 	26,026	7・1・2	経済部 新ビジネス支援課
新規	地域貢献人材マッチング支援事業	<p>コロナ禍におけるリモートワーク等の働き方の多様化を背景に、優秀な外部人材を活用したい地域企業と専門スキルを地域貢献に生かしたい都市部の人材等とのマッチングを支援し、経営課題の解決やUIJターンの促進、関係人口の創出を図りました。</p> <p>【令和3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セミナー等参加事業者数 53社 ・マッチング件数 2件 	3,320	7・1・2	経済部 新ビジネス支援課
継続	地域ベンチャー支援事業	<p>ポストコロナを見据え、地域経済の活性化を目指す中小企業や新事業展開を考えている企業、または成長意欲の高い事業主に対して、専門機関による集中的な支援や事業連携の促進を図ることで企業の成長を加速させるとともに、起業や新たな事業など「スタートアップ」に先進的に取り組む自治体で構成されるスタートアップ都市推進協議会(会長：福岡市長)によるマッチングイベント等に参加し、事業者を支援しました。</p> <p>【令和3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○青森アクセラレータープログラム <ul style="list-style-type: none"> ・採択事業者数 インキュベーションコース 3社 アクセラレーションコース 5社 ○ジャパン・スタートアップ・セレクション the 8th Edition ※オンライン開催 <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年2月1日(火)～2日(水) 参加事業者数 3社 	10,487	7・1・2	経済部 新ビジネス支援課
継続	学生ビジネスアイデアコンテスト開催事業(連携)	<p>学生等の起業マインドの醸成を図るため、市内大学等の学生により、東青地域の課題解決等をテーマとしたビジネスアイデアコンテスト「Aomori Business Challenge GATE」を開催しました。</p> <p>【令和3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加チーム数 6チーム ・参加者数(オンライン視聴者含む) 110人 	581	7・1・2	経済部 新ビジネス支援課
継続	あおもりフィールドスタディ支援事業(連携)	<p>経済活性化や産業振興等をテーマに、学生団体等が多様な主体と連携して行う地域の課題解決や将来の起業につながるフィールドスタディ(現地学習)を支援し、産学官連携による地域経済活性化と若手リーダー人材の育成を図りました。</p> <p>【令和3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生団体等が実施した事業数 5事業 	1,835	7・1・2	経済部 経済政策課

基本政策	第1章	しごと創り									
政策	第1節	産業の振興・雇用対策の推進									
施策	第2項	地域資源を活かした産業の育成									
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5		
設備投資件数	市内事業者が、設備投資を対象とする市の支援制度を活用した件数	+	H29	201	件	目標値	201	201	201	201	201
						実績値	207	125	171		
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、設備投資件数は171件となり、目標値を下回りました。										
B											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	首都圏ビジネス交流拠点運営事業(連携)	<p>東青地域市町村が連携し、首都圏での積極的なシティプロモーションや事業者の販路拡大等を支援するアンテナショップ(AoMoLink赤坂)を運営しました。</p> <p>【令和3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 来館者数 44,275人 取扱品目数 620点(令和4年3月末時点) 売上額 18,480千円 イベント件数 54件 うち町村関連 8件 	48,705	7・1・2	経済部 新ビジネス支援課
拡充	物産振興事業(連携)	<p>市産品のPRと販売促進を図るため、物産振興に取り組む関係団体に負担金を支出し、物産展等の各種事業を展開しました。また、むつ湾広域連携協議会の事業として、陸奥湾沿岸8市町村等が連携した物産イベントを開催しました。</p> <p>【令和3年度実績】</p> <p>むつ湾広域連携協議会の事業として、東京都庁「全国観光PRコーナー」及びAoMoLink赤坂において、物産イベントを開催し、陸奥湾圏域市町村の特産品の販売や観光PRを実施しました。</p>	2,850	7・1・2	経済部 新ビジネス支援課
継続	地場産業振興資金融資事業	<p>設備投資を行う中小企業者を支援するため、必要な資金を長期・低利で融資する制度を設け、金融機関から融資を受ける際に必要となる信用保証料の半額の補給を行いました。</p> <p>【令和3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 融資 91件 651,078千円 信用保証料補給 16,864千円 	286,864	7・1・2	経済部 新ビジネス支援課
新規	青森市プレミアム付商品券事業	<p>長引く新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にある地域経済の回復に向け、市民の生活を応援し市内の消費喚起に繋げるため、販売価格1万円に3千円のプレミアムを付けた商品券を全ての市民に1人1セットが行き渡るよう発行しました。</p> <p>【令和3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 販売数 223,565セット(販売率80.7%) 利用額 2,901,878千円(利用率99.85%) 登録店舗数 2,040店舗 	809,247	7・1・2	経済部 経済政策課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
新規	事業継続支援緊急対策事業	<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受けている市内の事業者の事業継続を図るため、事業所・店舗の運営に必要な経費の一部を助成しました。</p> <p>①家賃支援 【対象者】 飲食・小売業、理美容業等の全19業種 【助成額】 店舗等の賃料月額8割相当額の2か月分を、1事業所・店舗につき20万円、1事業者当たり60万円を上限に助成 【令和3年度実績】 ・助成店舗数 1,667店舗 ・助成金額 230,508千円</p> <p>②自己所有物件事業者支援 【対象者】 飲食・小売業、理美容業等の全19業種 【助成額】 令和3年度に課税された店舗等に係る固定資産税の8割相当額を1か月分の算定基礎額とし、算定基礎額の2か月分を1事業所・店舗につき20万円、1事業者当たり60万円を上限に助成 【令和3年度実績】 ・助成店舗数 518店舗 ・助成金額 44,620千円</p> <p>③感染症対策設備機器等導入支援 【対象者】 飲食・小売業、理美容業等の全19業種 【助成額】 衛生環境の整備、換気の向上及び密集・接触の回避に要する経費の8割相当額を、1事業所・店舗につき10万円、1事業者当たり30万円を上限に助成 【令和3年度実績】 ・助成店舗数 524店舗 ・助成金額 40,855千円</p>	316,210	7・1・2	経済部 経済政策課 新ビジネス支援課
新規	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止協力金給付事業	<p>県の新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく飲食店に対する営業時間短縮要請に伴う、「新型コロナウイルス感染症感染拡大防止協力金」を支給しました。</p> <p>【令和3年度実績】 ・支給店舗数 540店舗 ・支給金額 189,891千円</p>	190,063	7・1・2	経済部 経済政策課

基本政策	第1章	しごと創り										
政策	第1節	産業の振興・雇用対策の推進										
施策	第3項	個性と魅力ある商店街の形成										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
商店街での新規開業件数 ◎	市の支援制度を活用して、商店街で新規に開業した件数 (2018年度からの累計)		+	H30	3	件	目標値	8	13	18	23	28
							実績値	9	13	17		
達成度評価 B	新型コロナウイルス感染症の影響により、商店街での新規開業件数は17件となり、目標値を下回りました。											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	リノベーションまちづくり推進事業 (負担金)	本市のストック（建物・空間等）を活用しながら、民間主導による新たな事業者の育成と遊休不動産の再生を行うリノベーションまちづくりを推進するため、リノベーションスクール及びリノベーションスクール事後セミナーを各1回実施し、新たなビジネスの創出やエリアの魅力と価値の向上を図りました。 【令和3年度実績】 ・本事業を通じた既存ストックのまちづくり活用件数 2件 ・本事業及び波及効果による起業・創業者数 6人 ・本事業及び波及効果による新規雇用者数 13人	6,359	7・1・2	経済部 経済政策課
継続	空き店舗リノベーション支援事業	商店街の商業機能の充実や魅力の向上、にぎわいの創出及び活性化を図るため、商店街内の空き店舗を活用して出店又は事務所等の開設を行う中小企業者等に対し、店舗改装工事費の一部を助成しました。 【令和3年度実績】 ・助成件数 2件	2,026	7・1・2	経済部 経済政策課

基本政策	第1章	しごと創り										
政策	第1節	産業の振興・雇用対策の推進										
施策	第4項	雇用対策の推進										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
若者等の地元就職に関する相談件数	市のUターン就活サポートデスク等における就職相談件数		+	H29	420	件	目標値	484	498	512	526	540
							実績値	313	359	255		
達成度評価 D	新型コロナウイルス感染症の影響により、若者等の地元就職に関する相談件数は255件となり、目標値を下回りました。											
立地企業数	市と立地協定を締結して、本市へ新たに開設された事業所数 (2017年度からの累計)		+	H29	4	件	目標値	10	13	16	19	22
							実績値	10	13	16		
達成度評価 A	立地企業数（2017年度からの累計）は、目標値と同数の16件となりました。											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
新規	あおり新しい働き方支援事業 (連携)	新型コロナウイルスの影響による首都圏等の企業や県外居住者の志向変化を踏まえ、首都圏等の企業に向けた本市の立地環境のプロモーション展開により、サテライトオフィスの立地を始めとする企業誘致を促進するとともに、新規学卒者やUターン希望者への市内企業の情報発信や就職支援により、県外に流出した人材の還流を図り、地域経済の好循環を創出しました。 【令和3年度実績】 ・企業誘致プロモーション動画、VRコンテンツの作成 ・Uターン人材インターンシップ受入促進補助金 利用企業数 1件 ・サテライトオフィストライアル補助金利用企業数 2件 ・青森圏域への立地企業数 3件	7,417	7・1・2	経済部 経済政策課

基本政策	第1章	しごと創り									
政策	第2節	農林水産業の振興									
施策	第1項	あおり産品の販売力の強化									
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値	R1	R2	R3	R4	R5			
商談件数	商談会出展を支援した団体の商談件数	+	H30	31	件	目標値	34	37	40	43	46
						実績値	78	1	58		
達成度評価	商談件数は58件となり、目標値を上回りました。										
A											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
新規	特産品開発支援事業	本市農林水産物の高付加価値化と農林水産業者等の所得向上を図るため、市産品を活用した特産品の開発・改良や販路開拓及び販路拡大に意欲がある生産者等を支援しました。 【令和3年度実績】 ○生産者6次産業化支援事業 ・補助件数 2件 192千円 ○ふるさと納税進呈品導入支援事業 ・補助件数 3件 628千円	926	6・1・3	農林水産部 あおり産品支援課
拡充	あおり産品販売促進事業	本市産農林水産品の域内外への販路を拡大するため、あおり産品販売促進協議会や関係団体と連携しながら、あおり産品キャッチフレーズ「幸たっぷりと青森市」を活用したPRやトップセールスを展開したほか、商談会や展示会等へ出店する事業者等の支援を行いました。 【令和3年度実績】 ・商談会出展を支援した団体の商談件数 58件	12,010	6・1・3	農林水産部 あおり産品支援課
継続	首都圏ビジネス交流拠点運営事業 (連携) 【再掲】	東青地域市町村が連携し、首都圏での積極的なシティプロモーションや事業者の販路拡大等を支援するアンテナショップ(AoMoLink赤坂)を運営しました。 【令和3年度実績】 ・来館者数 44,275人 ・取扱品目数 620点(令和4年3月末時点) ・売上額 18,480千円 ・イベント件数 54件 うち町村関連 8件	48,705	7・1・2	経済部 新ビジネス支援課

基本政策	第1章	しごと創り										
政策	第2節	農林水産業の振興										
施策	第2項	農林水産業の経営体質の強化										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
認定新規就農者数◎	農業経営基盤強化促進法に基づき、新たに農業経営に取り組むために作成する「青年等就農計画」を市に提出して認定を受けた者（各年度）		+	H30	10	経営体	目標値	8	8	8	8	8
							実績値	6	9	8		
達成度評価	認定新規就農者は、目標値と同数の8経営体となりました。											
A												
担い手への農地集積率	本市の耕地面積に占める担い手への農地利用集積面積（自己所有、借入地、特定農作業受託の合計面積）の割合		+	H29	42.3	%	目標値	45.5	47.1	48.7	50.3	51.9
							実績値	48.6	49.9	50.3		
達成度評価	担い手への農地集積率は50.3%となり、目標値を上回りました。											
A												
地域振興作物（高収益作物）の作付面積	市内における地域振興作物（高収益作物：「青森市地域農業再生協議会水田収益力強化ビジョン」において設定している品目）の作付面積		+	H30	36.5	ha	目標値	38.3	40.1	41.9	43.7	45.5
							実績値	34.5	39.5	39.4		
達成度評価	地域振興作物（高収益作物）の作付面積は39.4haとなり、目標値を下回りました。											
B												
漁業生産量◎	市内の漁業生産量の合計		+	H29	11,371	t	目標値	14,201	14,205	14,209	14,214	14,219
							実績値	20,458	14,542	15,540		
達成度評価	漁業生産量は15,540tとなり、目標値を上回りました。											
A												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	スマート農業普及対策事業（連携）	<p>農業就業者の減少と高齢化が進む中、農作業の省力・軽労化を進めるとともに、次世代を担う若手農業者の育成・確保を図るため、農業の新たなステージを切り拓くスマート農業の普及に努め、新技術の導入や就農意欲の醸成を図りました。</p> <p>【令和3年度実績】</p> <p>①スマート農業実証実験 ・パイプハウス側面の開閉作業を自動で行う、自動換気システムの効果について検証しました。（R2、R3実施） ・りんご等の果樹園地において、IoTセンサー・カメラ、ドローンの先端技術を活用したスマート農業技術の実証実験を実施しました。</p> <p>②青森市スマート農業チャレンジ事業（補助） スマート農業の普及のため「青森市スマート農業チャレンジ事業」を実施しました。 ・補助対象者 本市在住の農業者、農業法人等 ・対象経費 スマート農業機器を導入する経費 ・補助率 対象経費の1/2、上限200万円 ・補助件数 9件 ・補助金額 9,545千円</p>	11,621	6・1・3	農林水産部 農業政策課 農業振興センター あおりり産品支援課
新規	水田農業高度化推進事業	<p>本市の基幹産業であるコメの生産を安定的に維持して、稲作経営の安定及び持続的な発展を図るため、スマート農業を活用して更なる水稻の生産コストの低減や水稻栽培の省力化に取り組む農業者団体を支援しました。</p> <p>【令和3年度実績】</p> <p>・スマート農業を活用した航空防除面積 1,710ha</p>	3,971	6・1・3	農林水産部 農業政策課
拡充	農業移住・新規就農サポート事業（連携）	<p>「あおりり就農サポートセンター」において、農業移住・新規就農の促進に向けた就農相談、栽培指導、農業研修等の各種支援を行い、新規就農者の確保・育成を図りました。</p> <p>また、新規就農希望者の掘り起こしに向けた首都圏での相談会を開催しました。</p> <p>【令和3年度実績】</p> <p>・あおりり就農サポートセンターにおける相談件数 126件 〃 巡回指導 633回 ・首都圏における移住就農相談会 1回</p>	8,473	6・1・3	農林水産部 農業政策課

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	新規就農総合支援事業	新規就農者の育成・確保、就農意欲の喚起と定着化を図るため、就農初期段階の青年就農者の取組を支援しました。 【令和3年度実績】 ①農業次世代人材投資事業 経営の不安定な就農初期段階の青年農業者に対し、年間最大1,500千円（夫婦就農の場合は2,250千円）を交付しました。 ・交付実績 44人 47,119千円 ②新規就農定着化支援事業 新規就農者の就農計画の達成に向け、就農初期段階のステップアップに必要な取組経費の一部を支援しました。 ・交付実績 3人 581千円	48,133	6・1・3	農林水産部 農業政策課
拡充	地域おこし協力隊活動支援事業	新規就農を目指す地域おこし協力隊員（就農隊員）を任用し、農業の基礎知識を身に付けてもらいながらSNS等で情報発信することによって、市外からの更なる移住・定住促進を図りました。 【令和3年度実績】 ・地域おこし協力隊員（就農隊員）の任用 1人	4,025	6・1・3	農林水産部 農業振興センター
拡充	農作物鳥獣被害対策事業	ニホンザルなどの鳥獣による農作物被害が増加していることから、鳥獣被害防止特措法に基づき、平成30年3月に策定した「青森市鳥獣被害防止計画」を見直し、被害防止対策に取り組む「青森市鳥獣被害防止対策協議会」を設立するとともに、「青森市鳥獣被害対策実施隊」を設置し、パトロール活動や追払い活動、生息・被害調査等を行い、地域と連携した鳥獣被害防止対策を実施しました。 【令和3年度実績】 ・青森市鳥獣被害対策実施隊による活動 東部…40回 中部…46回 北部…27回 浪岡…30回	2,852	6・1・3	農林水産部 農業政策課
継続	森林経営管理事業	森林の適切な経営や管理を図るため、森林経営管理法に基づき、森林所有者への経営管理意向調査や経営管理権集積計画の作成を行いました。 【令和3年度実績】 ・意向調査（青森地区：内真部、浪岡地区：本郷） ・集積計画（青森地区：奥内、浪岡地区：本郷）	5,305	6・2・2	農林水産部 農地林務課
継続	転作推進事業	米の生産調整、転作物の産地化、担い手農業者の育成を一体的に推進し農業経営の継続を図るため、集団転作に係る活動経費及び水田における市奨励作物の生産経費を支援しました。 【令和3年度実績】 ・転作営農集団育成事業の助成実績 7集団 ・地域振興作物等産地化推進事業の助成実績 21,914a（内訳） トマト：140a、ねぎ：60a、バサラコーン：41a そば：21,616a、たまねぎ：26a、きゅうり：31a	2,862	6・1・3	農林水産部 農業政策課
継続	農業研修事業（連携）	農業振興センターにおいて、研修生を受け入れ、農場実習や講義による研修を行い、新規就農者の確保に努めるとともに、生産者向けの講習会を開催しました。 【令和3年度実績】 ・農業研修事業 9人 ・葉草ハーブ観察会 15人 ・園芸講習会 延べ221人（花き48、野菜173） ・栽培講座 延べ204人（研修生の受講を含む） ・野菜の初心者講習会 延べ93人（昼の部49、夜の部44）	182	6・1・6	農林水産部 農業振興センター

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	農地利用集積事業	<p>農業従事者の高齢化や後継者不足、耕作放棄地の解消に向けて、農地中間管理機構に農地の貸付けを行った者又は地域に対し協力を金を交付しました。</p> <p>【令和3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営転換協力金交付事業 交付件数 28件 3,579千円 	4,541	6・1・3	農林水産部 農業政策課
継続	つくり育てる漁業推進事業	<p>ナマコ・ワカメ種苗の安定生産を進めるとともに、陸奥湾産マボヤの天然採苗の更なる効率化に向けた試験等、新たな魚種の開発を進めながら漁業経営の安定を図りました。</p> <p>【令和3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ナマコ種苗生産 生産数量 132,200個 ・ワカメ種苗生産 配布数量 12,000m ・ホヤ種苗生産試験 	4,006	6・3・3	農林水産部 水産振興センター
新規	米価下落緊急対策事業	<p>令和3年産米の米価下落の影響を大きく受けた、令和3年産主食用水稻農家を対象に、営農意欲の維持・向上を図るための次期作支援を行いました。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染症の影響等で需要が低迷している本市産米の消費拡大の促進のため、大学等に通う学生を対象に本市産米を送付しました。</p> <p>【令和3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水稻種子購入支援事業 申請件数 35件 ・青森市産米消費拡大（学生応援プロジェクト）事業 発送件数 2,360件 	6,430	6・1・3	農林水産部 農業政策課

基本政策	第1章	しごと創り										
政策	第2節	農林水産業の振興										
施策	第3項	農林水産業の生産・流通基盤の維持・強化										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
ほ場整備の割合	水田面積のうち、ほ場整備を実施済みの面積の割合		+	H29	75.2	%	目標値	79.2	79.2	80.0	80.0	80.0
							実績値	79.6	79.6	80.1		
達成度評価	ほ場整備の割合は80.1%となり、目標値を上回りました。											
A												
森林整備率	市内の人工林面積のうち、森林経営計画に基づく間伐等の森林整備をした割合		+	H29	6.39	%	目標値	8.94	10.22	11.86	13.23	14.51
							実績値	8.46	9.07	9.96		
達成度評価	森林整備率は9.96%となり、目標値を下回りました。											
B												
漁港整備率	現在整備中または今後整備が予定されている本市管内漁港の整備された割合		+	H30	0	%	目標値	25	50	75	75	75
							実績値	0	25	50		
達成度評価	実施主体である県の漁港漁場整備計画が変更となり、整備時期が延伸されたことにより、漁港整備率は50.0%となりました。											
C												
卸売市場年間取扱高	卸売市場で取扱う水産物、青果、花きの年間取扱金額		+	H29	38,289	百万円	目標値	38,289	38,289	38,289	38,289	38,289
							実績値	32,411	31,475	30,638		
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、卸売市場年間取扱金額は30,638百万円となり、目標値を下回りました。											
B												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	ため池整備事業 (負担金)	大堤ため池について、農業経営環境の安定と地域住民の安心・安全な生活環境の確保を図るため、県営大堤ため池の堤体の整備を行いました。 【令和3年度実績】 ・大堤（浪岡地区）ため池整備 堤体工 一式	6,787	6・1・5	農林水産部 農地林務課
継続	ほ場等整備事業 (負担金)	ほ場整備により水田を区画整理し、農作業の効率化を図りながら、地域担い手農業者への農地集積を行いました。 【令和3年度整備地区】 ・上野地区、幸畑地区、三本木・滝沢地区	132,857	6・1・5	農林水産部 農地林務課
継続	県営野沢地区畑地帯総合整備事業 (負担金)	りんご等果樹園地内の農道・営農用水等を整備し、生産性の向上、農作業の効率化、流通体制の強化等を行いました。 【令和3年度実績】 ・県営野沢3期地区畑地帯総合整備事業 測量設計業務	9,048	6・1・5	農林水産部 農地林務課
継続	農業基盤改良事業 (道路・水路・側溝)	農地・農業用施設の保全を図るために、農業用水路や施設の整備・改修・修繕などを行いました。 【令和3年度実績】 ・工事 5箇所、修繕 20箇所	10,503	6・1・5	農林水産部 農地林務課
継続	森林造林事業	環境保全及び林業振興の推進を図るため、市有地・国有地・財産区有地を利用して国・各部分林組合・財産区等と連携し、森林の造林・保育などの森林整備を行いました。 【令和3年度実績】 ・市有林整備面積 32.10ha ・部分林整備面積 5.21ha ・分収林整備面積 8.53ha	31,945	6・2・3	農林水産部 農地林務課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	漁港整備事業（負担金）〔後潟、奥内、久栗坂〕	泊地の浚渫、防波堤かさ上げ工事等を実施し、漁港の利便性・安全性を確保しながら、水産業の生産・流通基盤の維持・強化を行いました。 【令和3年度整備漁港】 ・後潟漁港、奥内漁港（奥内地区）、久栗坂漁港	20,000	6・3・2	農林水産部 水産振興センター
継続	市場運営管理事業	卸売市場としての機能を維持し、消費者に安全・安心な生鮮食料品等を安定的に供給するため、中央卸売市場と地方卸売市場の管理運営及び施設の維持管理を行いました。 【令和3年度実績】 ・水産物部取扱高 18,584,278千円 ・青果部取扱高 11,286,630千円 ・花き部取扱高 766,935千円	209,172	市場 1・1・1	農林水産部 中央卸売市場 管理課

基本政策	第1章	しごと創り										
政策	第3節	観光の振興・誘客の推進										
施策	第1項	広域観光の推進										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
観光入込客数（延べ人数）	本市を訪れた観光客数		+	H29	6,040	千人	目標値	6,094	6,121	6,148	6,175	6,202
							実績値	6,020	3,672	3,643		
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、観光入込客数（延べ人数）は3,643千人となり、目標値を下回りました。											
C												
主要宿泊施設宿泊者数（延べ人数）◎	市内の主要宿泊施設における宿泊者数		+	H30	1,115,350	人泊	目標値	1,118,924	1,122,498	1,126,072	1,129,646	1,133,220
							実績値	1,153,178	682,816	739,294		
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、主要宿泊施設宿泊者数（延べ人数）は739,294人泊となり、目標値を下回りました。											
C												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	青森市観光振興対策事業	本市の観光振興を図るため、関係機関等と連携し、受入態勢・環境の充実や四季を通じた魅力づくり、観光情報の効果的な発信などに官民一体で取り組みました。 【令和3年度実績】 ・効果的な情報発信 新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ観光客の誘客促進を図るため、首都圏でのプロモーションの実施のほか、SNS映えるフォトスポットを創出 ・受入態勢・環境の充実 東北地方からの教育旅行を積極的に誘致するため、教育旅行マイクロツーリズムを促進 ・四季を通じた魅力づくり 八甲田地区の魅力造成を目的としたシャトルバス運行のほか、シニア層をターゲットに令和3年7月に世界遺産登録された縄文をテーマとした新たなツーリズムを造成	8,659	7・1・3	経済部 観光課
継続	浪岡地区情報発信事業	浪岡城跡をはじめとした浪岡地区の魅力を発信するため、浪岡城の復元映像や豊かな自然環境の空撮映像を盛り込んだプロモーション映像を制作し、動画共有サービスや市のホームページなどを活用し広く発信したほか、中世の館など市内の観光施設等で上映し、浪岡地区の歴史・文化の発信と誘客促進を図りました。 【令和3年度実績】 ・プロモーション映像の制作（12分版、3分版、1分版）	3,722	7・1・3	浪岡振興部 地域づくり振興課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	青森港国際化推進事業	<p>県などの関係機関と連携し、船社等へのポートセールスの実施をはじめ、青森港の活性化に向けた物流促進やクルーズ船寄港時の催事等を実施しました。</p> <p>【令和3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国内ポートセールスの実施 ・北米アドバイザーの設置 ・国内ランドオペレーター等招請事業の実施 ・クルーズ船受入の相互理解促進事業の実施 ・青森港国際化物流調査事業の実施 	1,671	8・3・1	経済部 交流推進課
継続	青森空港振興・国際化事業	<p>青森空港発着の国内線及び国際線の利用促進を図るため、普及啓発活動を実施しました。</p> <p>【令和3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○国内線の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・旅行商品造成の促進 ・青森空港就航路線の需要喚起広告等 ○国際線の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・国際線維持に係る経費等の一部を支援 	7,400	2・1・4	経済部 交流推進課
縮小	外国人観光客誘客促進事業	<p>外国人観光客数を拡大するために、中国、台湾、韓国を重点対象国として、本市の観光情報及び魅力を発信し、本市への誘客促進を図りました。</p> <p>【令和3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中国・台湾でのプロモーション強化のための現地アドバイザーの設置 ・東北観光復興対策交付金を活用した滞在コンテンツ充実・強化事業の実施 	12,154	7・1・3	経済部 交流推進課
継続	MICE誘致・開催支援事業	<p>県外からのコンベンション、ミーティング、インセンティブツアー（報奨旅行）等のMICE誘致を通じて誘客促進を図りました。</p> <p>【補助要件】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青森市内の宿泊施設に宿泊する県外参加者の延べ宿泊人数が10人以上 等 <p>【補助金額】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青森市内の宿泊施設に宿泊する県外参加者の延べ宿泊人数×2,000円（ただし上限200,000円） <p>【令和3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際観光振興機構（JNTO）への負担金の支出 ・補助件数 1件 	484	7・1・3	経済部 交流推進課
継続	青森ねぶた派遣事業	<p>青森ねぶたを活用した交流を通じて青森の魅力を発信し、北海道新幹線延伸等に伴う本市への観光誘客促進を図りました。</p> <p>【令和3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東北絆まつり2021山形（展示開催） 令和3年5月22日、23日 	751	7・1・3	経済部 観光課

基本政策	第1章	しごと創り										
政策	第3節	観光の振興・誘客の推進										
施策	第2項	観光資源の充実										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
冬季観光入込客数（延べ人数）	冬季（1-3月、11,12月）に本市を訪れた観光客数		+	H29	1,733	千人	目標値	1,783	1,808	1,833	1,858	1,883
							実績値	1,816	1,542	1,371		
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、冬季観光入込客数（延べ人数）は1,371千人となり、目標値を下回りました。											
C												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	青森市観光振興対策事業【再掲】	<p>本市の観光振興を図るため、関係機関等と連携し、受入態勢・環境の充実や四季を通じた魅力づくり、観光情報の効果的な発信などに官民一体で取り組みました。</p> <p>【令和3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 効果的な情報発信 新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ観光客の誘客促進を図るため、首都圏でのプロモーションの実施のほか、SNS映えするフォトスポットを創出 受入態勢・環境の充実 東北地方からの教育旅行を積極的に誘致するため、教育旅行マイクロツーリズムを促進 四季を通じた魅力づくり 八甲田地区の魅力造成を目的としたシャトルバス運行のほか、シニア層をターゲットに令和3年7月に世界遺産登録された縄文をテーマとした新たなツーリズムを造成 	8,659	7・1・3	経済部観光課
継続	冬季観光イベント開催事業	<p>冬季観光を推進し、更なる交流人口の増加と地域振興を図るイベント「雪だ！灯りだ！芸術だ！あおもり冬のワンダーランド」に官民一体で取り組みました。</p> <p>【令和3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> あおもり灯りと紙のページェント(会期中で中止) 令和3年11月26日～令和4年1月20日 	6,307	7・1・3	経済部観光課
継続	自然公園観光地施設管理事業	<p>八甲田や浅虫地区などにおける自然公園等の観光地の利便性・快適性向上及び自然環境保全につながる適正な利用を図るため、刈払いや除雪、公衆便所の清掃などの管理業務を行いました。</p> <p>【令和3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自然遊歩道、園地刈払等管理 7箇所 浄化槽清掃及び保守点検 3箇所 公衆便所清掃及び維持管理 7箇所 	14,561	7・1・4	経済部観光課
継続	文化観光交流施設運営管理事業	<p>青森市が世界に誇る「ねぶた」を核として、市民や観光客、ねぶた関係者の交流により本市の文化・観光の振興を図るため、青森市文化観光交流施設「ねぶたの家W・ラッセ」の運営管理を行いました。</p> <p>【令和3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 入場者数（ねぶたミュージアム）105,640人 主な事業 修学旅行・校外学習向け体験学習 ねぶた師による面づくり教室 全国小・中学生ねぶた下絵コンクール ねぶた師合作による「特別ねぶた」の展示など 	52,152	7・1・4	経済部観光課

基本政策	第1章	しごと創り										
政策	第3節	観光の振興・誘客の推進										
施策	第3項	受入態勢の強化										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
外国人観光客滞在者数 (延べ人数)	昼間(10時から18時)に本市に滞在した外国人観光客数		+	H29	125,168	人	目標値	177,251	210,929	210,929	210,929	210,929
							実績値	196,274	50,800	未確定		
達成度評価 未確定	実績値は未確定ですが、新型コロナウイルス感染症の影響により、外国人観光客滞在者数(延べ人数)は、目標値を下回ることが見込まれます。											
主要宿泊施設外国人宿泊者数(延べ人数)◎	市内の主要宿泊施設における外国人宿泊者数		+	H30	86,833	人泊	目標値	98,997	111,161	123,325	135,489	147,653
							実績値	102,816	25,459	1,955		
達成度評価 D	新型コロナウイルス感染症の影響により、主要宿泊施設外国人宿泊者数(延べ人数)は1,955人泊となり、目標値を下回りました。											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	公共交通円滑化促進事業	新青森駅と青森駅などの交通拠点や主な観光施設を結ぶ二次交通として青森市シャトル・ルートバスを運行しました。 【令和3年度実績】 ・通年運行 1日10便 ※ 4/28～5/9、7/2～8/22の間は1日20便運行、 9/1～9/30、1/20～2/28の間は運休	13,456	8・4・1	都市整備部 都市政策課
継続	観光情報コンテンツ管理運営事業	国内外から本市を訪れる観光客の満足度・利便性の向上を図るため、観光ナビゲーションアプリ、MICEホームページや、フリーWi-Fiの運用を行いました。	3,957	7・1・3	経済部 交流推進課
継続	観光ガイド育成・運営事業	市内の風景や歴史、食を楽しみながら街なかを散策する「あおり街てく」の運営と、おもてなし役として散策コースを案内する市民ボランティアによる観光ガイドの育成を行いました。 【令和3年度実績】 ・ボランティアガイド登録者数 21人 ・ガイド利用者数 539人	6,476	7・1・3	経済部 交流推進課
継続	青森港国際クルーズターミナル整備事業	青森県が青森港新中央埠頭に整備する「青森港国際クルーズターミナル」に係る事業費の一部を負担しました。	3,084	8・3・1	経済部 交流推進課

基本政策	第2章	ひと創り										
政策	第1節	子ども・子育て支援の充実										
施策	第1項	切れ目のない子育て支援										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
産婦の訪問指導実施率	保健師等による産婦への訪問指導を実施した割合		+	H29	88.9	%	目標値	96.3	100	100	100	100
							実績値	90.5	91.2	90.2		
達成度評価	産婦の訪問指導実施率は90.2%となり、目標値を下回りました。											
B												
乳幼児健康診査の受診率	4か月児・7か月児・1歳6か月児・3歳児健康診査を受診した子どもの割合		+	H29	97.9	%	目標値	99	100	100	100	100
							実績値	98.8	99.5	97.2		
達成度評価	乳幼児健康診査の受診率は97.2%となり、目標値を下回りました。											
B												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	特定不妊治療費助成事業	不妊治療の経済的負担の軽減を図るため、高額な医療費がかかる特定不妊治療（体外受精及び顕微授精）に要する経費の一部を助成しました。 【令和3年度実績】 ・特定不妊治療費助成件数 454件	100,974	4・1・4	保健部 青森市保健所 あおり親子はぐみプラザ
新規	妊婦へのウイルス検査事業	強い不安を抱える妊婦や基礎疾患がある妊婦が、PCR等のウイルス検査を希望し、かかりつけ産婦人科医師が必要と認めた場合に、その検査費用を助成しました。 【対象】分娩予定日が概ね2週間以内の妊婦で、強い不安があるかたや基礎疾患があるかた 【場所】かかりつけ産科医療機関等 【令和3年度実績】 ・新型コロナウイルス検査者数 21人	19,642	4・1・4	保健部 青森市保健所 あおり親子はぐみプラザ
新規	多胎妊産婦等支援事業	産前産後で育児等の負担が多い多胎妊婦、多胎家庭を支援し、身体的・精神的負担の軽減を図りました。 【取組内容】 ①サポーターの派遣 対象：多胎妊婦、多胎家庭（多胎児の3歳の誕生日の前日まで） 内容：外出支援や日常の育児等の支援（3年間で100時間が上限） ②多胎育児経験者との交流会及び相談支援 内容：多胎育児経験者の体験談、参加者同士の交流、専門職による相談支援やアドバイス 【令和3年度実績】 ○サポーターの派遣 ・利用実人数5人 延べ利用時間196時間 ○多胎育児経験者との交流会及び相談支援 ・開催回数1回 参加者数2人	517	4・1・4	保健部 青森市保健所 あおり親子はぐみプラザ
継続	こども食育レッスン1・2・3事業	子どもたちの健康的な食習慣づくりを推進するため、市内保育園・認定こども園・幼稚園の年長児と保護者を対象とした食生活改善推進員による食育レッスンを行いました。また、4歳児を対象に、むし歯予防と食育の啓発チラシの配付や、子育て健康相談時に離乳食からはじめる食育・レシピを配付しました。 更に、妊娠期からの食育を推進するため、新たに、妊娠期から始めるだしの活用動画を作成し、YouTubeにて配信しました。 【令和3年度実績】 ・食育レッスン実施園 7園	1,055	4・1・7	保健部 青森市保健所 あおり親子はぐみプラザ

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	小学生のための食育チャレンジ・プログラム事業	授業、学校給食、家庭での食育に取り組むとともに、全校一斉に運動を実施することで、学期からの生活習慣の改善を図りました。 【令和3年度実績】 ・実施校 13校（北小、新城中央小、三内小、泉川小、浪館小、橋本小、荒川小、葭町小、筒井南小、野内小、小柳小、原別小、浪岡北小）	1,278	10・6・3	教育委員会事務局 学務課
継続	あおもり親子はぐくみプラン事業	妊娠届出のため、窓口に来所した全ての妊婦のかたに「あおもり親子はぐくみプラン」を作成し、妊娠期から子育て期にわたり切れ目のない支援を提供されるようにしました。 【令和3年度実績】 ・あおもり親子はぐくみプラン作成数 1,355件	3,200	4・1・4	保健部 青森市保健所 あおもり親子はぐくみプラザ
継続	産前・産後の心と体のケア事業	助産師や管理栄養士が、妊産婦の心身の不調や授乳等の育児に関する相談に応じ、妊産婦等の産前・産後の心や体の変化、妊娠・出産・子育てに関する不安や悩みの軽減を図りました。 【令和3年度実績】 ・電話48件、来所60件、訪問40件、合計148件	6,138	4・1・4	保健部 青森市保健所 あおもり親子はぐくみプラザ
継続	親子のきずなづくり事業	妊娠期から子育て期を通して、親子のふれあいについて学び、親子の絆を深め、安心して子育てできる環境づくりを支援しました。 【令和3年度実績】 ①マタニティ講座 実施回数 4回 オンラインマタニティ講座 実施回数 35回 ②親子ふれあいはぐくみ体験 親子のきずなはぐくみBOOK「赤ちゃんへのおすすめ絵本!」、「赤ちゃんと楽しむ!ふれあい遊び」の冊子を配付しました。また、絵本の読み聞かせや、ふれ合い遊び体験を実施しました。 ・実施回数 4か月児健康診査 46回 子育て健康相談 14回 マタニティ講座 1回 はぐはぐミーティング 4回 ・親子のきずなはぐくみBOOK配付件数 1,423件 ③はぐはぐミーティング ・対象 育児不安のある親子 ・開催回数 4回	740	4・1・4	保健部 青森市保健所 あおもり親子はぐくみプラザ
継続	東青母子保健広域ネットワーク事業（連携）	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、「東青母子保健広域ネットワーク会議」を画面開催とし、東青地域における母子保健の切れ目のない支援を強化するための、課題や対応策について協議しました。 【令和3年度実績】 ・参集機関 県立中央病院、市民病院、市内の産科医療機関等の医師や助産師、東地方保健所、中央児童相談所、市町村 ・開催回数 1回	3	4・1・4	保健部 青森市保健所 あおもり親子はぐくみプラザ
継続	乳幼児健康診査事業（4か月児、7か月児、1歳6か月児、3歳児）	4か月児、7か月児、1歳6か月児、3歳児の健やかな成長を支え、心身の発育・発達の遅れなどの早期発見・早期治療を図るため、医師、保健師、栄養士などによる健康診査を実施しました。 【令和3年度実績】 ・乳幼児健康診査 受診率97.2%	26,888	4・1・4	保健部 青森市保健所 あおもり親子はぐくみプラザ

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	私立保育所等運営事業	<p>私立保育所、認定こども園、幼稚園等に対し、入所児童の教育・保育の提供に必要な運営経費を支給しました。 また、令和元年10月から幼児教育・保育の無償化がスタートし、次の子どもたちの保育料が無償となりました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3歳から5歳までの全ての子ども ・0歳から2歳までの住民税非課税世帯の子ども <p>認可外保育所の子どもの保育料は、3歳から5歳は月額3.7万円、住民税非課税世帯の0歳から2歳は月額4.2万円を上限として無償化</p> <p>【令和3年度実績】</p> <p>○保育所等入所児童数（年間延べ人数）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育所（50箇所） 41,194人 ・認定こども園（49箇所） <ul style="list-style-type: none"> 1号認定子ども 12,416人 2.3号認定子ども 41,253人 ・新制度に移行した幼稚園（12箇所） 6,341人 ・小規模保育事業所（8箇所） 1,339人 ・事業所内保育事業所（1箇所） 164人 <p>合計（120箇所） 102,707人</p> <p>※青森市民で他市町村の保育所等に入所している児童を含む。ただし、他市町村からの入所児童を除く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間託児施設（認可外保育施設）保育料助成人数 6人 	10,800,729	3・2・2	福祉部 子育て支援課
継続	一時預かり事業（連携）	<p>乳幼児期の教育・保育を充実させるため、一時預かり事業を実施する保育所等及び幼稚園在園児を対象に行う幼稚園型一時預かり事業を実施する幼稚園等へ補助金を交付しました。</p> <p>また、令和2年度から連携中枢都市圏（東青地区）事業として4町村（平内町、今別町、外ヶ浜町、蓬田村）を対象に拡大し、事業を実施しました。</p> <p>【令和3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施箇所数 60箇所 [一般型] 54箇所 [幼稚園型] ・延べ利用児童数 4,524人 [一般型] 78,669人 [幼稚園型] <p>※うち圏域内町村児童数33人（蓬田村33人）</p>	99,664	3・2・2	福祉部 子育て支援課
継続	病児一時保育事業（連携）	<p>保護者が就労している等の理由により、児童が病気の際に自宅での保育が困難な場合において一時的に保育する病児一時保育所の運営を委託により実施しました。</p> <p>同一月内の2回目以降の診療情報提供書作成費用を助成しました。</p> <p>また、令和2年度から連携中枢都市圏（東青地区）事業として4町村（平内町、今別町、外ヶ浜町、蓬田村）を対象に拡大し、事業を実施しました。</p> <p>【令和3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施箇所数 4箇所 ・延べ利用児童数 697人 <p>※うち圏域内町村児童数 2人（平内町2人）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助成件数 22件 	40,087	3・2・1	福祉部 子育て支援課
継続	児童福祉施設整備費補助金交付事務	<p>児童福祉施設（保育所等）の増改築等により教育・保育環境の向上に取り組む施設に対して補助金を交付し、乳幼児期の教育・保育の充実を図りました。</p> <p>【令和3年度実績（令和2年度から繰越）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助対象 青森認定こども園 	169,839	3・2・1	福祉部 子育て支援課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	妊産婦・新生児訪問指導事業	<p>核家族化の進行や地域内のつながりの希薄化などにより、家庭や地域での子育て機能が低下している中で、妊産婦の妊娠・出産・育児に関する不安の軽減や、新生児の健やかな成長・発達を支援するため、保健師等による訪問指導を行いました。</p> <p>【令和3年度実績】 ・新生児訪問指導の訪問指導率 89.3%</p>	3,866	4・1・4	保健部 青森市保健所 あおもり親子はぐくみプラザ
新規	子育て世帯生活支援特別給付金	<p>新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、低所得の子育て世帯に対し、その実情を踏まえた生活支援を行う観点から、子育て世帯生活支援特別給付金を支給しました。</p> <p>【支給対象】 <<ひとり親世帯分>> ①令和3年4月分の児童扶養手当受給者 ②公的年金等の受給により、児童扶養手当が不支給となっている者 ③家計が急変し、収入が児童扶養手当受給者と同等の者 <<ひとり親世帯以外分>> ①令和3年4月分の児童手当又は特別児童扶養手当受給者で、令和3年度分の住民税均等割が非課税である者 ②①以外の18歳未満の児童（障害児は20歳未満）の養育者で、以下のいずれかに該当する者 ・令和4年度分の住民税均等割が非課税である者 ・家計が急変し、令和4年度分の住民税均等割が非課税者と同等の者</p> <p>【支給額】 児童1人当たり5万円</p> <p>【令和3年度実績】 <<ひとり親世帯分>> ・支給対象件数 3,017件 ・支給対象児童数 4,391人 ・給付額 219,550千円 <<ひとり親世帯以外分>> ・支給対象件数 1,453件 ・支給対象児童数 2,604人 ・給付額 130,200千円</p>	361,444	3・2・2	福祉部 子育て支援課
新規	子育て世帯への臨時特別給付金給付事業	<p>新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、その影響により苦しむ子育て世帯を支援する観点から、高校生までの子どもがいる世帯に対し、臨時特別給付金を支給しました。</p> <p>【支給対象】 以下のいずれかに該当する児童手当所得制限限度額未満の者 ①令和3年9月分の児童手当の受給者 ②令和3年9月30日時点の高校生等の父母等 ③令和4年3月31日までに出生した新生児の父母等 ④離婚等により、以下のいずれかに該当する者 ・新たに児童手当の受給者となった者（令和3年10月分～令和4年3月分） ・新たに高校生等を養育することとなった父母等（令和4年2月28日時点）</p> <p>【支給額】 児童1人当たり10万円</p> <p>【令和3年度実績】 ・支給対象件数 22,130件 ・支給対象児童数 36,269人 ・給付額 3,626,550千円</p>	3,637,766	3・2・2	福祉部 子育て支援課

基本政策	第2章	ひと創り												
政策	第1節	子ども・子育て支援の充実												
施策	第2項	子ども支援の充実												
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値				R1	R2	R3	R4	R5		
子どもの活動拠点の利用を希望する児童の受入率◎	放課後児童会、放課後子ども教室、児童館などの利用を希望する児童を受け入れた割合		+	H29	100	%	目標値	100	100	100	100	100		
							実績値	100	100	100				
達成度評価	子どもの活動拠点の利用を希望する児童を、目標値どおり100%受け入れることができました。													
A														
青森市子ども会議委員の意見表明機会の回数	青森市子ども会議委員が意見を表明する機会の回数		+	H29	3	回	目標値	4	4	4	4	4		
							実績値	3	3	5				
達成度評価	青森市子ども会議委員が意見を表明する機会の回数は5回となり、目標値を上回りました。													
A														

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
新規	子ども・家庭総合相談支援事業	<p>子どもを安心して産み育て、すべての子どもが健やかに成長できるよう、あおもり親子はぐくみプラザ内に子ども・家庭総合支援拠点を立ち上げ多職種による相談支援体制を充実させ、関係機関と連携して支援しました。</p> <p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 臨床心理士、社会福祉士、保育士等の専門職による相談支援 要支援児童及び要保護児童等への支援、関係機関との連絡調整等 要保護児童対策地域協議会の運営 <p>【令和3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 虐待相談件数 83件 個別ケース検討会議 31件 	480	3・2・1	保健部 青森市保健所 あおもり親子はぐくみプラザ
拡充	つどいの広場運営事業	<p>子育てへの負担感や育児不安の解消を図るため、つどいの広場「さんぽぼ」において、親子同士が交流する場を提供し、子育て相談や子育て情報の提供を行いました。</p> <p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 駅前庁舎託児室の休日（第2日曜以外の日曜、祝日等）のつどいの広場スタッフの増員：2名⇒4名 新町商店街と共同で子育てに関する講座の実施や、親子に新町の逸品を紹介 など <p>【令和3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者数 8,679人 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため9/1～30、1/20～28の期間は休止 	5,552	3・2・5	保健部 青森市保健所 あおもり親子はぐくみプラザ
継続	放課後児童対策事業	<p>保護者が就労等により日中家庭にいない小学校に就学している児童に対し、放課後に小学校の余裕教室等を利用して適切な遊び及び生活の場を提供し、児童の健全育成を図りました。</p> <p>【令和3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 開設箇所 51箇所 (青森地区48箇所、浪岡地区3箇所) 運営委託 2箇所 (沖館、大野第二) 開設時間 平日 : 下校時～18:30 学校休業日 : 8:00～18:30 土曜日 : 8:00～18:00 負担金 : 月3,200円 入会児童数 : 2,878人 ※令和4年3月現在 	526,706	3・1・4	福祉部 子育て支援課
継続	青森市子ども会議運営事業	<p>まちづくりをはじめ、市政などについて子どもが意見を表明し、自ら実践・参加する場として、小学校5年生から高等学校3年生までの子ども30人程度で構成する「青森市子ども会議」を設置し、運営しました。</p> <p>【令和3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 青森市子ども会議委員数 21人 年間活動回数 27回 	91	3・2・1	福祉部 子育て支援課

基本政策	第2章	ひと創り							
政策	第2節	教育の充実							
施策	第1項	教育環境の整備							
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5
学校環境の整備（トイレの洋式化率）	市内公立小・中学校施設における洋便器の割合	+	H29 26.2 %	目標値	39.0	41.0	48.0	49.0	50.0
				実績値	44.3	45.6	58.0		
達成度評価	学校環境の整備（トイレの洋式化率）は58.0%となり、目標値を上回りました。								
A									

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	GIGAスクール推進事業	Society 5.0 時代に生きる子供たちの未来を見据え、高速大容量の通信ネットワーク等を整備する「GIGAスクール構想」の実現に取り組みました。 【令和3年度実績】 ・児童生徒等へ1人1台端末の配備（小学校3年生及び教員用等） ・インターネット通信環境改善のための整備（ルーター） ・校内ネットワーク（職員室無線LAN化等）の整備	230,001	10・1・2	教育委員会事務局 総務課
継続	情報処理機器整備事業		144,863	10・1・2	教育委員会事務局 総務課
継続	小・中学校改築事業	学校施設の老朽化に対応する改築を行い、安全・安心な施設環境を確保し、教育環境の向上を図りました。 【令和3年度実績】 ①西中学校 旧校舎の解体工事を行いました。 屋内運動場の実施設計を行いました。 ②筒井小学校 校舎等の改築工事（3か年の1年目）に着手しました。	1,422,728	10・2・3 10・3・3	教育委員会事務局 総務課
継続	小・中学校大規模改修事業	老朽化した学校施設の改修等を行い、教育環境の改善を図るとともに、建物の耐久性の確保を図りました。 【令和3年度実績】 ①学校施設中規模改修 老朽化した学校の暖房や屋根などの改修を行い、教育環境の改善を図るとともに、建物の耐久性の確保を図りました。 【実施校】 ・浪館小学校 …校舎暖房・屋内運動場照明器具改修 ・浪岡南小学校…校舎等屋根改修 ・三内小学校 …トイレ・給水管改修 ・南中学校 …給水管改修 ・金沢小学校 …エレベーター設置	1,252,791	10・2・1 10・3・1	教育委員会事務局 総務課
継続	小・中学校施設整備事業	②学校トイレ洋式化改修 子どもたちが快適な学校生活を送ることができるよう、老朽化した学校トイレの洋式化を中心とした改修を行い、トイレの環境改善を図りました。 【実施校】 ・小学校 9校 （三内西小、新城中央小、佃小、戸山西小、堤小、浜館小、長島小、甲田小、横内小）	141,829	10・2・1 10・3・1	教育委員会事務局 総務課

基本政策	第2章	ひと創り										
政策	第2節	教育の充実										
施策	第2項	教育活動の充実										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
学習指導への評価◎	市内公立小・中学校の児童生徒に対するアンケートの「学習指導」に関する項目について、「理解している」「概ね理解している」と回答した割合		+	H29	91.1	%	目標値	91.1	91.1	91.1	91.1	91.1
							実績値	90.8	91.6	90.8		
達成度評価	学習指導への評価は90.8%となり、目標値を下回りました。											
B												
保護者・地域住民との連携への評価	市内公立小・中学校の保護者に対するアンケートの「保護者・地域住民との連携」に関する項目について、「連携している」「概ね連携している」と回答した割合		+	H29	92.5	%	目標値	92.5	92.5	92.5	92.5	92.5
							実績値	93.7	93.5	92.7		
達成度評価	保護者・地域住民との連携への評価は92.7%となり、目標値を上回りました。											
A												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	コミュニティ・スクール推進体制構築事業	保護者や地域住民が学校運営に参画する「学校運営協議会（コミュニティ・スクール）」制度を導入し、地域の力を学校運営に生かすことにより、学校が抱える課題を地域ぐるみで解決する仕組みを構築し、地域とともにある次世代の学校づくりの実現を図りました。 【令和3年度実績】 ・実施校 8中学校区の小・中学校 計28校	1,123	10・5・1	教育委員会事務局 文化学習活動推進課
継続	地域学校協働活動推進事業	学校・家庭・地域が一体となって地域ぐるみで子どもを育てる体制を整えるため、また、地域と学校のパートナーシップに基づく双方向の「連携・協働」へ更に発展させるため、地域学校協働本部を設置し、地域住民がボランティアとして学校活動の支援等を行いました。 【令和3年度実績】 ・実施校 19本部62校（全ての小・中学校） ・活動内容 学習支援、部活動指導、環境整備、登下校安全指導、学校行事支援等 ・ボランティア登録者数 2,484人 ・活動参加者数（延べ） 26,235人 ・活動日数（延べ） 5,286日	3,458	10・5・1	教育委員会事務局 文化学習活動推進課
継続	外国語指導助手（ALT）活用事業	英語を母国語とする外国語指導助手（ALT）を小・中学校に派遣し、授業等において、自国文化の紹介や、英語の発音、表現方法等についての指導補助を行いました。 【令和3年度実績】 ・小・中学校における外国語指導助手を活用した授業時間 6,453時間	72,990	10・1・2	教育委員会事務局 指導課
継続	スイミング支援事業	プール未設置校やプールが使用できなくなった学校の児童が水泳授業を受けるため、交通費やプールの使用料を負担します。また、水難事故防止の観点から、全ての小学校において着衣泳の授業を実施できるよう交通費を負担しました。	1,013	10・6・1	教育委員会事務局 指導課
継続	小中一貫及び小・中連携教育課程研究開発事業	研究指定校を4エリア11校指定し、新学習指導要領が目指す「社会に開かれた教育課程」を編成、実施することを通じて、本市の求める子ども像である「確かな学力」、「豊かな人間性」、「健康・体力」を育成することを目的とした3年間の実践研究を行いました。 【令和3年度実績】 4中学校区において、研究成果の公開発表会を開催しました。	460	10・1・2	教育委員会事務局 指導課

基本政策	第2章	ひと創り
政策	第2節	教育の充実
施策	第3項	教育支援の充実

前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5
いじめ防止対策への評価	市内公立小・中学校の保護者に対するアンケートの「いじめ防止対策」に関する項目について、「対応している」「概ね対応している」と回答した割合	+	H29 88.4 %	目標値	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0
				実績値	89.9	91.0	90.3		
達成度評価 A	いじめ防止対策への評価は90.3%となり、目標値を上回りました。								

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	特別支援教育支援員配置事業	特別支援教育支援員の配置基準を見直し、青森市立小・中学校に在籍する教育上特別な支援を必要とする普通学級の児童生徒に対し、学校生活上の介助や学習活動上の支援を適切に受けることができました。 【令和3年度実績】 ・配置校及び配置人数 小学校 43校、42人（2校兼務配置あり） 中学校 6校、6人	32,264	10・1・1	教育委員会事務局 学務課
拡充	青森市いじめ防止対策総合推進事業	いじめ防止啓発リーフレットを作成し、全小・中学校に配布するとともに、それを活用して、いじめ問題の勉強会を開催しました。 【令和3年度実績】 ・勉強会の開催（全62校）	441	3・1・4	教育委員会事務局 指導課
拡充	小・中学校安全・安心対策事業（連携）	子どもたちが利用している、パソコンやタブレット、スマートフォンを介したSNSへの悪質な書き込み、個人への誹謗中傷などのいじめに繋がるような書き込みを検索することにより、その利用実態を把握し、インターネット上の書き込み等を監視することにより、子どもたちが被害者や加害者にならないよう未然に防止しました。 【令和3年度実績】 ・不適切な書き込みの削除件数 700件	1,582	3・1・4	教育委員会事務局 指導課
継続	学びの継続のための修学支援金給付事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、経済的に修学が困難となった高校生及び大学生等に対して、臨時特別な措置として給付型の修学支援金を支給し、学校への進学や修学を断念することのないよう「学びの継続」を支援しました。 【令和3年度実績】 ・支給対象者数 高校生 1人 大学生 2人	984	10・1・1	教育委員会事務局 学務課

基本政策	第2章	ひと創り										
政策	第2節	教育の充実										
施策	第4項	社会教育の推進										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
市民1人が1年間に図書館や市民センター等の施設を利用した回数	各年度における市民図書館、青森地区市民センター、浪岡地区公民館、細野山の家の利用者の合計を本市の人口で除した数		+	H29	4.9	回	目標値	4.9	4.9	4.9	4.9	4.9
							実績値	4.8	3.0	3.1		
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、市民1人が1年間に図書館や市民センター等の施設を利用した回数は3.1回となり、目標値を下回りました。											
C												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	図書館運営管理事業 (連携)	図書館の利用者に快適な環境を提供するため、図書の貸出やレファレンスサービス等の窓口等業務及び施設の運営管理を行いました。 【令和3年度実績】 ・年間入館者数 339,818人	112,418	10・5・3	教育委員会事務局 市民図書館
継続	生涯学習支援事業	高齢化の進行、人口の減少、女性の社会進出などの社会情勢が変化していく中、市民が生涯にわたる学びを通じて、自己実現する力や生き抜く力、地域の課題解決を主体的に担っていく力を身につける必要があることから、青森市中央市民センターをはじめとする市内各地区にある11市民センターを地域づくりの活動拠点・学習拠点施設として市民の生涯の各段階を通じた自主的な学習活動を支援するため、誰もが学習・活動・発表できる場や情報を提供しました。 【令和3年度実績】 ・市民センターで開催する教育活動の参加者数 17,842人	6,373	10・5・2	教育委員会事務局 中央市民センター

基本政策	第2章	ひと創り										
政策	第3節	スポーツの推進										
施策	第1項	スポーツ人口の拡大										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
スポーツ施設利用者数◎	市の体育施設利用者数		+	H29	877,729	人	目標値	973,560	973,760	973,960	974,160	974,360
							実績値	861,845	527,391	513,142		
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、スポーツ施設利用者数は513,142人となり、目標値を下回りました。											
C												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	スポーツ振興施設運営管理事業	市民のスポーツの普及・振興を図るため、スポーツ振興施設を適切に管理運営するとともに、各施設を活用したスポーツ教室等を実施しました。 【令和3年度実績】 ○指定管理者 スポーツネット青森 ○利用者数 ・青森市民体育館 85,629人 ・青森市民室内プール 31,939人 ・青森市営野球場 33,546人 ・青森市営庭球場 670人 ・青森市スポーツ会館 105,888人 ・青森市屋内グラウンド 100,791人 ・青森市スポーツ広場 84,128人 ○スポーツ教室等参加者数 11,935人	286,095	10・6・2	経済部 地域スポーツ課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	浪岡体育館運営管理事業	浪岡体育館の適切な運営管理を通じて市民誰もがスポーツに親しめる環境づくりに取り組みました。 【令和3年度実績】 ○指定管理者 浪岡青い森スポーツ協議会 ○利用者数 42,187人 ○スポーツ教室等参加者数 229人	20,917	10・6・2	浪岡振興部 地域づくり振興課
拡充	スポーツ施設機能整備事業	スポーツ施設の機能整備を行い、施設機能の維持・向上を図りました。 【令和3年度実績】 ・青森市スポーツ広場テニスコート人工芝全面張替改修工事	105,264	10・6・2	経済部 地域スポーツ課

前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5
市内で開催されたスポーツ大会数（東北大会以上）	市内で開催された東北大会以上のスポーツ大会の数	+	H29 26 大会	目標値	26	27	28	30	32
				実績値	65	11	12		
達成度評価 D	新型コロナウイルス感染症の影響により、市内で開催されたスポーツ大会数（東北大会以上）は12件となり、目標値を下回りました。								
市内で開催された地域のプロスポーツクラブ等の試合の観客数◎	地域のプロスポーツクラブ等である青森ワッツ、ラインメール青森FCの市内で開催された試合の観客数	+	H29 31,061 人	目標値	27,000	29,000	31,000	33,000	33,000
				実績値	12,557	13,392	10,044		
達成度評価 D	新型コロナウイルス感染症の影響により、市内で開催された地域のプロスポーツクラブ等の試合の観客数は10,044人となり、目標値を下回りました。								

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	東京2020聖火リレー等開催支援事業	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に際し、大会組織委員会や県の実行委員会と連携し実施されるオリンピック聖火リレーやパラリンピック聖火リレーの関連行事が本市で行われました。 【令和3年度実績】 ①オリンピック聖火リレー 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市におけるオリンピック聖火リレーや、ゴール地点で聖火ランナーの到着時に聖火到着を祝うイベント（セレブレーション）が中止となり、代替イベントとして、公道走行が中止となった10市町村のランナーによる無観客での点火セレモニーが行われました。 ・開催日 令和3年6月10日（木） ・コース 青い海公園内 ②パラリンピック聖火フェスティバル 県内集火式（県内各地で採火した火を県の火として1つにする式）をはじめとしたパラリンピック聖火リレーの関連行事が行われました。 ・集火式…県内7市町で採火された火を1つに集火（無観客） 開催日 令和3年8月15日（日） 開催場所 三内丸山遺跡 ・聖火ピジット…集火した聖火の訪問 訪問日 令和3年8月16日（月） 訪問場所 市内特別支援学校	2,513	10・6・1	経済部 地域スポーツ課

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	スポーツコミッション青森推進事業	<p>スポーツコミッション青森において、関係団体と連携し、本市のスポーツ資源を活用した、地域活性化につながる取組を行いました。</p> <p>【令和3年度実績】</p> <p>○スポーツ大会開催・合宿等誘致</p> <ul style="list-style-type: none"> 本市がホストタウンであるタジキスタン共和国選手団の東京2020五輪事前合宿の受入や同国及び本市ゆかりの選手などが出場する競技を市民一体となって応援するパブリックビューイングは、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりましたが、市民交流事業はオンラインにより実施しました。 全日本女子ボクシング選手団合同練習 (R3. 10. 29～11. 1) 明治大学体育会競走部合宿 (R3. 8. 27～9. 5) 川崎市のサッカークラブ (パラムンド・フッチボウ・クルービ) 合宿 (R3. 7. 17～18) 第12回全日本大学対抗カーリング選手権大会 (R3. 12. 3～5) <p>○地元チームへの支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ラインメール青森 (学校訪問：小学校1校) <p>○指導者の地元定着</p> <ul style="list-style-type: none"> 資格取得に要する経費の一部を助成 <p>新型コロナウイルス感染症の影響により、各講習会が中止・延期となりました。</p> <p>○その他</p> <ul style="list-style-type: none"> スポーツボランティアの派遣体制の構築 	10,876	10・6・1	経済部 地域スポーツ課
継続	第80回国民スポーツ大会開催準備事務	<p>令和8年の第80回国民スポーツ大会において、本市で開催が予定されている14競技が円滑に運営されるよう、関係競技団体及び県と連携し準備を行いました。</p> <p>【令和3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 第80回国民スポーツ大会青森市準備委員会の設立 本市開催競技に係る仮施設の設計 (ビーチバレーボール、トライアスロン) 	3,034	10・6・1	経済部 地域スポーツ課
継続	青森市アリーナプロジェクト推進事業	<p>スポーツのみならず多様な催事ができる交流拠点として(仮称)青森市アリーナ等を整備するため、(仮称)青森市アリーナ及び青い森セントラルパークの設計を行いました。</p>	292,624	10・6・2	経済部 地域スポーツ課 都市整備部 公園河川課
継続	青森操車場跡地周辺整備推進事業	<p>「青森市アリーナプロジェクト」の実施などを踏まえた「青森操車場跡地利用計画」に基づき、操車場跡地の利活用を進めました。</p> <p>【令和3年度実績】</p> <p>○東西用地に係る整備を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 多目的に利用できる広場や緑地の整備 既存道路の拡幅 など 	674,318	8・4・1	都市整備部 都市政策課 道路建設課

基本政策	第2章	ひと創り										
政策	第3節	スポーツの推進										
施策	第3項	競技力の向上										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
スポーツ賞・スポーツ奨励賞の受賞者数（個人競技）	個人競技でのスポーツ賞・スポーツ奨励賞受賞者数		+	H30	109	人	目標値	111	113	115	117	119
							実績値	75	44	67		
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、スポーツ賞・スポーツ奨励賞の受賞者数（個人競技）は67人となり、目標値を下回りました。											
C												
スポーツ賞・スポーツ奨励賞の受賞団体数（団体競技）	団体競技でのスポーツ賞・スポーツ奨励賞受賞団体数		+	H30	18	団体	目標値	19	21	23	25	27
							実績値	17	14	18		
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、スポーツ賞・スポーツ奨励賞の受賞団体数（団体競技）は18団体となり、目標値を下回りました。											
B												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	スポーツ賞表彰事業	<p>スポーツ大会等で優秀な成績を収めた個人及び団体を表彰しました。</p> <p>【令和3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ賞 3人 ・スポーツ奨励賞 64人、18団体 ・スポーツ指導者賞 1人 	777	2・1・1	経済部 地域スポーツ課
継続	スポーツ推進委員設置事業	<p>「スポーツ基本法」第32条の規定に基づき、スポーツ推進のための事業の実施に係る連絡調整並びに、地域、職域等においてスポーツに関する指導、助言を行うスポーツ推進委員を設置し、スポーツの振興・普及を図りました。</p>	1,779	10・6・1	経済部 地域スポーツ課
継続	青森市体育・スポーツ競技団体育成強化事業	<p>市内の競技団体で構成する一般財団法人青森市スポーツ協会が実施する各種事業を支援しました。</p> <p>【令和3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○青函対抗総合体育大会開催・選手派遣事業 ・参加競技団体 1競技団体（クレー射撃） <p>※上記以外の競技種目及び国民体育大会等については、新型コロナウイルス感染症の影響により派遣中止</p>	3,040	10・6・1	経済部 地域スポーツ課

基本政策	第2章	ひと創り									
政策	第4節	文化芸術の推進									
施策	第1項	文化芸術活動の推進									
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5		
市民1人が1年間に文化施設を利用した回数	各年度における文化施設利用者の合計を本市の人口で除した数	+	H29	1.9	回	目標値	1.9	2.0	2.0	2.0	2.0
						実績値	1.7	0.4	0.6		
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、市民1人が1年間に文化施設を利用した回数は0.6回となり、目標値を下回りました。										
D											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	青森市民文化祭開催事業	市民による文化芸術活動の成果を発表し、広く鑑賞の機会を提供することによって、文化芸術の創造と発展に寄与するとともに、豊かな市民性の高揚に資することを目的として市民文化祭を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響から中止となりました。	448	10・5・1	教育委員会事務局 文化学習活動推進課
継続	文化振興施設運営管理事業	文化会館、市民ホール、市民美術展示館、合浦亭において、指定管理者による文化振興施設の適正な管理運営を行いました。 【令和3年度実績】 ・文化施設利用者数 149,933人 ・文化事業実施数及び参加者 15事業 11,149人	289,021	10・5・1 10・5・4	教育委員会事務局 文化学習活動推進課

基本政策	第2章	ひと創り									
政策	第4節	文化芸術の推進									
施策	第2項	文化芸術資源の継承									
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5		
文化芸術資源を活用した事業に子どもが参加した割合	各年度における文化芸術資源を活用した事業への市内小・中学生の参加者数の合計を本市の児童生徒数で除した数	+	H29	21.1	%	目標値	21.7	22.3	22.9	23.5	24.1
						実績値	17.1	14.1	13.1		
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、文化芸術資源を活用した事業に子どもが参加した割合は13.1%となり、目標値を下回りました。										
C											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	地域の歴史を将来に伝え・残す事業	平成25年度に完結した『新青森市史』を市民に提供するとともに、歴史講座等を通じて市民にその成果を還元しました。更に、本市の歴史を将来に残していくため、市史編さん作業の中で収集してきた資料を適切に保存し、新資料の発見にも努めました。 【令和3年度実績】 ・「あおり歴史トリビアを読む会」開催回数 10回	1,639	2・1・2	教育委員会事務局 市民図書館

基本政策	第2章	ひと創り										
政策	第4節	文化芸術の推進										
施策	第3項	文化財の保存・活用										
前期基本計画の目標指標		指標の説明	方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
文化財を展示及び活用した施設の入館者数		文化財を展示及び活用した各施設の入館者数の合計	+	H29	48,377	人	目標値	48,800	49,000	49,200	49,400	49,600
							実績値	48,266	20,391	29,213		
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、文化財を展示及び活用した施設の入館者数は29,213人となり、目標値を下回りました。											
C												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
新規	縄文遺跡群世界遺産登録決定記念事業	小牧野遺跡や三内丸山遺跡を含む「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界遺産登録が決定したことから、世界遺産登録決定記念式典の開催等を行いました。 【令和3年度実績】 ・世界遺産委員会開催時におけるパブリックビューイングの開催 ・世界遺産登録決定記念式典の開催 ・世界遺産登録決定に伴うPR（懸垂幕等の設置、縄文の学び舎・小牧野館に展示コーナーを設置等）	3,752	10・5・1	教育委員会事務局 文化財課
新規	森林博物館屋外展示施設等移転事業	青森県が計画する国道280号沖館側道橋整備事業の工事区内に森林博物館の用地の一部が含まれることから、屋外展示施設等の移転等を行いました。	10,859	10・5・5	教育委員会事務局 文化財課
継続	高屋敷館遺跡管理事業	令和元年度からの一般公開を受け、雑草木の刈払いを行うとともに、遺跡の保全状況を確認するための巡回を定期的に行いました。 【令和3年度実績】 ・管理巡回回数 10回	1,557	10・5・1	教育委員会事務局 文化財課
継続	世界遺産登録推進事業	関係自治体と連携を取りながら、本市に所在する三内丸山遺跡・小牧野遺跡を含む「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界遺産登録に向けて取り組みました。 【令和3年度実績】 ・「北海道・北東北を中心とした縄文遺跡群」が、令和3年7月に世界文化遺産となりました。	3,533	10・5・1	教育委員会事務局 文化財課
継続	青森市小牧野遺跡保護施設企画運営事業	小牧野遺跡を中心とした出土品などの保管や展示等を行い、縄文文化の価値を正しく伝えながら、遺跡の適切な利用の推進や遺跡保護に対する理解を深めるための事業やイベントを実施しました。 【令和3年度実績】 ・縄文の学び舎・小牧野館の来訪者数 14,159人	660	10・5・1	教育委員会事務局 文化財課

基本政策	第3章	まち創り										
政策	第1節	地域内連携・広域連携の推進										
施策	第1項	地域の個性を活かしたまちづくり										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値				R1	R2	R3	R4	R5
市民活動団体との連携事業数◎	市が市民活動団体と連携して実施した事業数		+	H29	30	件	目標値	32	33	34	35	36
							実績値	32	25	24		
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、市民活動団体との連携事業数は24件となり、目標値を下回りました。											
C												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	福祉館改築事業	青森市ファシリティマネジメント推進基本方針に基づき、施設機能の集約化や周辺既存施設との複合化などによる公共施設の老朽化対策に取り組んだ結果、幸畑福祉館及びほろがけ福祉館と浜館分団第1・5班機械器具置場の複合施設について令和3年度に改築工事が完了しました。 【令和3年度実績】 ①建て替えが完了した福祉館の数 2館 ・幸畑福祉館 ・ほろがけ福祉館（※浜館分団第1・5班機械器具置場と複合化） ②建て替えに着手した福祉館の数 1館 ・片岡福祉館 ③複合化による建て替えが完了した消防団機械器具置場の数 1施設 ・浜館分団第1・5班機械器具置場（※ほろがけ福祉館と複合化）	276,865	3・1・5	福祉部 福祉政策課
継続	消防団施設整備事業	同上	24,008	広域 5・2・2	広域事務組合 消防本部警防課
拡充	まちづくり寄附制度推進事業	寄附によるまちづくりへの参画が実感できる制度として「青森市ふるさと応援寄附制度」（ふるさと納税）を推進するため、ポータルサイト「ふるさとチョイス」「さとふる」に、「楽天」「ふるなび」「ANA」を追加しました。 【令和3年度実績】 ・寄附件数 49,025件 ・寄附金額 618,449,117円	614,067	2・1・1	市民部 市民協働推進課
継続	町会活動支援事業	町(内)会が主体的に取り組む、地域住民が集い、共に活動できる場づくりや環境づくりを支援しました。 【令和3年度実績】 ○町会地域活動費助成金 ・補助率：補助対象経費の10分の10 ・限度額：20千円+（世帯数×100円） ・実績：397件 17,390千円 ○地域市民館運営費助成金 ・補助率：補助対象経費の3分の1以内 ・限度額：100千円 ・実績：109件 5,769千円 ○一般コミュニティ助成事業補助金 ・補助率：補助対象経費の10分の10 ・限度額：2,500千円（下限1,000千円） ・実績：6件 10,100千円 ○地域コミュニティ活性化事業補助金 ・補助率：補助対象経費の2分の1以内 ・限度額：150千円 ・実績：86件 8,076千円	41,621	2・1・1	市民部 市民協働推進課

基本政策	第3章	まち創り									
政策	第1節	地域内連携・広域連携の推進									
施策	第2項	広域連携の推進									
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値				R1	R2	R3	R4	R5
広域連携の事業数◎	市が近隣市町村等と連携して実施した事業数	+	H30	12	件	目標値	14	16	18	20	22
						実績値	18	46	50		
達成度評価	広域連携の事業数は50件となり、目標値を上回りました。										
A											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	連携中枢都市圏推進事務 (連携)	人口減少・少子高齢社会においても、地域活力の維持・向上を図るため、令和2年3月23日に策定した「青森圏域連携中枢都市圏ビジョン」に記載する具体的取組の進捗管理等を行いました。 【令和3年度実績】 ・令和3年10月7日 ビジョン懇談会 ・令和3年10月20日 市町村長会議 ・令和4年3月22日 ビジョン変更	278	2・1・4	企画部 企画調整課
拡充	むつ湾広域連携事業 (連携)	「むつ湾広域連携協議会」を構成する陸奥湾沿岸8市町村及び関係団体と連携して、環境分野・産業分野・観光分野に関する取組を実施しました。 【令和3年度実績】 ・環境活動体験会、清掃活動の実施 ・陸奥湾沿岸漂流物等調査 ・既存イベント等を活用した物産イベントの実施	959	2・1・4	企画部 企画調整課 環境部 環境政策課 経済部 観光課 地域スポーツ課

基本政策	第3章	まち創り										
政策	第1節	地域内連携・広域連携の推進										
施策	第3項	国際・国内交流の推進										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
国際交流事業の参加者数	市が関わっている各種国際交流事業への参加者数		+	H29	1,343	人	目標値	1,204	1,266	1,328	1,390	1,452
							実績値	2,249	1,097	998		
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、国際交流事業の参加者数は998人となり、目標値を下回りました。											
B												
国内交流事業の参加者数	市が関わっている各種国内交流事業への参加者数		+	H29	2,053	人	目標値	2,023	2,033	2,043	2,053	2,063
							実績値	6,030	166	466		
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、国内交流事業の参加者数は466人となり、目標値を下回りました。											
D												
本市への移住者数◎	県または市の移住相談窓口等を通じて本市へ移住した人数		+	H29	17	人	目標値	26	30	34	38	42
							実績値	27	25	84		
達成度評価	県または市の移住相談窓口等を通じて本市へ移住した人数は84人となり、目標値を上回りました。											
A												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	新しい働き方担い手誘致・東青地域移住促進事業（連携）	<p>新しい働き方の担い手となる移住希望者の誘致を主に、青森圏域（東青地域）を移住先候補として選んでいただけるよう、圏域全体の魅力をまとめた効果的な情報発信、移住相談及び移住体験など、移住に関心のあるかたや移住を検討されているかたへのアプローチを東青5市町村が連携して行いました。</p> <p>【令和3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Facebookでの青森圏域の情報発信（投稿） 32件 ・首都圏での移住相談会等 2回（参加者25人） ・移住体験の実施 12人 ・キャンプ&ワーケーション体験 13組30人 ・リモートワークワーケーション体験モニター 23組51人 ・クリエイターワーケーション体験in青森 15組19人 	4,952	2・1・4	企画部 企画調整課
拡充	青森市移住促進事業	<p>東京一極集中の是正及び地方の担い手不足対策のため、本市への移住促進を図ることを目的に、移住されたかたのうち、各種要件に該当するかたに移住支援金を支給しました。</p> <p>【令和3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移住支援金（国） 5件 ・新しい働き方移住支援金（市独自） 11件 ・リモートワーク活動支援金 3件 	5,736	2・1・4	企画部 企画調整課
拡充	地域おこし協力隊活動支援事業	<p>3大都市圏等からの本市への移住・定住促進に向けた取組として、国が支援する「地域おこし協力隊」の制度を活用し、地域おこし協力隊員の本市への移住と、地域の魅力向上に向けた取組の展開により、市外からの更なる移住・定住促進の相乗効果を図りました。</p> <p>【令和3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リモートワーク人材誘致担当隊員 1人採用 	10,243	2・1・4	企画部 企画調整課
拡充	地域おこし協力隊活動支援事業【再掲】	<p>新規就農を目指す地域おこし協力隊員（就農隊員）を任用し、農業の基礎知識を身に付けてもらいながらSNS等で情報発信することによって、市外からの更なる移住・定住促進を図りました。</p> <p>【令和3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域おこし協力隊員（就農隊員）の任用 1人 	4,025	6・1・3	農林水産部 農業振興センター

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	縄文シティサミット開催事業	縄文都市連絡協議会に加盟する都市間の交流を図ること及び縄文を活用したまちづくりを推進するため、加盟都市の首長等を招き、縄文をキーワードとしたテーマに基づく会議や縄文遺跡の視察等を実施しました。 【令和3年度実績】 ・「縄文シティサミットinあおもり」の開催	1,663	10・5・1	教育委員会事務局 文化財課
継続	国際交流推進事業	国際交流関係団体の自主的・主体的な活動を支援するとともに、関係団体と連携し、市民が気軽に国際交流活動へ参加できる環境づくりに取り組みました。	16	2・1・4	経済部 交流推進課
継続	青函ツインシティ推進事業	青森市と函館市のツインシティ提携に伴う幅広い分野での交流事業の積極的な推進を目指し、一層の青函地域活性化と一体的な発展を図りました。 【令和3年度実績】 ・両市ホームページや広報誌等を活用したツイン提携や交流団体の活動のPR ・青函ツインシティ写真コンテスト ・青函ツイン出前事業 ・ツインシティ交流活動推進事業	71	2・1・4	企画部 企画調整課
継続	屋久島との交流推進事業（補助金）	新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度に引き続きホームステイ交流事業は中止となったため、関係機関との次年度開催に向けた調整等を行いました。	7	2・1・4	浪岡振興部 地域づくり振興課
継続	縄文都市交流事業	本市における縄文シティサミットの開催により、参加都市間の連携強化や情報発信などの交流が図られました。 また、縄文遺跡を活用した取り組みに関する情報交換を行うことにより、本市の計画や事業実施において参考となる有益な情報が得られました。	20	10・5・1	教育委員会事務局 文化財課
新規	浪岡地区バドミントン移住学生支援事業	浪岡地区におけるバドミントン競技によるまちづくりを推進させるため、県外から意欲ある生徒を呼び込み、もって将来的な定住促進及び浪岡地区の活性化に繋げていくことを目的として、浪岡中学校バドミントン部等へ入部するため、県外から浪岡地区へ移住する生徒を支援する取組を行いました。 【令和3年度実績】 ○学生寮の詳細設計実施 ・建設地 浪岡中学校プール跡地 ・収容数 12人（4人部屋3室） ○移住学生支援金の創設 ・対象者 県外からバドミントン競技を目的に浪岡地区に移住した生徒の保護者 ・対象経費 引越費、転居交通費、新生活に必要な物品購入費等 ・交付額 25万円（上限） ※浪岡地区に移住した生徒数（バドミントン競技目的） 令和3年度 中学生1人、高校生1人 計2人 ○部活動指導員の配置 ・配置先 浪岡中学校 ・配置数 1人	3,607	2・1・4 10・6・1	浪岡振興部 総務課 教育委員会事務局 指導課

基本政策	第3章	まち創り										
政策	第2節	安全・安心な市民生活の確保										
施策	第1項	交通安全対策の推進										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
交通安全運動参加者数	交通安全運動に参加した市民の人数及び啓発した市民の人数		+	H29	15,526	人	目標値	16,000	16,000	16,000	16,000	16,000
							実績値	15,200	9,433	10,124		
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、交通安全運動参加者数は10,124人となり、目標値を下回りました。											
C												
交通事故による死傷者数	交通事故による年間の死傷者数		-	H30	914	人	目標値	810	810	810	810	810
							実績値	849	723	787		
達成度評価	交通事故による死傷者数は787人となり、目標値に達しました。											
A												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	青森市交通安全対策会議事務	<p>国・県・市等で構成する「青森市交通安全対策会議」を設置し、本市の総合的な交通安全対策に関する計画を策定しました。</p> <p>【令和3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 第11次青森市交通安全計画（令和3～7年度）を策定しました。 	14	2・1・7	市民部 生活安心課
継続	交通安全施設整備事業	<p>交通安全の確保のため、交通体系を調査し、道路反射鏡や防護柵などの必要な安全施設の設置を行いました。</p> <p>【令和3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 青森地区 <ul style="list-style-type: none"> ①区画線 新設 4,209m 更新 51,955m ②反射鏡 新設 3基 更新 2基 ③ガードレール 新設 56.0m ④その他、横断防止柵など 浪岡地区 <ul style="list-style-type: none"> ①区画線 更新 3,418m ②防護柵 更新 15m ③その他、視線誘導標 	37,491	2・1・7	都市整備部 道路維持課
継続	交通安全啓発・教育推進事業	<p>市民一人ひとりが交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践ができるよう、交通安全思想の普及・啓発及び交通安全教育の推進に努めました。</p> <p>【令和3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○交通安全啓発活動実施回数/啓発人数 42回/10,124人 ○子ども向け交通安全教室実施回数/人数 <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園、保育園、認定こども園 90回/4,366人 ・小学校、特別支援学校 18回/2,387人 ・中学校 2回/801人 ○高齢者向け交通安全教室実施回数/人数 10回/1,230人 	358	2・1・7	市民部 生活安心課
継続	交通安全推進補助事業	<p>交通安全啓発に努める団体に補助金及び負担金を交付し、団体の活動を促進させて市民の交通安全意識の高揚を図りました。</p> <p>【令和3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金交付団体数/交付金額 5団体/1,384,000円 ・負担金交付団体数/交付金額 1団体/300,000円 	1,684	2・1・7	市民部 生活安心課

基本政策	第3章	まち創り							
政策	第2節	安全・安心な市民生活の確保							
施策	第2項	地域防犯対策の推進							
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5
犯罪発生件数	刑法犯の認知件数	-	H30 1,063 件	目標値	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
				実績値	909	937	781		
達成度評価	犯罪発生件数は781件となり、目標値に達しました。								
A									

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	防犯推進事業	警察・行政・市民が一体となった防犯活動を実施していくため、広報活動及び地域安全推進事業等を実施する防犯推進団体への助成等を行いました。 【令和3年度実績】 ・負担金等交付団体 青森平内地区沿岸防犯協会の 180,000円 青森県防犯協会連合会 567,000円 青森地区防犯協会 1,000,000円 青森南地区防犯協会 337,000円	2,084	3・1・1	市民部 生活安心課
継続	防犯灯維持管理事業	明るく住みよい地域社会づくりを進め、夜間の歩行者の安全を図るため、防犯灯の維持管理（ランプ切れ等の修繕）を行いました。 平成26年度から民間資本を活用したESCO事業により、市内の蛍光灯式防犯灯をLED式へ交換するとともに維持管理を行いました。 【令和3年度実績】 ・防犯灯修繕 40灯	133,229	2・1・1	都市整備部 道路維持課

基本政策	第3章	まち創り							
政策	第2節	安全・安心な市民生活の確保							
施策	第3項	安全・安心な消費生活の確保							
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5
啓発事業などへの参加者数	消費生活に関する各種啓発事業に参加した市民の人数及び啓発した市民の人数	+	H29 3,403 人	目標値	3,600	3,700	3,800	3,900	4,000
				実績値	2,897	3,734	4,658		
達成度評価	啓発事業などへの参加者数は4,658人となり、目標値を上回りました。								
A									

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	消費生活相談事業（連携）	青森市民消費生活センターにおいて、消費生活相談や多重債務相談を行いました。 また、町会長など地域に密着した活動を行う方々と構築した「相談窓口紹介ネットワーク」を活用し、悩みを抱える高齢者等に適切な相談窓口を紹介しました。 【令和3年度実績】 ・青森市民消費生活センターの相談件数 1,409件 ・青森市相談窓口紹介ネットワーク活動の活動員数 1,121人	45,503	2・1・4	市民部 生活安心課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	消費者教育啓発活動推進事業	市民への消費生活に関する知識の普及・啓発を図るため、消費者教育・啓発活動・情報提供を推進するとともに、消費者教育啓発活動を行う消費者団体と連携して事業を実施しました。 【令和3年度実績】 ・消費生活パネル展参加者数 79人 ・消費者教育啓発活動事業補助金交付団体数/交付金額 2団体/142,369円	143	2・1・4	市民部 生活安心課
継続	市民相談事業	市民生活における悩み、疑問等に的確・適切な対応がなされるよう相談窓口を開設し、関係各課、国・県等関係機関、専門家等と連携しながら相談機会の確保・充実を図りました。 【令和3年度実績】 ・一般相談件数 3,319件 ・特別・専門相談件数 552件	456	2・1・2	市民部 生活安心課

基本政策	第3章	まち創り							
政策	第3節	ユニバーサル社会の形成							
施策	第1項	男女共同参画の推進							
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5
市の附属機関における女性委員の割合	法律または条例の定めにより設置された市の附属機関の委員に占める女性の割合	+	H30 20.03 %	目標値	22.00	30.00	30.00	30.00	30.00
				実績値	21.92	24.06	25.79		
達成度評価	市の附属機関における女性委員の割合は25.79%となり、目標値を下回りました。								
B									

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	男女共同参画プラザパートナーシップ促進事業	男女共同参画社会の実現を図るため、男女共同参画プラザを拠点に啓発活動や情報発信などを行い、男女共同参画に関する理解を促進しました。 【令和3年度実績】 ・意識啓発講座等の参加者数 1,770人 ・相談件数 424件 ・施設の利用者数 28,411人	12,968	2・1・9	市民部 人権男女共同参画課
継続	男女共同参画社会形成促進事業(連携)	男女共同参画社会の実現を図るため、「青森市男女共同参画推進条例」及び「青森市男女共同参画プラン」を踏まえ、男女共同参画に関する理解を促進しました。 【令和3年度実績】 ○青森市男女共同参画推進表彰者数 ・個人及び団体の部 1者 ・事業者の部 2事業者 ○情報紙「アンジュール」発行回数 2回 ○子ども向け啓発小冊子の配布箇所数 ・小学6年生版 市内 43箇所 ・中学3年生版 市内 21箇所	432	2・1・9	市民部 人権男女共同参画課

基本政策	第3章	まち創り									
政策	第3節	ユニバーサル社会の形成									
施策	第2項	互いを尊重し支え合う社会の形成									
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
地域における交流事業開催数	障がい者の支援を行っている地域活動支援センター施設開放（交流事業）の開催数	+	H30	364	回	目標値	373	382	391	400	409
						実績値	255	246	336		
達成度評価 B	新型コロナウイルス感染症の影響により、地域における交流事業開催数は336回となり、目標値を下回りました。										

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	障がい者に対する理解を深めるための啓発事業	障がいのあるかた等の生活や経験を知って、障がいについて正しく理解し、誰にでもあたたかく接する思いやりの心や、共に支え合って生きていく意識を育み、障がいに対する理解を深めるため、小中学生を対象に『福祉読本』を配布するとともに、障害者週間（12月3日～9日）に合わせてパネル展示等を行うなど、広く市民へのノーマライゼーション理念の普及啓発を行いました。 また、「青森市手話言語の普及及び多様な意思疎通の促進に関する条例」施行に伴う普及啓発のため、障がいのあるかた等による市内保育所等における体験教室の開催や、市職員向けの研修を行いました。 【令和3年度実績】 ・福祉読本配付冊数 9,204冊 ・保育所等訪問件数 4件 ・職員研修回数 8回	2,175	3・1・2	福祉部 障がい者支援課
継続	DV相談支援センター運営事業	青森市配偶者暴力相談支援センターにおいて、DV被害相談者からの電話相談、来所相談に応じました。 また、相談者の立場に立ったワンストップ支援を行いました。 【令和3年度実績】 ・DVの相談件数 665件	2,523	2・1・9	市民部 人権男女共同参画課
継続	地域活動支援センター事業	障がいのあるかたの地域生活を支援するため、地域の実情に応じて、創作的活動又は生産活動の機会、社会との交流機会等を提供する地域活動支援センターに対し、補助金を交付しました。 【対象事業所】 ・6事業所（7施設）	62,203	3・1・2	福祉部 障がい者支援課

基本政策	第3章	まち創り									
政策	第3節	ユニバーサル社会の形成									
施策	第3項	平和意識の醸成									
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
平和関連事業に参加した中学校の割合	平和・防災学習に参加したことのある市立中学校の割合	+	H30	21.1	%	目標値	42.1	63.2	84.2	100	100
						実績値	42.1	42.1	42.1		
達成度評価 C	新型コロナウイルス感染症の影響により、平和関連事業に参加した中学校の割合は42.1%となり、目標値を下回りました。										

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	平和都市関連事業	平和の尊さとともに、地震等の災害に対する防災対策の大切さも併せて学ぶ「平和・防災学習事業」において、岩手県釜石市へ中学生を派遣していますが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止としました。 また、「青森市平和の日」である7月28日に、アウガ（AV多機能ホール）において、新型コロナウイルス感染症の影響により、規模を縮小し、平和祈念式典を開催したところ、47名の方が参加しました。	225	2・1・1	総務部 総務課

基本政策	第4章	やさしい街										
政策	第1節	保健・医療の充実										
施策	第1項	健康寿命の延伸										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
がんの標準化死亡率（男性）	全国水準（100）と比較した本市のがんの死亡率	—	H28	124.7	—	目標値	122.1	121.3	120.5	119.7	118.9	
						実績値	123.1	111.9	未確定			
達成度評価 未確定	男性のがんの標準化死亡率の実績値は、全国水準と比べ高い状況にあることから、より一層のがん予防対策の取組が必要であると考えます。											
がんの標準化死亡率（女性）	全国水準（100）と比較した本市のがんの死亡率	—	H28	122.2	—	目標値	117.1	115.4	113.7	112.0	110.3	
						実績値	125.2	115.0	未確定			
達成度評価 未確定	女性のがんの標準化死亡率の実績値は、全国水準と比べ高い状況にあることから、より一層のがん予防対策の取組が必要であると考えます。											
特定保健指導対象者の減少率◎	メタボリックシンドローム該当者及び予備群者の減少の割合（2008年度比）	—	H29	△ 28.1	%	目標値	△ 25.0	△ 25.0	△ 25.0	△ 25.0	△ 25.0	
						実績値	△ 33.7	△ 37.5	未確定			
達成度評価 未確定	メタボリックシンドローム該当及び予備群である特定保健指導対象者は、国が示す目標値マイナス25.0%以上を保っていることから、引き続き特定健康診査の受診率・特定保健指導の実施率の向上を図り、今後も生活習慣病予防に向けた取組が必要であると考えます。											
特定健診受診者の喫煙率	特定健診受診者のうち喫煙している者の割合	—	H29	13.7	%	目標値	12.3	11.6	10.9	10.2	9.7	
						実績値	13.2	12.6	12.9*			
達成度評価 B	特定健診受診者の喫煙者割合は、前年度から増加しており、引き続き、喫煙対策の取組が必要であると考えます。 * 速報値											
自殺による死亡率	人口10万人当たりの自殺者数	—	H29	16.3	—	目標値	15.8	15.5	15.3	15.0	14.8	
						実績値	14.9	15.0	未確定			
達成度評価 未確定	自殺による死亡率の減少に向けて、自殺予防の市民への普及啓発、ゲートキーパー養成による人材育成、専門職による相談支援等に継続的に取り組んでおり、引き続き、自殺対策の取組が必要であると考えます。											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	各種がん検診事業	<p>生活習慣病予防対策の一環として、がんの早期発見と市民の健康意識を高めるため、胃がん、大腸がん、肺がん、子宮頸がん、乳がん、前立腺がん検診を、市指定医療機関、（公財）青森県総合健診センター及び市民センター等において実施しました。</p> <p>また、大腸がんの罹患率及び死亡率が急増する50歳代にターゲットを絞り込んだ受診勧奨・再勧奨（コール・リコール）の対象者を拡大し、大腸がん検診の受診促進を図りました。</p> <p>【令和3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・胃がん検診（胃内視鏡検査） 1,200人 ・胃がん検診（胃部エックス線検査） 7,187人 ・ABC胃がんリスク検診 2,335人 ・大腸がん検診 23,122人 ・肺がん検診 8,506人 ・子宮頸がん検診 5,392人 ・乳がん検診 5,102人 ・前立腺がん 58人 	304,511	4・1・7	保健部 青森市保健所 健康づくり推進課

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	ヘルステックを核とした健康まちづくりプロジェクト	<p>浪岡病院の建替を契機に、浪岡地区における地域包括ケアの取組の更なる深化・推進を図るため、ヘルステックイノベーションの実績のある「株式会社フィリップス・ジャパン」と、浪岡地区をモデル地区とした健康まちづくりに協働で取り組みました。</p> <p>【令和3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年5月に青森市、株式会社フィリップス・ジャパン及び青森県立保健大学の三者による連携協定を締結し、青森保健大学から本プロジェクトへのアカデミックな視点からの助言等をいただいたほか、令和3年12月には、日本ヒューマンケア科学学会において本プロジェクトの事業に関する発表を行いました。 ①モビリティを活用した予防サービス事業 浪岡地域の保健福祉センター、公民館、農協、りんごセンターや青森地域の事業所、店舗で合わせて18回開催し、228名のかたに参加いただきました。この他、大型ショッピングセンターや浪岡中学校でもPRイベントを実施しました。 ②IoTを活用したみまもりサービス事業 令和3年5月に開院した新浪岡病院内に設置した「あおりヘルステックセンター」において、みまもり看護師が15名のかたのみまもりを行ったほか、市内の訪問看護ステーションとの連携による24時間365日のみまもり看護体制を確保しました。 	25,953	病院 収益的支出 2・1・1 2・1・3	市民病院 浪岡病院事務局
継続	健康寿命延伸戦略事業	<p>市民の更なる健康寿命の延伸に向け「青森市健康寿命延伸会議」と連携し、がん予防対策、肥満・糖尿病予防対策、たばこ対策に重点的に取り組むとともに、市民総ぐるみの健康づくり運動を推進しました。</p> <p>糖尿病重症化予防の保健指導を行ったほか、健康C&C(チェック&チャレンジ)として、駅前スクエアや各市民センター等へ出向き、健康チェック・健康相談を実施。また、コロナ禍においても気軽に運動できる取組として「あおりウオークトライアル2021」や、健康づくりリーダーと連携し、感染予防策を講じながら各地区で運動の講座等を実施することで、市民のヘルスリテラシー（健康教養）の向上に努めました。</p> <p>【令和3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病重症化予防の保健指導実施人数 196人 ・職場への出前健康講座実施件数 5件 ・健康C&C参加者 延べ 403人 ・あおりウオークトライアル2021参加者 421人 ・あおり健康づくりリーダー活動回数 106回 ・あおり健康づくりリーダー活動参加者延べ 1,221人 ・あおり健康づくり実践企業新規登録 9社 ・あおり健康づくり実践企業だより配布 約5,000社 ・卒煙サポートミニッツ講座 動画配信による啓発の実施 	2,845	4・1・7	保健部 青森市保健所 健康づくり推進課
継続	特定健康診査事業	<p>メタボリックシンドロームに着目した特定健康診査を市の指定医療機関において通年で実施するとともに、市民センター等において集団健診を実施しました。</p> <p>【令和3年度実績】（令和4年5月31日時点速報値）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者43,140人 受診者13,245人 受診率30.7% 	178,691	国保 5・2・1	税務部 国保医療年金課
継続	特定保健指導事業	<p>メタボリックシンドロームのかたを対象に、改善すべき課題を明確にしながら、運動支援・栄養支援・生活支援プログラムを面接指導又は短期間で集中的に実施することにより、生活習慣の改善を促し、目標とする効果を最大限引き出せるよう支援し、効果を検証しました。</p> <p>【令和3年度実績】（令和4年5月31日時点速報値）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定保健指導対象者の対平成20年度比減少率 △37.8% 	4,165	国保 5・2・1	税務部 国保医療年金課
継続	自殺対策事業	<p>県の「自殺対策強化事業費補助金」を活用し、自殺の予防啓発及び支援の充実を図り、地域における自殺対策力を強化しました。</p> <p>【令和3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メンタルヘルスチェックシステム「こころの体温計」年間アクセス数 31,791件 ・自殺予防週間におけるパネル展示（9月10～16日） ・「こころの相談窓口」夜間電話相談（8月20～29日及び3月の金曜日と日曜日） 	286	4・1・1	保健部 青森市保健所 保健予防課

基本政策	第4章	やさしい街											
政策	第1節	保健・医療の充実											
施策	第2項	感染症対策の充実											
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値				R1	R2	R3	R4	R5	
結核罹患率	人口10万人当たりの結核発病者数		-	H29	13.1	-	目標値	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	
							実績値	4.7	9.5	6.3			
達成度評価	結核罹患率は6.3となり、目標値に達しました。												
A													
麻疹・風しん予防接種の接種率	第2期予防接種を受けた子どもの割合		+	H29	95.1	%	目標値	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	
							実績値	95.0	95.4	94.6			
達成度評価	麻疹・風しん予防接種の接種率は94.6%となり、目標値を下回りました。												
B													

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
新規	新型コロナウイルスワクチン接種事業	<p>新型コロナウイルスによる感染拡大及び重症化を予防し、まん延防止を図るため、新型コロナウイルスワクチンの円滑な接種のために必要な接種体制の確保や市民への周知・相談等を行いました。</p> <p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 対象者に接種券等を個別通知 接種に関する市民の相談窓口（コールセンター）等での相談対応 ワクチン接種案内及び接種実施会場等でのワクチン接種の実施 予防接種の有効性や安全性、副反応等について情報提供等 <p>【令和3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ワクチン接種状況（令和4年3月31日時点） 1回目接種者数 228,792人 2回目接種者数 224,897人 3回目接種者数 107,477人 コールセンター問い合わせ状況（令和3年4月1日～令和4年3月31日） 97,906件 	1,832,692	4・1・2	保健部 青森市保健所 感染症対策課
新規	新型コロナウイルス感染症拡大防止事業	<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大に備え、感染予防及びまん延防止対策を行いました。</p> <p>【令和3年度実績】</p> <p>①医療機関におけるウイルス検査事業 地域外来検査センターのほか、かかりつけ医等の身近な医療機関等で、必要に応じて検査を受けられるよう体制を整備し、「診療・検査医療機関」において、抗原検査等を実施しました。</p> <p>②自宅療養者生活支援事業 医師が入院の必要がないと判断したかたなどが、自宅療養となった場合に、配食サービスの実施や体調管理のためのパルスオキシメータ（血中酸素飽和度測定器）等の配備・貸し出しを実施しました。</p> <p>③感染拡大防止啓発事業 感染予防対策について、広報あおもり等を通じて周知しました。</p>	680,765	4・1・2	保健部 青森市保健所 感染症対策課
新規	新型コロナウイルス感染症対策防護具等備蓄事業	<p>新型コロナウイルス感染症対策において使用するガウン、フェイスシールド、手袋、マスク、ヘッドキャップ等個人防護具、消毒液等を備蓄しました。</p>	1,728	4・1・2	保健部 青森市保健所 感染症対策課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	市民病院・浪岡病院における新型コロナウイルス感染症対策の強化	<p>[市民病院] 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金 病床確保料 1,770,313千円 新型コロナウイルス感染症患者を優先的に受け入れる重点医療機関として、適切なゾーニング対策を実施した入院病棟を確保するとともに、感染防止対策を徹底し、より安全な医療提供体制の構築に取り組みました。 新型コロナウイルス感染症患者の拡大に伴い、感染症病床を12床から14床へ、また、感染拡大時の臨時医療施設を10床設置しました。 (稼働病床数：一般病床352床、感染症病床14床、計366床)</p> <p>[浪岡病院] 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金 病床確保料 34,840千円 令和3年5月に新浪岡病院が開院し、新型コロナウイルス感染症疑い患者を優先的に受け入れる協力医療機関として、感染防止対策を徹底し、より安全な医療提供体制の構築に取り組みました。 (稼働病床数：一般病床34床、感染症疑い患者専用病床1床、計35床)</p>	1,805,153	病院 収益的収入 1・2・2 2・2・2	市民病院 事務局総務課 浪岡病院事務局
継続	特定感染症検査等事業	<p>特定感染症（HIV・性感染症・ウイルス性肝炎・風しん）の早期発見及びまん延防止のため、検査を行いました。</p> <p>【令和3年度実績】 ・エイズ等検査受診者数 80人 ・肝炎ウイルス検査受診者数 1,566人 ・風しん抗体検査受診者数 211人</p>	13,153	4・1・2	保健部 青森市保健所 感染症対策課
継続	感染症予防事業	<p>感染症のまん延防止のため、予防啓発、感染症の発生状況の調査、分析、病原体検査、患者の移送等を行いました。</p> <p>【令和3年度実績】 ・検体検査実施数 40件</p>	3,030	4・1・2	保健部 青森市保健所 感染症対策課
継続	結核予防事業	<p>「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づき、結核の予防及びまん延の防止を図りました。</p> <p>【令和3年度実績】 ・結核患者新規登録数 17人</p>	8,276	4・1・2	保健部 青森市保健所 感染症対策課
継続	麻疹・風しん予防接種事業	<p>乳幼児の麻疹（はしか）及び風しん（三日はしか）の感染の予防、まん延の防止を図るため、指定医療機関において、通年で麻疹・風しんの予防接種を実施しました。</p> <p>【令和3年度実績】 ・接種件数 3,276件</p>	40,856	4・1・2	保健部 青森市保健所 あおもり親子はぐくみプラザ

基本政策	第4章	やさしい街												
政策	第1節	保健・医療の充実												
施策	第3項	地域医療の充実												
前期基本計画の目標指標		指標の説明	方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5			
紹介率（市民病院）		初診患者数に占める紹介患者数の割合	+	H29	82.8	%	目標値	82.8	82.8	82.8	82.8	82.8		
							実績値	82.4	89.1	81.4				
達成度評価	紹介率（市民病院）は81.4%となり、目標値を下回りました。													
B														
逆紹介率（市民病院）		初診患者数に占める逆紹介患者数の割合	+	H29	78.3	%	目標値	78.3	78.3	78.3	78.3	78.3	78.3	
							実績値	73.3	81.5	78.5				
達成度評価	逆紹介率（市民病院）は78.5%となり、目標値を上回りました。													
A														
訪問診療件数（浪岡病院）		在宅療養支援病院として、通院が困難な患者に対し訪問診療を行った件数	+	H30	92	件	目標値	139	139	278	278	278		
							実績値	167	208	306				
達成度評価	訪問診療件数（浪岡病院）は306件となり、目標値を上回りました。													
A														

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
新規	地域外来・検査センター運営事業	「地域外来・検査センター」において、発熱など新型コロナウイルス感染症を疑う市民のかたが、診療・検査を受けることができるPCR検査体制を整えました。 【令和3年度実績】 ・診療日数 365日	193,707	4・1・2	保健部 青森市保健所 保健予防課
新規	青森県立中央病院と青森市民病院のあり方検討協議会負担金	青森県立中央病院と青森市民病院のあり方等を検討するため、青森県とともに外部有識者等で構成する「県立中央病院と青森市民病院のあり方検討協議会」を共同で設置し、専門的かつ多角的な見地から検討いただき、令和3年11月に、両病院のあり方について、青森県と青森市が「共同経営の上、統合病院を新築整備することが最も望ましい」との提言をいただきました。 【令和3年度実績】 ・県立中央病院と青森市民病院のあり方検討協議会 第1回 令和3年 5月26日開催 第2回 令和3年 7月28日開催 第3回 令和3年10月20日開催 第4回 令和3年11月10日開催	627	病院 収益的支出 1・1・3	市民病院 事務局総務課
新規	在宅医療推進のための共同セミナー開催事業（連携）	圏域における在宅医療についての情報や課題を共有し、その解決策についてともに検討するため、圏域の公立病院等と連携した「在宅医療に関する基調講演会」等のイベントを開催しました。 【令和3年度実績】 令和3年10月、日本在宅ホスピス協会会長の小笠原文雄氏を講師に招聘し「在宅医療に関する基調講演会」を開催しました。講演会には、東青圏域の公立病院、その他医療機関・介護施設関係者など40団体166人がオンラインで参加し、現地（浪岡病院）で参加した10名と在宅医療の課題や情報を共有しました。	400	病院 収益的支出 2・1・3	市民病院 浪岡病院事務局
継続	骨髄ドナー普及啓発助成事業	骨髄ドナー登録者の確保及び移植の促進を図るため、ドナーとなった方が骨髄等を提供しやすい環境づくりを進めました。 【令和3年度実績】 ・助成件数 1件 ・助成金額 140千円	149	4・1・1	保健部 青森市保健所 保健予防課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	医師確保対策特別事業	青森県における深刻な医師不足を解消するため、県内医師の最大供給源である弘前大学医学部との連携を促進し、同大学医学部への本県人材の進学誘導及び県内定着並びに地域医療の確保を図りました。 【令和3年度実績】 ・県内各自治体病院に勤務する制度利用者 170人 (令和3年6月1日現在)	6,149	4・1・6	保健部 青森市保健所 保健予防課
継続	病院群輪番制病院事業	急病センター等からの重症患者搬送先である病院群輪番制病院において、休日・夜間における入院等を必要とする重症救急患者の医療を確保しました。 【令和3年度実績】 ・病院群輪番制病院診療日数 365日	21,741	4・1・6	保健部 青森市保健所 保健予防課

基本政策	第4章	やさしい街										
政策	第2節	高齢者福祉の充実										
施策	第1項	地域包括ケア・生きがいづくりの推進										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5		
地域包括ケアのネットワークに加わった関係者数	地域ケア会議を通じて地域包括ケアのネットワークに加わった関係者の延べ人数		+	H29	2,071	人	目標値	1,961	2,078	2,250	2,501	2,867
							実績値	2,165	1,607	1,655		
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、地域包括ケアのネットワークに加わった関係者数は1,655人となり、目標値を下回りました。											
C												
「つどいの場」を週1回以上開催している地区社会福祉協議会数◎	「つどいの場」を週1回(年間48回)以上開催している地区社会福祉協議会の数		+	H29	6	地区	目標値	14	20	26	32	38
							実績値	15	14	1		
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、「つどいの場」を週1回以上開催した地区社会福祉協議会の数は1地区となり、目標値を下回りました。											
D												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	こころの縁側づくり事業	高齢者が身近な場所で生きがいづくりと介護予防に取り組めるよう、市社会福祉協議会と連携し、市内の地区社会福祉協議会が開催する「地域のつどいの場」を支援しました。 また、高齢者が気軽に立ち寄れるスーパー等で生きがいづくりと介護予防に取り組めるよう、「まちなかいきいきサロン」の開催を支援しました。 【令和3年度実績】 ○地域のつどいの場 ・開催地区数(箇所数) 37地区(103箇所) ・開催回数 667回 ・延べ参加者数 7,788人 ○まちなかいきいきサロン ・開催箇所数 2箇所 ・開催回数 3回 ・延べ参加者数 66人	4,918	介護 3・2・2	福祉部 高齢者支援課
拡充	地域ケア会議推進事業	各地域包括支援センターにおける高齢者の個別課題や高齢者を取り巻く地域課題の解決に向けた地域ケア会議を支援するとともに、地域課題を踏まえた市全体の地域ケア会議を開催しました。 また、介護予防・重症化防止の視点から、専門職が心身機能の改善に向けたアドバイスを行う自立支援型会議を行いました。 【令和3年度実績】 ・地域ケア会議開催回数 141回 (内訳) 地域ケア個別会議 125回(うち自立支援型会議3回) 日常生活圏域ケア会議 14回 地域ケア推進会議 2回	98	介護 3・1・3	福祉部 高齢者支援課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	高齢者等見守り体制確保事業 (連携)	市や地域包括支援センター、警察、民間事業者等の地域の協力者等が連携し、高齢者等の見守り活動の充実を図りました。 また、帰宅困難高齢者等の事前登録とみまもりシールの配布を行うとともに、青森圏域連携中枢都市圏町村において行方不明者情報を市町村間で共有する取組を行いました。 【令和3年度実績】 ・見守り協力事業者数(通報件数) 43事業者(17件) ・SOSネットワーク メールマガジン配信件数 4件 ・帰宅困難高齢者等の事前登録者数 261件	62	介護 3・1・4	福祉部 高齢者支援課
継続	包括的・継続的ケアマネジメント支援事業	地域包括支援センターにおいて、地域の医療機関を含めた関係機関との連携を進めながら、住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう在宅・施設を通じた包括的・継続的なケア体制の充実を図りました。 【令和3年度実績】 ・グループホーム等の運営連絡会議への出席数 198回	105,018	介護 3・1・3	福祉部 高齢者支援課
継続	在宅医療・介護連携推進事業 (連携)	高齢者が、自宅等の住み慣れた生活の場で自分らしい生活を続けられるよう、市医師会・歯科医師会・薬剤師会などの関係機関と連携し、在宅医療・介護を一体的に提供できる体制を構築しました。 【令和3年度実績】 ・医療と介護に関する出前講座の開催 24回 ・多職種連携研修参加者数 182人 ・在宅医療ケア知識向上研修会開催 4回(169人) ・青森市版エンディングノートの配付	117	介護 3・1・5	福祉部 高齢者支援課
継続	認知症総合支援事業	認知症のかたができる限り住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、市及び地域包括支援センターに配置した認知症地域支援推進員を中心に地域の相談支援体制の充実を図りました。 【令和3年度実績】 ・認知症地域支援推進員配置数 29人 ・認知症初期集中支援チーム支援件数 1件	177	介護 3・1・7	福祉部 高齢者支援課

基本政策	第4章	やさしい街
政策	第2節	高齢者福祉の充実
施策	第2項	適正な介護サービスの提供

前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
地域ケア会議（ケアプラン検証会議）実施率	生活援助の訪問回数の多いケアプランの届出件数のうち、地域ケア会議（ケアプラン検証会議）で検討した件数の割合	+	H30	100	%	目標値	100	100	100	100	100
						実績値	100	-	-		
達成度評価	ケアプラン検証会議で検証するケアプラン、いわゆる通常の利用状況からかけ離れた利用回数となっているケアプランの届出がなかったため、ケアプラン検証会議を開催するまでには至りませんでした。対象となるケアプランがなかったことは、利用者に対して自立支援・重度化防止に資する適正な介護サービスが提供されたものと考えます。										

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	老人福祉施設整備費補助金交付事務	<p>老人福祉施設の整備の促進を図るため、市が必要と認める老人福祉施設の整備に係る経費の一部について、県の補助金制度を活用し、施設整備等の補助金を交付しました。</p> <p>【令和3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 認知症対応型共同生活介護 1件 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 1件 <p>(負担割合) 補助対象経費に対し、県10/10</p>	42,703	3・1・3	福祉部 介護保険課
継続	施設開設準備経費補助金交付事務	<p>市が必要と認める地域密着型サービス事業所等の開設に当たり、事業者に対し、開設準備に係る経費の一部について補助金を交付することにより、開設時から安定した質の高いサービスを提供するための体制整備を支援しました。</p> <p>【令和3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 認知症対応型共同生活介護 1件 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 1件 <p>(負担割合) 補助対象経費に対し、県10/10</p>	28,577	3・1・3	福祉部 介護保険課
継続	介護保険認定調査事業	<p>第1号被保険者(65歳以上)や、第2号被保険者(40歳から64歳までの医療保険加入者)で加齢に伴う特定疾病者を対象に、介護保険サービスを必要とする方の要介護認定申請の受付、認定調査、主治医意見書の作成依頼、介護認定審査会への判定依頼などを行い、審査・判定の上、認定結果を申請者に通知しました。</p> <p>【令和3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 申請受付 17,344件 要介護等認定 16,805件(令和3年度申請受付分に対する認定件数) 	137,102	介護 1・3・2	福祉部 介護保険課
継続	介護サービス適正実施指導事業	<p>介護給付の適正化を図ることにより、介護保険制度の円滑な運営、介護給付等対象サービスの質の向上及び介護サービス利用者の保護に資することを目的として、介護給付内容点検等を実施しました。</p> <p>【令和3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 認定調査状況点検 11,342件 ケアプラン点検 15事業所 住宅改修等の点検 福祉用具貸与点検 37件 介護給付費通知書の送付 37,372件 介護給付内容点検 医療情報との突合 60件 縦覧点検 2,689件 	3,433	介護 3・1・4	福祉部 介護保険課

基本政策	第4章	やさしい街											
政策	第3節	障がい者福祉の充実											
施策	第1項	障がいのあるかたの地域生活支援の充実											
前期基本計画の目標指標		指標の説明	方向	基準値				R1	R2	R3	R4	R5	
障がい者福祉に関する相談者数		障がいのあるかたからの相談実人数	+	H29	1,751	人	目標値	1,870	1,899	1,928	1,958	1,989	
							実績値	1,516	1,611	1,651			
達成度評価	障がい者福祉に関する相談者数は1,651人となり、目標値を下回りました。												
B													
生活支援のための障害福祉サービスの利用者数		訪問系サービス、日中活動系サービスにおける延べ利用者数	+	H29	33,633	人	目標値	40,104	43,104	46,248	49,620	53,196	
							実績値	36,040	36,718	37,472			
達成度評価	生活支援のための障害福祉サービスの利用者数は37,472人となり、目標値を下回りました。												
B													

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	障がい者に対する理解を深めるための啓発事業【再掲】	障がいのあるかた等の生活や経験を知って、障がいについて正しく理解し、誰にでもあたたかく接する思いやりの心や、共に支え合って生きていく意識を育み、障がいに対する理解を深めるため、小中学生を対象に『福祉読本』を配布するとともに、障害者週間(12月3日～9日)に合わせてパネル展示等を行うなど、広く市民へのノーマライゼーション理念の普及啓発を行いました。 また、「青森市手話言語の普及及び多様な意思疎通の促進に関する条例」施行に伴う普及啓発のため、障がいのあるかた等による市内保育所等における体験教室の開催や、市職員向けの研修を行いました。 【令和3年度実績】 ・福祉読本配付冊数 9,204冊 ・保育所等訪問件数 4件 ・職員研修回数 8回	2,175	3・1・2	福祉部 障がい者支援課
拡充	日常生活用具給付事業	障がいのあるかた等に対して、生活上の不便を解消し円滑に生活が送れるよう、日常生活用具を給付しました。 【令和3年度実績】 ・延べ給付件数 7,877件 ・盲人用時計の支給対象を中学生まで拡充 給付件数1件	86,644	3・1・2	福祉部 障がい者支援課
継続	障がい福祉に関する相談事業	障がいのあるかた及びその家族に対し、 ・各種相談や障害福祉サービスの利用支援、必要な情報提供や助言等を行う障害者相談支援事業を実施しました。 ・身近で専門的な相談や支援などの療育指導を受けることができるよう、巡回相談・指導、訪問による健康診査などを行う障害児等療育支援事業を実施しました。 ・精神科医、精神保健福祉士等の専門職が、こころの不安や悩みを抱えたかたや精神障がいのあるかた及びその家族等からの相談に応じる精神保健福祉相談事業を実施しました。 【令和3年度実績】(延べ相談件数) ・障害者相談支援事業 25,941件 ・障害児等療育支援事業 437件 ・精神保健福祉相談事業 700件	33,501	3・1・2	福祉部 障がい者支援課 保健部 青森市保健所 保健予防課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	生活支援のための 障がい福祉事業	<p>障がいのあるかた等に対し、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自宅、施設、病院において日常生活の支援を行う居宅サービス、生活介護、療養介護、短期入所事業を実施しました。 ・ 身体機能や生活能力向上のために必要な訓練を行う自立訓練事業を実施しました。 ・ 一般就労をする上で必要な知識や能力を向上させるための訓練等を行う就労移行支援・就労継続支援・就労定着支援事業を実施しました。 <p>【令和3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 居宅サービス <ul style="list-style-type: none"> ・ 延べ利用時間数 256,180時間 ○ 就労(延利用日数) <ul style="list-style-type: none"> ・ 就労移行支援事業 12,998日 ・ 就労継続支援事業 246,159日 (延利用回数) <ul style="list-style-type: none"> ・ 就労定着支援事業 309回 ○ 短期入所 <ul style="list-style-type: none"> ・ 延べ利用日数 3,136日 ○ 療養介護 <ul style="list-style-type: none"> ・ 延べ利用回数 17,364回 ○ 生活介護 <ul style="list-style-type: none"> ・ 延べ利用日数 213,285日 ○ 自立訓練(延べ利用日数) <ul style="list-style-type: none"> ・ 生活訓練 11,792日 ・ 機能訓練 612日 ・ 宿泊型自立訓練 8,445日 	6,176,498	3・1・2	福祉部 障がい者支援課
継続	障がい者虐待防止 対策支援事業	<p>「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律」に基づき、障がい者虐待防止センター機能を障がい者支援課に設け、通報、届出、相談等の業務を行いました。</p> <p>【令和3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 一時保護延べ日数 1日 	315	3・1・2	福祉部 障がい者支援課

基本政策	第4章	やさしい街										
政策	第3節	障がい者福祉の充実										
施策	第2項	障がいのあるかたの自立した生活の確保										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
民間企業における障がい者の雇用率◎	青森公共職業安定所管内の障がい者雇用が義務付けられている民間企業における、雇用している従業員数に占める、障がいのあるかたの割合		+	H29	2.02	%	目標値	2.20	2.25	2.30	2.30	2.30
							実績値	2.18	2.11	2.17		
達成度評価	民間企業における障がいのあるかたの雇用率は2.17%となり、目標値を下回りました。											
B												
社会参加のための障害福祉サービスの利用者数	行動援護、同行援護、外出介護サービス、手話通訳者派遣、要約筆記者派遣、就労移行・就労継続・就労定着支援における延べ利用者数		+	H29	16,475	人	目標値	20,168	21,869	23,618	25,451	27,344
							実績値	17,366	17,820	17,570		
達成度評価	社会参加のための障害福祉サービスの利用者数は17,570人となり、目標値を下回りました。											
C												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
新規	障がいのある方の社会参加・交流推進事業	施設の老朽化により「青森市ふれあいの館」の機能を移転した青森市総合福祉センターにおいて、障がいのある方が誰でも気軽に利用し、気軽に相談や親睦を深めることができるよう、障がいのある方向けのパソコン教室や障がい者等のサークル活動への場の提供等を行いました。 【令和3年度実績】 ・延べ利用者数 4,065人	5,460	3・1・2	福祉部 障がい者支援課
継続	手話通訳者養成研修事業（連携）	身体障がい者福祉や手話通訳者の役割等の知識と手話通訳に必要な手話語彙、手話表現技術等を習得した手話通訳者養成研修及び手話通訳者指導者向け研修を実施しました。	2,372	3・1・2	福祉部 障がい者支援課
継続	社会参加のための障がい者福祉事業	障がいのあるかた等の外出や社会参加を促進するため、行動援護、同行援護、外出介護サービスを実施するほか、手話通訳者・要約筆記者の派遣事業を行いました。 【令和3年度実績】 ・延べ利用回数 外出介護サービス 13,484回 手話通訳者派遣事業 1,444回 要約筆記者派遣事業 106回	25,116	3・1・2	福祉部 障がい者支援課
継続	障がい者雇用促進事業	障がい者雇用を促進するため、障がいのあるかたの雇用につながるよう地元企業への支援等を行いました。 【令和3年度実績】 ・障がい者雇用促進セミナー 3回開催 ・短期職場実習事業等助成金利用事業所 2社	316	5・1・1	経済部 経済政策課

基本政策	第4章	やさしい街											
政策	第4節	暮らしを支える福祉の充実											
施策	第1項	地域福祉の充実											
前期基本計画の目標指標		指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5			
地域福祉サポーター登録数◎		青森市ボランティアポイント制度における地域福祉サポーターの登録者数	+	H29	2,124	人	目標値	2,164	2,184	2,204	2,224	2,244	
							実績値	2,271	2,065	2,052			
達成度評価	B	新型コロナウイルス感染症の影響により、地域福祉サポーター登録数は2,052人となり、目標値を下回りました。											
民生委員・児童委員充足率		民生委員・児童委員の定数に対する委嘱者数（充足率）	+	H29	93.0	%	目標値	94.2	94.7	95.1	95.7	96.3	
							実績値	95.1	94.4	94.7			
達成度評価	B	民生委員・児童委員充足率は94.7%となり、目標値を下回りました。											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	福祉館改築事業【再掲】	青森市ファシリティマネジメント推進基本方針に基づき、施設機能の集約化や周辺既存施設との複合化などによる公共施設の老朽化対策に取り組んだ結果、幸畑福祉館及びほろがけ福祉館と浜館分団第1・5班機械器具置場の複合施設について令和3年度に改築工事が完了しました。 【令和3年度実績】 ①建て替えが完了した福祉館の数 2館 ・幸畑福祉館 ・ほろがけ福祉館（※浜館分団第1・5班機械器具置場と複合化） ②建て替えに着手した福祉館の数 1館 ・片岡福祉館	300,873	3・1・5	福祉部 福祉政策課
継続	地域福祉計画推進事業	地域住民が共に支え合い、助け合い、安心して生活できる地域づくりを推進するため、地域支え合い推進員（6人）による地域訪問活動や地域福祉の担い手確保のためのボランティアポイント制度の運用などを行いました。 また、令和3年度から交換品申請期間等の変更及び交換品の変更を行いました。 【令和3年度実績】 ・地域福祉サポーター登録者数 2,052人 ・ボランティアポイント制度ポイント交換額 1,611千円	9,399	3・1・1	福祉部 福祉政策課
継続	民生委員児童委員活動事業	地域福祉の担い手として地域福祉活動の中心的な役割を果たしている民生委員・児童委員、主任児童委員の活動経費を負担するとともに、活動に必要な知識の習得や資質向上のための研修を実施しました。 【令和3年度実績】 ・民生委員・児童委員数 623人（令和4年3月31日現在） ・相談・支援件数 30,676件 ・新任委員研修会 1回 ・地区会長研修会 1回	53,345	3・1・1	福祉部 福祉政策課
継続	ほのぼのコミュニティ21推進事業	一人暮らし高齢者など地域とのつながりが必要と認められる世帯を対象に、「ほのぼの交流協力員」（地域住民、ボランティア）が、3人程度でグループを構成し、週1回程度の訪問による見守り活動を行いました。 【令和3年度実績】 ・実施体制構築地区数 23地区 ・ほのぼの協力員数 294人 ・訪問世帯数 270世帯	814	3・1・1	福祉部 福祉政策課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
新規	住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業	新型コロナウイルス感染症の影響により様々な困難に直面している世帯の生活・暮らしへの支援として、住民税非課税世帯等に「住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金」として一世帯当たり10万円を支給しました。 ＜対象世帯＞ ・令和3年度住民税均等割非課税世帯 ・家計急変世帯（令和3年1月以降にコロナの影響により収入が減少し、住民税非課税世帯相当となった世帯） 【令和3年度実績】 ○支給世帯数 36,896世帯 ・令和3年度住民税均等割非課税世帯 36,723世帯 ・家計急変世帯 173世帯	3,711,841	3・1・1	福祉部 福祉政策課
新規	福祉灯油購入費助成事業	昨今の灯油価格の高騰を受け、特に厳しい生活が予想される低所得の高齢者世帯、障がい者世帯、ひとり親世帯等を支援するため、冬季の暖房等に必要な灯油購入費の一部（1世帯当たり10,000円）を助成しました。 【令和3年度実績】 ・助成世帯数 21,744世帯	230,260	3・1・1	福祉部 福祉政策課

前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5
生活困窮者の就労・増収率	自立相談支援窓口を利用し、就労支援対象者となったかたのうち就労または増収したかたの割合	+	H29 72.7 %	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	80.0	78.6	90.9		
達成度評価 B	生活困窮者の就労・増収率は90.9%となり、目標値を下回りました。								
自立による生活保護廃止件数	年間の生活保護廃止件数のうち就労などによる自立件数	+	H29 191 件	目標値	192	193	194	195	196
				実績値	135	174	194		
達成度評価 A	自立による生活保護廃止件数は、目標値と同数の194件となりました。								

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	生活困窮者自立支援事業	「生活困窮者自立支援法」に基づき、生活保護に至っていない生活困窮者に対し、自立のための相談支援および離職等により住宅を喪失した者（そのおそれのある者）に対し給付金を支給するなどの支援を行いました。 【令和3年度実績】 ・新規相談受付件数 1,129件 ・就労支援対象者数 44人 ・就労・増収者数 40人	34,174	3・1・1	福祉部 生活福祉一課
継続	生活保護対策事業	「生活保護法」に基づき、その利用し得る資産、能力その他あらゆるものを活用してもなお生活に困窮するかたに対し、困窮の程度に応じて必要な保護を行うとともに、その自立を助長しました。 【令和3年度実績】 ・生活保護受給世帯数 6,711世帯 ・生活保護人員数 8,158人 ※令和4年3月末時点	12,752,320	3・3・2	福祉部 生活福祉一課
継続	生活保護適正実施管理事業	生活保護制度の円滑な運用と適正な実施を確保するため、訪問調査、扶養能力調査及び資産調査を行いました。 【令和3年度実績】 ・訪問調査数 26,394件 ・扶養能力調査数 2,372件 ・資産調査数 7,568件	9,551	3・3・1	福祉部 生活福祉一課

基本政策	第5章	つよい街
政策	第1節	防災体制・雪対策の充実
施策	第1項	市民防災の促進

前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
防災訓練や研修の実施回数	自主防災組織が行う防災に係る訓練や研修の実施回数	+	H29	82	回	目標値	88	91	94	97	100
						実績値	191	258	159		
達成度評価 A	防災訓練や研修の実施回数は159回となり、目標値を上回りました。										
自主防災組織結成町(内)会数	自主防災組織を結成した町会・町内会の数	+	H30	187	町(内)会	目標値	193	199	205	211	217
						実績値	189	195	196		
達成度評価 B	自主防災組織結成町(内)会数は196町(内)会となり、目標値を下回りました。										

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	防災拠点機能整備事業	令和元年10月の台風第19号など全国的に多発している多様な災害への備えとして、備蓄物資を充実強化しました。 【令和3年度実績】 ・防災活動拠点施設の備蓄等の強化 ・防災活動拠点施設等について、災害時に配置する職員の体制や、備蓄物資の配備箇所、備蓄積算人員の見直しを行い、備蓄積算人員をこれまでの約13,000人から約20,000人分へ拡充し、令和2年度から令和5年度までの4年間で順次備蓄します。	6,978	3・1・1	総務部 危機管理課
継続	高機能消防指令システム整備事業	119番通報の受付、災害通報の覚知、出動車両の自動隊編成、出動指令、現場作戦支援を統括する高機能消防指令システムの更新を行いました。 【令和3年度実績】 ・ネット119の導入により障がい者向け受信システムを強化しました。 ・災害現場のライブ映像を消防本部の指令管制室や市役所本庁舎の災害対策本部室へ伝送する現場映像伝送システムを導入しました。 ・各種装置の二重化等によるシステム安定性を強化しました。	329,065	広域 5・1・2	広域事務組合 消防本部通信 指令課
継続	消防団施設整備事業 【再掲】	青森市ファシリティマネジメント推進基本方針に基づき、施設機能の集約化や周辺既存施設との複合化などによる公共施設の老朽化対策に取り組んだ結果、幸畑福祉館及びほろがけ福祉館と浜館分団第1・5班機械器具置場の複合施設について令和3年度に改築工事が完了しました。 【令和3年度実績】 ○複合化による建て替えが完了した消防団機械器具置場の数 1施設 ・浜館分団第1・5班機械器具置場（※ほろがけ福祉館と複合化）	24,008	広域 5・2・2	広域事務組合 消防本部警防 課
継続	通信施設・設備等整備事業	全国瞬時警報システム（J-ALERT）や青森県防災情報ネットワークなど複数の通信設備により、平常時及び災害時において機能的かつ確実に情報の収集及び伝達ができる体制を確保しました。 【令和3年度実績】 ○各種システム等の保守点検を実施しました。 ・青森市防災情報システム運用・保守業務委託 ・連絡体制用防災行政無線設備保守点検業務委託 ・全国瞬時警報システム受信装置等保守点検業務委託 ・全国瞬時警報システム総合型自動起動装置保守点検業務委託	14,159	3・1・1	総務部 危機管理課
継続	自主防災活動促進事業 (連携)	いつでも起こりうる災害に備え、町(内)会を母体とした地域コミュニティ活動を活かした自主防災組織の結成・育成を促進しました。 【令和3年度実績】 ○自主防災組織を結成している町(内)会が行う防災資機材の整備や防災訓練、人材育成事業に対して補助金を交付しました。 ・補助金交付件数 15件 ・補助金額 561,000円	1,483	3・1・1	総務部 危機管理課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	防災訓練事業	市や防災関係機関と市民が相互に連携した実践的な総合防災訓練を実施し、災害時において市民一人ひとり、あるいは町(内)会が組織的に防災活動を実施できるよう、市民に対し防災意識の啓発及び防災知識の普及を図りました。 【令和3年度実績】 ○令和3年度青森市総合防災訓練 ・実施日：9月25日(土) ・実施場所：東陽小学校・女鹿沢小学校 ※新型コロナウイルスの影響により訓練中止	238	3・1・1	総務部 危機管理課
拡充	防災対策事業	東日本大震災での教訓を踏まえた津波対策、原子力災害対策のほか風水害等の自然災害及び各種危機事案に対する災害予防対策、災害応急対策など防災体制の確立と強化を図るための環境整備を図りました。 【令和3年度実績】 ・令和3年5月に青森県が公表した新たな津波浸水想定を踏まえ、海溝型地震である日本海溝の地震モデルと内陸直下型地震である入内断層の地震モデルの特徴の異なる2種類の津波を対比した青森市津波ハザードマップに更新しました。	26,439	3・1・1	総務部 危機管理課

基本政策	第5章	つよい街									
政策	第1節	防災体制・雪対策の充実									
施策	第2項	災害防止対策の推進									
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5	
河川改修の進捗率	市が現在整備を進めている貴船川河川改修の進捗率		+	H29	38.0 %	目標値	39.9	41.7	43.9	45.6	47.4
						実績値	39.9	41.1	42.1		
達成度評価	河川改修の進捗率は42.1%となり、一定の成果が出ていると考えます。										
B											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	民間建築物耐震診断・普及啓発事業 (ブロック塀等安全対策事業)	地震等の災害時におけるブロック塀等の倒壊による被害を防止するため、安全対策等の普及・啓発活動を行いました。また、地震の発生時等に倒壊のおそれがある通学路等に面したブロック塀等について、安全対策のため耐震改修等を実施する場合、その費用の一部を補助しました。 【令和3年度実績】 ・補助件数 6件	684	8・1・2	都市整備部 建築指導課
継続	水路浚渫事業	台風などによる河川氾濫等の大規模な浸水被害を未然に防止するため、市が管理している河川について緊急的かつ集中的に浚渫(土砂等の撤去・処分、樹木伐採等)を実施しました。 【令和3年度実績】 ＜継続＞入内川(土砂撤去量：約672m ³) 貴船川(土砂撤去量：約567m ³) ＜新規＞新城川(土砂撤去量：約313m ³) えつが沢川(土砂撤去量：約110m ³)	15,971	8・2・4	都市整備部 公園河川課
継続	水防事業	台風や大雨による洪水等の水災を警戒し、防御及び軽減に努めました。 【令和3年度実績】 ・近年全国各地で頻発している激甚な浸水被害への対応を図るため、これまでの「計画規模降雨」から「想定最大規模降雨」を対象とした洪水ハザードマップを作成し、堤防決壊、氾濫等の浸水情報や避難に関する情報を提供しました。	3,015	8・2・4	都市整備部 公園河川課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	宅地耐震化推進事業	東日本大震災、熊本地震、北海道胆振東部地震等による大規模盛土造成地の滑動崩落の発生を踏まえ、宅地の安全性の「見える化」や事前対策を図りました。 【令和3年度実績】 ・現地踏査 23箇所	2,373	8・4・1	都市整備部 建築指導課
継続	ため池整備事業 (負担金) 【再掲】	大堤ため池について、農業経営環境の安定と地域住民の安心・安全な生活環境の確保を図るため、県営大堤ため池の堤体の整備を行いました。 【令和3年度実績】 ・大堤(浪岡地区)ため池整備 堤体工 一式	6,787	6・1・5	農林水産部 農地林務課
継続	公共下水道雨水対策施設整備事業	市街地における浸水被害の軽減を図るため、公共下水道の機能確保を進めました。 【令和3年度実績】 ・松原ポンプ場No2雨水ポンプ長寿命化工事 ほか	395,373	下水道 資本的 支出 1・1・1 1・1・2 1・1・3	水道部 下水道整備課
継続	貴船川河川改修事業	二級河川貴船川において、洪水等の災害発生防止を図るとともに、河川環境の整備及び保全を図るため、河川改修を行いました。 【令和3年度実績】 ・用地取得 2件 ・残置補償 1件 ・支障物移転補償 1件	51,231	8・2・4	都市整備部 公園河川課 用地課
継続	急傾斜地崩壊防止対策事業(負担金)	急傾斜地崩壊防止対策事業に負担金を支出し、急傾斜地崩壊危険箇所(高低差5m以上、傾斜角30度以上)の崩壊防止工事を行いました。 【令和3年度実績】 ・野沢字川部地区 ・野内字浦島地区	13,000	8・1・1	都市整備部 公園河川課

基本政策	第5章	つよい街											
政策	第1節	防災体制・雪対策の充実											
施策	第3項	克雪体制の整備											
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値				R1	R2	R3	R4	R5	
雪捨て場設置箇所数	道路除排雪作業を行う際に除排雪事業者が利用する雪捨て場の設置箇所数		+	H29	33	箇所	目標値	33	34	34	34	35	
							実績値	33	33	33			
達成度評価	除排雪事業者が利用する雪捨て場箇所数は33箇所となり、目標値を下回りました。												
B													
除雪ボランティア登録者数◎	青森市ボランティアポイント制度における地域福祉サポーターの登録者のうち「雪対策支援」分野の活動を希望する者の数		+	H29	508	人	目標値	518	523	528	533	538	
							実績値	810	777	839			
達成度評価	除雪ボランティア登録者数は839人となり、目標値を上回りました。												
A													

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	除排雪対策事業	冬期間における道路交通の確保のため、除排雪事業実施計画に基づき、国、県、除排雪事業者及び町(内)会等との連携のもと除排雪作業を実施しました。 【令和3年度実績】 ①青森地区除排雪延長 ○幹線・補助幹線・郊外幹線 330.64km ○工区 863.79km ○狭隘 34.45km ○その他 ・歩道 192.25km ・山間部 21.50km ②浪岡地区除排雪延長 ○通常除雪 135.89km ○狭隘 2.62km ○その他 ・歩道 8.41km ・公共施設等 90.39km	5,821,256	8・2・2	都市整備部 道路維持課
新規	除排雪体制強化除雪機整備事業	工区(生活道路等)の作業効率の向上を図るため、除排雪事業者へ貸与する除雪機械を新たに4台追加整備しました。	114,047	8・2・2	都市整備部 道路維持課
新規	除雪オペレーター担い手育成支援事業	冬期間の安全で安心な交通を確保するため、市の除排雪業務を請け負う事業者に対し、除排雪作業の担い手となる除雪オペレーター育成に係る車両系技能講習の受講料等の費用の一部を補助しました。 【令和3年度実績】 ・本事業を活用して36名が技能講習を受講しました。	165	8・2・2	都市整備部 道路維持課
新規	除排雪管理業務高度化・効率化事業	ICTを活用して除排雪事業の管理業務の高度化・効率化を図るための取組を進めました。 【令和3年度実績】 ・平成28年度に導入し耐用年数を迎える除排雪運行管理システムの更新を図るほか、最新の情報を公開するためのシステムの整備を行いました。	20,545	8・2・2	都市整備部 道路維持課
継続	流雪溝整備事業	冬期間の快適な生活空間を創出するため、河川水等を利用した融流雪溝を整備しました。 【令和3年度実績】 ①佃地区 電気施設設置 融流雪溝整備 L=177m 送水管設置 L=85m ②篠田地区 融流雪溝整備 L=130m 取水施設詳細設計業務 ③北中野地区 融流雪溝整備 L=192m	178,634	8・2・3	都市整備部 道路建設課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
新規	雪かきを通じた地域コミュニティ活性化事業	冬期間の快適な歩行者空間の確保のため、地域団体等が核となる除雪ボランティア体制が構築できるよう支援を行いました。 【令和3年度実績】 ・支援団体 3団体	299	8・2・2	都市整備部 道路維持課
継続	冬期歩行者空間確保貸与除雪機整備事業	地域ぐるみでの自主的な除排雪の実施を希望する団体に対して、小型除雪機の無償貸出しを実施しました。 また、令和3年度は、小型除雪機を2台更新しました。 【令和3年度実績】 ・実施団体数 48団体	5,262	8・2・2	都市整備部 道路維持課

基本政策	第5章	つよい街									
政策	第1節	防災体制・雪対策の充実									
施策	第4項	空家等対策の推進									
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
空家バンク登録数	通常では不動産市場に流通しにくい中古住宅や空地等を空家バンク制度により流通物件化した数	+	H30	0	件	目標値	100	100	100	100	100
						実績値	2	8	10		
達成度評価	令和3年度は空き家1件、空き地2件の合計3件の新規登録と1件の登録取消があり、全体の登録数は10件になりましたが、目標値を下回りました。										
D											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	放置危険空家対策事業	近隣住民等から管理不全な危険空家等に関する情報を受けた場合、関係部署と連携しながら現地調査を行うとともに、所有者調査を行い、当該所有者に対し適切な管理を依頼しました。 【令和3年度実績】 ・空き家に関する情報提供件数 466件（内、対応した件数466件）	253	3・1・1	都市整備部 住宅まちづくり課
継続	青森市空き家・空き地バンク事業	空き家・空き地の利活用を通じて、健全な居住環境を維持することを目的とし、不動産市場に流通しにくい老朽化した空き家や空き地等についての情報を公開しました。 【令和3年度実績】 ・バンク登録物件数 10件（空き家4件、空き地6件）	221	8・5・1	都市整備部 住宅まちづくり課

基本政策	第5章	つよい街										
政策	第2節	土地利用・都市景観の形成										
施策	第1項	効率的で計画的な土地利用の推進										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
居住誘導区域内の居住人口密度◎	居住誘導区域内の1ha当たりの居住人口密度		+	H30	52.1	人/ha	目標値	51.8	51.4	51.1	50.7	50.4
							実績値	51.8	51.3	50.8		
達成度評価	居住誘導区域内の居住人口密度は50.8人/haとなり、目標値を下回りました。											
B												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	都市計画マスタープラン策定事務	有識者で構成する「青森市都市計画審議会」等の意見を聴きながら、市の都市計画の総合的な指針としての役割を担う「青森市都市計画マスタープラン」を策定しました。 【令和3年度実績】 ・青森市都市計画審議会開催 2回	142	8・4・1	都市整備部 都市政策課
継続	青森操車場跡地周辺整備推進事業【再掲】	「青森市アリーナプロジェクト」の実施などを踏まえた「青森操車場跡地利用計画」に基づき、操車場跡地の利活用を進めました。 【令和3年度実績】 ○東西用地に係る整備を実施 ・多目的に利用できる広場や緑地の整備 ・既存道路の拡幅 など	674,318	8・4・1	都市整備部 都市政策課 道路建設課
継続	新町一丁目地区優良建築物等整備事業	老朽化した大規模小売店舗と飲食店舗、空地を共同化・集約化し、魅力的な商業施設と集合住宅による複合施設・駐車場を一体的・効率的に整備する事業を支援しました。 ○事業期間 令和元年度～令和4年度 (社会資本整備総合交付金を活用 補助率1/2) 【令和3年度実績】 ・施設建築工事	283,100	8・4・1	都市整備部 住宅まちづくり課
継続	中新町山手地区第一種市街地再開発事業	老朽化した中小小売店舗や飲食店舗、事務所等を共同化・集約化し、土地利用の高度化を図ることにより、魅力的な商業空間の形成と事務所やホテル、集合住宅を整備する事業を支援しました。 ○事業期間 令和元年度～令和5年度 (社会資本整備総合交付金を活用 補助率1/2) 【令和3年度実績】 ・施設建築工事	481,700	8・4・1	都市整備部 住宅まちづくり課
継続	青森駅周辺整備推進事業	青森駅周辺整備の推進を図るため、鉄道事業者(青森県、JR東日本)等、関係機関と連携しながら、西口駅前広場の整備を進めました。 【令和3年度実績】 ○西口駅前広場に係る整備を実施 ・工事の実施	3,231,271	8・4・1	都市整備部 都市政策課

基本政策	第5章	つよい街
政策	第2節	土地利用・都市景観の形成
施策	第2項	自然環境と調和した都市景観の形成

前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
緑化活動団体数	自主的に緑化活動を行っている年間の団体数	+	H30	76	団体	目標値	76	76	76	76	76
						実績値	79	79	81		
達成度評価 A	緑化活動団体数は81団体となり、目標値を上回りました。										

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	パートナーシップ 花いっぱい事業	<p>市民・事業者・行政が一体となった緑化運動である緑と花のまちづくりを推進するため、市民の緑化意識の啓発及び緑化活動への支援を行いました。</p> <p>【令和3年度実績】</p> <p>①地域花いっぱいまちづくり事業 ・参加数：春56団体・秋25団体</p> <p>②緑と花の市開催事業 ・令和3年度は新型コロナの影響で春、秋ともに中止</p> <p>③花だんの写真展開催事業 ・参加数：59団体・個人</p> <p>④青森市緑と花のまちづくり推進市民協議会事業 (緑と花をテーマとしたコンクール) ・応募数：図画・ポスターの部 218点 標語の部 148点</p>	2,228	8・6・1	都市整備部 公園河川課
継続	景観形成推進事業	<p>市が行う大規模な公共事業等について景観審議会で審議するとともに、景観形成に関する普及啓発を行うなど、自然環境と調和した良好な都市景観の形成に取り組みました。</p> <p>【令和3年度実績】 青森市景観審議会開催 1回</p>	111	2・1・4	都市整備部 都市政策課
継続	屋外広告物関係事業	<p>「屋外広告物法」及び「青森市屋外広告物条例」に基づき、屋外広告物許可関係業務、屋外広告業登録・届出関係業務を行いました。</p> <p>【令和3年度実績】</p> <p>・屋外広告物許可件数 354件 ・屋外広告業登録件数 0件 ・特例屋外広告業届出件数 114件 ・簡易除却件数 171件</p>	198	2・1・4	都市整備部 建築営繕課

基本政策	第5章	つよい街										
政策	第2節	土地利用・都市景観の形成										
施策	第3項	安全で快適な住まいの確保										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
居住誘導区域内の居住人口密度◎【再掲】	居住誘導区域内の1ha当たりの居住人口密度		+	H30	52.1	人/ha	目標値	51.8	51.4	51.1	50.7	50.4
							実績値	51.8	51.3	50.8		
達成度評価	居住誘導区域内の居住人口密度は50.8人/haとなり、目標値を下回りました。											
B												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	建築指導・相談事務	「建築基準法」に基づき建築物を建築する前に確認申請又は許可申請等を建築主事又は特定行政庁に行い、確認・届出・許可や認定等を受けてから着工する必要があります。この申請が建築基準関係規定に適合しているかを審査・指導しました。 【令和3年度実績】 ・青森市への確認申請等件数 1,003件	1,011	8・1・2	都市整備部 建築指導課
継続	屋根雪処理施設設置支援事業	市民等による自主的な雪処理を支援するため、既存の建物の屋根に融雪装置を設置する際や、勾配屋根を無落雪屋根に改修する際の資金を金融機関から借り入れた場合に、その利子を市が負担しました。 【令和3年度実績】 ・利子補給件数 15件	27	8・1・2	都市整備部 建築指導課
継続	小柳第一団地建替事業	老朽化が著しい市営住宅小柳第一団地を建替えにより整備しました。 【令和3年度実績】 ・3棟目となるA棟の新築工事が完了しました。	533,032	8・5・2	都市整備部 住宅まちづくり課

基本政策	第5章	つよい街										
政策	第3節	交通インフラの充実										
施策	第1項	広域交通の充実										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
新幹線駅の1日当たりの乗車人数	新青森駅における1日当たりの新幹線乗車人数		+	H29	4,122	人	目標値	4,240	4,360	4,480	4,600	4,720
							実績値	4,111	1,754	2,109		
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、新幹線駅の1日当たりの乗車人数は2,109人となり、目標値を下回りました。											
D												
青森空港の年間旅客数	青森空港における国内外路線の年間の旅客数		+	H29	1,185,222	人	目標値	1,230,000	1,250,000	1,270,000	1,300,000	1,320,000
							実績値	1,195,470	334,387	498,430		
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、青森空港の年間旅客数は498,430人となり、目標値を下回りました。											
D												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	青い森鉄道線利活用推進事業	青い森鉄道株式会社や県、沿線市町と連携し、青い森鉄道線の利活用の推進を図りました。	168	8・4・1	都市整備部 都市政策課
継続	青森空港振興・国際化事業【再掲】	青森空港発着の国内線及び国際線の利用促進を図るため、普及啓発活動を実施しました。 【令和3年度実績】 ○国内線の利用促進 ・旅行商品造成の促進 ・青森空港就航路線の需要喚起広告等 ○国際線の利用促進 ・国際線維持に係る経費等の一部を支援	7,400	2・1・4	経済部 交流推進課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	青森港国際クルーズターミナル整備事業 【再掲】	青森県が青森港新中央埠頭に整備する「青森港国際クルーズターミナル」に係る事業費の一部を負担しました。	3,084	8・3・1	経済部 交流推進課

前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5
公営路線バスの年間乗車人数◎	市営バス、市バス、浪岡地区コミュニティバス、シャトル・ルートバスの年間利用者数	+	H29 7,772,641 人	目標値	7,772,641	7,772,641	7,772,641	7,772,641	7,772,641
				実績値	7,414,399	6,034,586	5,951,332		
達成度評価 B	新型コロナウイルス感染症の影響により、公営路線バスの年間乗車人数は前年度実績の1.4%減となりました。								
市内鉄道駅の1日当たりの乗車人数◎	東日本旅客鉄道㈱・青い森鉄道㈱の1日当たりの乗車人数	+	H29 15,537 人	目標値	15,634	15,731	15,828	15,925	16,022
				実績値	15,295	11,273	14,058		
達成度評価 B	市内鉄道駅の1日当たりの乗車人数は、前年度実績値を上回ったものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、目標値を下回りました。								

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
新規	地域公共交通 キャッシュレス化 事業	<p>新型コロナウイルス感染症予防対策と収束後の観光需要回復に向けた受入環境整備として、市営バス・市バス・ねぶたん号の全路線へ青森市地域連携ICカード「AOPASS」※を導入しました。</p> <p>※青森市地域連携ICカード「AOPASS」 市内を運行するバスの定期券や各種割引サービスなどの地域独自の乗車サービス機能と、SuicaやSuicaと相互利用を行っているエリアで利用可能な乗車券や電子マネーなどのSuicaサービス機能が、1枚で利用可能な2in1カード。</p> <p>【令和3年度実績】 ○対象路線 ・青森市営バス、青森市市バス、青森市シャトル・ルートバス「ねぶたん号」の全路線 ○サービス開始日 ・令和4年3月5日</p>	657,056	8・4・1 13・1・1 自動車 収益的 支出 1・1・9 自動車 資本的 支出 1・1・1	交通部 管理課 都市整備部 都市政策課
継続	公共交通円滑化促進事業 【再掲】	<p>新青森駅と青森駅などの交通拠点や主な観光施設を結ぶ二次交通として青森市シャトル・ルートバスを運行しました。</p> <p>【令和3年度実績】 ・通年運行 1日10便 ※ 4/28～5/9、7/2～8/22の間は1日20便運行、 9/1～9/30、1/20～2/28の間は運休</p>	13,456	8・4・1	都市整備部 都市政策課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	青い森鉄道線活用推進事業【再掲】	青い森鉄道株式会社や県、沿線市町と連携し、青い森鉄道線の利活用の推進を図りました。	168	8・4・1	都市整備部 都市政策課
継続	浅虫温泉駅バリアフリー整備事業	浅虫地域の住民はもとより、浅虫温泉を訪れる高齢者や観光客など、誰もが安心して駅を利用できる環境整備を進めました。 【令和3年度実績】 ・駅施設におけるバリアフリー設備（エレベーター）の設置について、施設を所有する青森県とともに、実施設計調査（測量、地質調査及び基本設計）を実施しました。	16,859	8・4・1	都市整備部 都市政策課

基本政策	第5章	つよい街							
政策	第3節	交通インフラの充実							
施策	第3項	快適な道路交通環境の確保							
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5
都市計画道路整備率	都市計画道路が整備されている割合	+	H29 67.3 %	目標値	67.4	67.5	67.6	67.7	67.8
				実績値	67.3	67.3	67.3		
達成度評価	都市計画道路整備率は67.3%となり、目標値を下回りました。								
B									

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	道路整備事業	道路の舗装や側溝の改修・新設などにより、道路環境の保全を図りました。 【令和3年度実績】 ・側溝 新設 127m 機能回復 2,507m ・舗装 新設 252㎡ 打換 7,429㎡	176,738	8・2・3	都市整備部 道路維持課
継続	都市計画道路整備に関する事業	①3・2・2号内環状線（浜田）街路整備 浜田小学校付近において、都市内交通の円滑化を図り、歩行者・自転車の交通安全を確保するとともに、本市の道路ネットワーク網を構築するため、当該路線を整備しました。 【令和3年度実績】 ・道路改良 L=52m ②油川新城線（3・4・16）道路整備 青森港方面から国道7号方面への交通の分散化を図るとともに、本市の道路ネットワーク網を構築するため、当該路線を整備しました。 【令和3年度実績】 ・道路改良 L=77m ③桑原29号線（3・2・2）道路整備 自由ヶ丘、浜館地区の交通アクセス向上を図るとともに、本市の道路ネットワーク網を構築するため、当該路線を整備しました。 【令和3年度実績】 ・橋台下部工（右岸側） 1基	279,008	8・2・3 8・4・2	都市整備部 道路建設課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	路面下空洞調査事業	道路舗装の劣化による陥没事故を未然に防ぐため、計画的に路面下空洞調査を実施しました。 【令和3年度実績】 ・調査区間 1.0km	2,420	8・2・2	都市整備部 道路維持課
継続	道路ストック修繕事業	道路ストック総点検の結果等を基に、道路舗装などの修繕工事を計画的に実施しました。 【令和3年度実績】 ・補修工事 舗装 1,122m (7,618㎡) 道路照明灯 3基 ・詳細設計 旭町地下道補修	55,214	8・2・2	都市整備部 道路維持課
継続	道路施設等維持管理事業	道路施設等に設置された融雪設備及び排水施設等の機能を維持し、道路環境の保全を図りました。	298,597	8・2・2	都市整備部 道路維持課

基本政策	第6章	かがやく街										
政策	第1節	豊かな自然環境の保全										
施策	第1項	陸奥湾資源の保全										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
陸奥湾の環境基準達成率 ◎	陸奥湾の水質調査（3地点）における環境基準の達成率		+	H29	94.1	%	目標値	100	100	100	100	100
							実績値	94.1	93.1	93.1		
達成度評価	陸奥湾の環境基準達成率は93.1%となり、目標値を下回りました。											
B												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
新規	全国アマモサミット開催事業	<p>海の自然再生・保全を目指し、全国各地の沿岸域が抱える環境問題をテーマに地域の事例発表や意見交換を行う「全国アマモサミット2021inあおもり」を国や県、民間団体等と連携して開催しました。</p> <p>【令和3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 開催日 令和4年1月8日（土）・9日（日） 開催場所 ねぶたの家ワ・ラッセ内 内容 基調講演、パネルディスカッション、高校生サミット、連携イベント等 	1,045	8・3・1	経済部 交流推進課
拡充	むつ湾広域連携事業 (連携) 【再掲】	<p>「むつ湾広域連携協議会」を構成する陸奥湾沿岸8市町村及び関係団体と連携して、環境分野・産業分野・観光分野に関する取組を実施しました。</p> <p>【令和3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 環境活動体験会、清掃活動の実施 陸奥湾沿岸漂流物等調査 既存イベント等を活用した物産イベントの実施 	959	2・1・4	企画部 企画調整課 環境部 環境政策課 経済部 観光課 地域スポーツ課
継続	漁場環境保全事業	<p>閉鎖水域である陸奥湾及び沿岸部の自然環境の維持・保全を図るため、海岸漂着物の回収・処理を行いました。</p> <p>【令和3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 委託先 青森市漁協、後潟漁協 実施区域 青森市沿岸の県管理海岸 回収実績 25.53t 	6,783	6・3・2	農林水産部 水産振興センター
継続	むつ湾環境保全活動促進事業 (連携)	<p>陸奥湾の良好な水質資源を将来にわたって維持・保全していくため、陸奥湾沿岸市町村や関係団体と連携し、環境保全意識を高める取組を実施しました。</p> <p>【令和3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「むつ湾週間」の活動団体へ軍手等の支給やのぼり旗の貸出による支援 	81	4・1・3	環境部 環境政策課

基本政策	第6章	かがやく街										
政策	第1節	豊かな自然環境の保全										
施策	第2項	豊かな森林の保護										
前期基本計画の目標指標	指標の説明		方向	基準値			R1	R2	R3	R4	R5	
自然保護活動参加者数◎	清掃活動や植樹活動などの自然保護活動への参加者数		+	H29	3,991	人	目標値	4,172	4,263	4,354	4,445	4,535
							実績値	4,757	1,420	2,049		
達成度評価	新型コロナウイルス感染症の影響により、自然保護活動参加者数は2,049人となり、目標値を下回りました。											
D												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	農作物鳥獣被害対策事業【再掲】	ニホンザルなどの鳥獣による農作物被害が増加していることから、鳥獣被害防止特措法に基づき、平成30年3月に策定した「青森市鳥獣被害防止計画」を見直し、被害防止対策に取り組む「青森市鳥獣被害防止対策協議会」を設立するとともに、「青森市鳥獣被害対策実施隊」を設置し、パトロール活動や追払い活動、生息・被害調査等を行い、地域と連携した鳥獣被害防止対策を実施しました。 【令和3年度実績】 ・青森市鳥獣被害対策実施隊による活動 東部…40回 中部…46回 北部…27回 浪岡…30回	2,852	6・1・3	農林水産部 農業政策課
継続	森林経営管理事業【再掲】	森林の適切な経営や管理を図るため、森林経営管理法に基づき、森林所有者への経営管理意向調査や経営管理権集積計画の作成を行いました。 【令和3年度実績】 ・意向調査（青森地区：内真部、浪岡地区：本郷） ・集積計画（青森地区：奥内、浪岡地区：本郷）	5,305	6・2・2	農林水産部 農地林務課
継続	八甲田地区自然環境保全事業	八甲田地区の自然環境保全を図るため、地域事業者及び関係機関と連携し、十和田八幡平国立公園各地の散乱ごみや事業系ごみの収集運搬処理を実施しました。	1,736	7・1・4	経済部 観光課
継続	森と湖に親しむ集い事業	市内の小学生を対象に、森林の水源涵養やダム湖の貯水機能といった「森と湖」が担う役割について、さまざまな体験を通じて学習する機会を提供しました。 【令和3年度実績】 ・「森と湖に親しむ集い」に篠田小学校の4年生、54人が参加	99	8・1・1	都市整備部 公園河川課
継続	眺望山・梵珠山自然休養林保護管理事業（負担金）	眺望山・梵珠山自然休養林の利用促進を図るため、普及啓発活動や環境美化活動等を行っている眺望山・梵珠山自然休養林保護管理協議会と連携（参画）し、その活動を支援しました。 【令和3年度実績】 ・眺望山ガイドマップの配布（青森県立自然ふれあいセンターほか） ※令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため環境美化活動は中止しました。	74	6・2・2	農林水産部 農地林務課

基本政策	第6章	かがやく街												
政策	第1節	豊かな自然環境の保全												
施策	第3項	再生可能エネルギーの導入・省エネ活動の促進												
前期基本計画の目標指標		指標の説明	方向	基準値				R1	R2	R3	R4	R5		
温室効果ガス排出量◎		市域における温室効果ガスの総排出量	-	H27	261.1	万t-CO ₂	目標値	242.4	237.8	233.1	228.4	223.8		
							実績値	253.0	未確定	未確定				
達成度評価	未確定	温室効果ガス排出量は、国や県などの統計データを利用し算出するため、現時点で算出できるのは令和元年度までですが、基準値と比較し減少しており、一定の成果が出ていると考えます。												
環境啓発関連イベントなどへの参加者数		市が主催する環境啓発関連イベントや講座などへの市民の参加者数	+	H29	2,121	人	目標値	2,431	2,586	2,741	2,896	3,051		
							実績値	2,738	1,626	1,096				
達成度評価	D	新型コロナウイルス感染症の影響により、環境啓発関連イベントなどへの参加者数は1,096人となり、目標値を下回りました。												

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	協働による環境教育・環境学習推進事業（連携）	青森市地球温暖化防止活動推進センターに地球温暖化対策をはじめとする環境教育等の業務を委託し、地球温暖化への意識醸成に関する業務や地球温暖化防止活動推進員（エコサポーター）の研修を行ったほか、市民に向けた地球温暖化に関する学習機会の提供を協働で実施しました。 【令和3年度実績】 ・青森市環境フェアの開催 ・地球温暖化に関する出前講座、セミナー等の実施 ・東青5市町村で子どもを対象とした「むつ湾かるた」出前講座の実施	4,328	4・1・3	環境部 環境政策課
継続	CO ₂ 削減行動推進事業	省エネ等のCO ₂ 削減行動の推進について、市内において継続的にCO ₂ 削減行動に取り組んでいる事業所や町(内)会・学校等の団体活動を表彰し広く市民にPRしました。 また、エコドライブとノーマイカーの一体的な実践促進を呼びかける「スマートムーブ」等のCOOLCHOICEの普及啓発を行いました。 【令和3年度実績】 ・CO ₂ 削減行動に取り組む事業所や町(内)会・学校等の団体に対する表彰 ・スマートムーブ通勤月間の実施 ・駅前スクエアでの環境学習会の開催	46	4・1・3	環境部 環境政策課
継続	再生可能エネルギー導入推進事業	市主催のイベント「第11回青森市環境フェア2021」において再生可能エネルギー導入推進について普及啓発を行いました。 【令和3年度実績】 ・様々なブースで再生可能エネルギーの導入について紹介 ・「グリーン電力証書」を利用し、環境に配慮した事業を実施	27	4・1・3	環境部 環境政策課

基本政策	第6章	かがやく街
政策	第2節	快適な生活環境の確保
施策	第1項	適正な汚水排除・処理の確保

前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値				R1	R2	R3	R4	R5
水洗化率	公共下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽で汚水を処理している年度末現在の人口の割合	+	H29	76.3	%	目標値	77.1	77.5	77.9	78.2	78.6
						実績値	77.3	77.7	78.2		
達成度評価	水洗化率は78.2%となり、目標値を上回りました。										
A											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	上水道施設整備事業	安全・安心な水を安定的に供給するため、浄水処理の強化及び老朽化した配水管等の更新を計画的に進めました。 【令和3年度実績】 ・横内浄水場紫外線・塩素処理棟建設事業 ・配水管整備事業 ・天田内10号取水井更新事業 ほか	3,212,607	水道 資本的支出 1・1・1 1・1・2 1・1・3	水道部 上水道整備課
継続	公共下水道汚水処理施設整備事業	「快適な生活環境の確保」、陸奥湾などの「公共用水域の水質保全」等を目的として、公共下水道の整備を計画的に進めるとともに、既存処理施設を更新しました。 【令和3年度実績】 ○汚水管渠整備 ・八重田処理区 1.04ha ・新田処理区 1.63ha ・浪岡処理分区 0.22ha ○終末処理場（浄化センター）整備 ・八重田浄化センターNo1自家発電設備改築工事 ・八重田浄化センターテレスコープ弁改築機械工事 ほか ○汚水ポンプ場整備 ・桜川第二ポンプ場破碎機長寿命化工事 ほか	848,571	下水道 資本的支出 1・1・1 1・1・2 1・1・3	水道部 下水道管理課 浪岡振興部 上下水道課
継続	合併処理浄化槽設置促進事業	下水道などが整備されていない地域においても快適な生活ができるよう、一定の条件のもと、合併処理浄化槽設置費用の一部を補助し、生活環境の改善及び公衆衛生の向上に努めました。 【令和3年度実績】 ・補助基数 5基	3,670	4・1・3	環境部 廃棄物対策課
継続	未水洗化家屋啓発事業（公共下水道）	水洗化促進のため、下水道整備区域内の未水洗化家屋に対し、チラシ配布、戸別訪問などを行い、水洗化について啓発するとともに、未水洗化の理由等を調査しました。 【令和3年度実績】 ・戸別訪問（チラシ配布件数） 2,153件	7	下水道 収益的支出 1・1・4	水道部 下水道管理課
継続	水道料金、下水道使用料・農業集落排水等の減免	新型コロナウイルス感染症の拡大防止による市民生活や事業活動への影響を軽減するため、一般家庭及び民間事業者を対象として水道料金、下水道使用料及び農業集落排水施設使用料の4月検針・5月納付分の全額を免除しました。 【令和3年度実績】 ・水道料金 468,491,941円 128,651件 ・下水道使用料 351,519,162円 94,807件 ・農業集落排水施設使用料 6,341,162円 1,628件	減免額 826,353	水道 収益的収入 1・1・1 下水道 収益的収入 1・1・1 農集排 収益的収入 1・1・1	水道部 営業課 下水道管理課

基本政策	第6章	かがやく街									
政策	第2節	快適な生活環境の確保									
施策	第2項	公害対策の推進									
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5		
環境基準達成率（大気・水質・騒音など）	大気・水質・騒音などの各監視項目に係る環境基準の達成率	+	H29	95.1	%	目標値	95.4	95.6	95.7	95.9	96.1
						実績値	93.7	93.2	94.3		
達成度評価	環境基準達成率（大気・水質・騒音など）は94.3%となり、目標値を下回りました。										
B											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	騒音・振動・水質調査等公害監視事業	環境基本法等に基づく環境基準に照らし、調査、監視を行いました。 【令和3年度実績】 ・環境騒音、道路交通騒音、航空機騒音等の調査 ・河川、海域、水浴場、地下水の水質調査 ・大気環境の常時監視 ・ダイオキシン類常時監視 ・大気汚染防止法、水質汚濁防止法、ダイオキシン類対策特別措置法に基づく事業場等への立入調査	45,262	4・1・5	環境部 環境政策課
継続	公害苦情処理事業	市民から寄せられた公害苦情相談を受け、現地調査や関係機関との連絡調整などを実施し、原因者に対して改善に向けた指導等を行いました。	164	4・1・5	環境部 環境政策課
継続	地盤沈下防止対策事業	昭和48年度に地盤沈下が発生するおそれのある地域を指定地域として定め、地下水採取を規制することで地盤沈下の防止に努めました。 【令和3年度実績】 ・揚水機設置の審査及び設置の立会 ・地下水の消雪利用を取り締まるパトロールの実施 ・地下水採取量の報告書の徴取	39	4・1・5	環境部 環境政策課

基本政策	第6章	かがやく街									
政策	第2節	快適な生活環境の確保									
施策	第3項	衛生的な生活環境の確保									
前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5		
食中毒事件発生件数	原因となる食品や、施設が特定された食中毒の発生件数	-	H29	1	件	目標値	0	0	0	0	0
						実績値	2	1	1		
達成度評価	令和3年度は原因施設等が特定された食中毒事件が1件発生しました。										
D											
犬・猫引取り数	飼い主がやむを得ない理由で飼えなくなった犬・猫や、所有者不明の犬・猫の引取りを拾得者から求められた場合に引取りをした頭数	-	H30	192	頭	目標値	173	155	135	117	98
						実績値	106	154	120		
達成度評価	犬・猫引取り数は120頭となり、目標値に達しました。										
A											

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
新規	青森市斎場建替事業	老朽化した青森市斎場の建て替えに向けて、測量調査、地質調査を実施し、青森市斎場建替基本計画を策定しました。また、PFI等導入可能性調査を実施しました。 【現在の施設概要】 ・供用開始 昭和47年（49年経過） ・構造 鉄筋コンクリート造平家建（一部2階建） ・主な施設 遺族控室4、待合ホール、斎場ホール、（設備） 拾骨室2、火葬炉：人体7、胎児1、動物1	26,332	4・3・1	市民部 生活安心課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	霊園・墓園管理運営事業	三内霊園、月見野霊園、八甲田霊園、浪岡墓園の適切な管理運営を図り、利用環境の維持に努めました。	59,352	4・4・1	市民部 生活安心課
継続	食品衛生管理事業	食品関係事業者が自主的に実施する衛生知識習得のための講習会に対し、保健所職員を講師として派遣し、事業者における衛生知識の向上を図りました。 【令和3年度実績】 ・講習会実施団体数 13団体、参集人員数 552人	280	4・1・1	保健部 青森市保健所 生活衛生課
継続	食品関係衛生監視事業	食品関係施設の衛生確保を図るため、定期的に施設への立入調査（監視）と指導を行いました。 【令和3年度実績】 ・営業の停止処分を行った食中毒事件の発生 1件	154	4・1・1	保健部 青森市保健所 生活衛生課
継続	犬・猫等引取収容事業	犬・猫の引取りを飼い主から求められた際に、必要な指導のもと、やむを得ない場合に限り引取りを行ったほか、所有者不明の犬・猫の引取りを拾得者等から求められた場合にも引取りを行いました。 また、市民から負傷動物（所有者不明のペット等）の情報が寄せられた場合、その動物の収容を行いました。 【令和3年度実績】 ・犬・猫の引取り数 120頭 ・犬・猫等の負傷収容数 8頭	14,992	4・1・2	保健部 青森市保健所 生活衛生課
継続	狂犬病予防対策事業	飼い犬の登録を啓発・促進し、狂犬病予防と野犬発生防止に努めるため、春と秋に飼い主へ狂犬病予防注射啓発ハガキを送付するとともに、市民センターなど市内各所において、犬の登録と狂犬病予防集注を実施しました。 【令和3年度実績】 ・狂犬病予防注射接種率 87.1%	3,615	4・1・2	保健部 青森市保健所 生活衛生課

基本政策	第6章	かがやく街
政策	第3節	廃棄物対策の推進
施策	第1項	ごみの減量化・リサイクルの強化

前期基本計画の目標指標	指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5
市民1人1日当たりのごみ排出量	ごみの排出量を市民1人1日当りに換算した量	-	H29 1,041 g	目標値	1,019	1,009	998	987	976
				実績値	1,038	1,018	1,023 ^{*1}		
達成度評価	市民1人1日当たりのごみ排出量（速報値）は1,023gとなり、目標値を下回りました。								
B	*1 速報値								
リサイクル率	一般廃棄物の総排出量に占める資源化量の割合	+	H29 16.4 %	目標値	17.4	18.0	18.5	19.1	19.6
				実績値	14.7	14.3	14.4 ^{*2}		
達成度評価	リサイクル率（速報値）は14.4%となり、目標値を下回りました。								
B	*2 速報値								

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	分別収集推進事業	循環型社会の構築を図るため、資源ごみを分別収集し、リサイクルするための中間処理を行いました。回収された資源物は、売却あるいは再商品化事業者に引き渡し、限りある資源を有効に活用しました。 【令和3年度実績】 ・資源ごみの収集量 7,178t ・資源ごみの再資源化量 6,888t	409,741	4・2・1	環境部 清掃管理課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	有価資源回収団体活動奨励事業	資源の再利用等を促進する市民運動を育成するとともに、ごみの減量を推進することを目的に、市に届け出ている団体が集団回収を実施した場合、回収量に応じて奨励金を交付しました。 【令和3年度実績】 ・集団回収による資源ごみ収集量 4,129t	16,517	4・2・1	環境部 清掃管理課
継続	ごみ問題対策・市民啓発事業	ごみ出しマナーの向上を図るとともに、ごみの減量化・リサイクルを進めるため、各家庭へ「清掃ごよみ」の配付のほか、小学4年生を対象とした「ジュニア版ハンドブック」を作成し、ごみの減量化・資源化に係る意識啓発を図りました。 【令和3年度実績】 ・清掃ごよみ配付数 115,236枚 ・ジュニア版ハンドブック配付数 2,500部	11,791	4・2・1	環境部 清掃管理課
継続	生ごみリサイクル推進事業	家庭から排出される生ごみを減量・堆肥化する処理機等を購入するかたに対し、購入費の一部を助成することにより、処理機の普及を促し、生ごみの排出量の減量化を図りました。 また、家庭で簡単にできる段ボールコンポスト講習会については、新型コロナウイルス感染症の影響により実施できなかったものの、マニュアルを配布し、生ごみ減量に対する意識高揚を図りました。 【令和3年度実績】 ・生ごみ処理機等購入助成金申請件数 25件	138	4・2・1	環境部 清掃管理課

基本政策	第6章	かがやく街										
政策	第3節	廃棄物対策の推進										
施策	第2項	適正な廃棄物処理の確保										
前期基本計画の目標指標		指標の説明	方向	基準値		R1	R2	R3	R4	R5		
産業廃棄物処理施設などの適合率		立入検査において、適正処理を確認できた産業廃棄物処理業者や事業用施設の割合	+	H29 95.7 %	目標値	90.0	92.0	94.0	95.0	96.0		
					実績値	89.0	85.6	89.6				
達成度評価	B	産業廃棄物処理施設などの適合率は89.6%となり、目標値を下回りました。										
不法投棄などの発生（確認）件数		一般廃棄物及び産業廃棄物などについて、新たな不法投棄や野焼きなどの不適正処理が確認された件数	-	H29 140 件	目標値	128	122	115	109	104		
					実績値	116	156	75				
達成度評価	A	不法投棄などの発生（確認）件数は75件となり、目標値に達しました。										

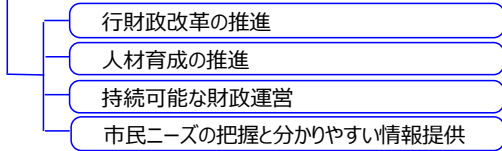
(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
拡充	不法投棄防止対策事業（一般廃棄物）	不法投棄等の防止対策として、市職員による山間部等の監視パトロール、監視カメラや警告看板の設置などを行いました。 また、投棄者が判明した場合には投棄者に対して撤去指導を行い、不明な場合は投棄現場の土地管理者に撤去を要請し、生活環境への支障の除去等を図り、再発の防止に努めました。 【令和3年度実績】 ○一般廃棄物不法投棄等 ・発生（確認）件数 75件 ・解決件数 75件	2,428	4・2・1	環境部 廃棄物対策課
継続	清掃工場運営管理事業（施設運営）	一般廃棄物を処理するため、青森市清掃工場の効率的な運営・維持管理を行いました。	316,679	4・2・1	環境部 清掃管理課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
継続	産業廃棄物適正処理指導事業	<p>廃棄物の適正な処理を確保するため、処理業者や排出事業者のほか、最終処分場や焼却施設などに対して立入検査を実施し、法に規定する処理基準を遵守するよう指導しました。</p> <p>【令和3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・処理業者 44件 ・処理施設 1件(廃掃法第15条の2の2による定期検査) ・排出事業所 33件 	2,913	4・2・1	環境部 廃棄物対策課
継続	不法投棄防止対策事業(産業廃棄物)	<p>産業廃棄物の不適正現場の原状回復に向けた適切な対応を通じて、生活環境への支障の除去等を図り、再発の防止に努めました。</p> <p>【令和3年度実績】</p> <p>○産業廃棄物不法投棄等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発生(確認)件数 0件 ・解決件数 3件 	1,831	4・2・1	環境部 廃棄物対策課

推進体制



(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
1 行財政改革の推進					
継続	テレワークシステム運営事業	新型コロナウイルス感染症の予防対策や「働き方の新しいスタイル」として、市職員が在宅勤務（テレワーク）を実施しました。 【令和3年度実績】 ・テレワーク実施日数 5,141日	25,600	2・1・1	総務部 人事課
拡充	市税課税事務	下記業務にRPA（ロボティック プロセス オートメーション：ソフトウェアによる業務自動化）を導入し、職員の負担を軽減し、業務改善を図りました。 【令和3年度実績】 ○軽自動車税賦課に係る台帳登録入力業務 ・処理件数 11,262件 ・削減時間数 140時間（導入前の令和2年度比） ※廃車に係る入力業務にRPAを導入	51,621	2・2・1	税務部 市民税課
拡充	高額療養費支給関係事務	○国民健康保険の高額療養費申請書出力業務 ・処理件数 10,269件 ・削減時間数 160時間（導入前の令和2年度比） ※RPA導入が令和3年10月からのため、6月間の実績	4,550	国保 2・1・1	税務部 国保医療年金課
拡充	市民意見回答・公表事業	○市民意見処理業務 ・処理件数 232件 ・削減時間数 19時間	293	2・1・2	企画部 広報広聴課
継続	コンビニ交付サービス推進事業	全国のコンビニエンスストア等でマイナンバーカードを使用して市役所の窓口営業時間外にも住民票等の各種証明書を取得できるコンビニ交付サービスを提供しました。 【令和3年度実績】 ○サービス対象証明書及び発行件数 ・住民票の写し 11,609件 ・印鑑登録証明書 8,250件 ・各種税証明書（所得、課税、所得・課税証明書） 2,391件 ・戸籍証明書（全部、個人事項証明書） 2,616件 ・戸籍の附票の写し 349件	28,241	2・1・1 2・3・1	総務部 情報政策課 市民部 市民課
2 人材育成の推進					
継続	職員表彰に関する事務	主体的かつ積極的に挑戦する人材の育成と褒める組織風土を醸成するため、「チャレンジスピリット表彰」を実施しました。その結果、多くの職員のやる気を引き出し、職員がより意欲的に仕事に取り組むきっかけとなりました。その中でも、特に日常業務の中で他の職員の模範となる行いをした職員や業務上特別顕著な功績があった職員を表彰しました。 【令和3年度実績】 ・職員表彰者数 上半期9人、下半期6人	87	2・1・1	総務部 人事課

(単位：千円)

区分	事業名	成果の説明	決算額	款項目等	部局課名
3 持続可能な財政運営					
拡充	まちづくり寄附制度推進事業【再掲】	寄附によるまちづくりへの参画が実感できる制度として「青森市ふるさと応援寄附制度」(ふるさと納税)を推進するため、ポータルサイト「ふるさとチョイス」「さとふる」に、「楽天」「ふるなび」「ANA」を追加しました。 【令和3年度実績】 ・寄附件数 49,025件 ・寄附金額 618,449,117円	614,067	2・1・1	市民部 市民協働推進課
継続	納付促進対策事業	全国のコンビニエンスストア(以下「コンビニ」と記載)等で、休日や夜間を問わずコンビニの営業時間なら、いつでも市税を納めることができるコンビニ納付のほか、スマートフォンを利用した市税納付ができるサービスを提供し、納付しやすい環境づくりに取り組みました。 【令和3年度実績】 ・コンビニによる納付件数 263,243件 ・スマートフォンを利用したインターネットバンキングによる納付件数 1,151件 ・スマートフォンを利用したクレジットカードによる納付件数 3,698件	17,610	2・2・2 国保 1・2・1 介護 1・2・1 後期 1・2・1	税務部 納税支援課 国保医療年金課
4 市民ニーズの把握と分かりやすい情報提供					
継続	あおもりタウンミーティング事業	市民ニーズや地域の課題を把握し、市政運営の参考とするとともに、地域の個性を活かしたまちづくりを推進するため、地区連合町会及び地域協議会(青森地区)並びに青森市浪岡町内会連合会ごとに、市長等が順次お伺いし、地域の声を直接お聴きする「あおもりタウンミーティング」を開催しました。 【令和3年度実績】 ・開催回数 17回	56	2・1・2	企画部 広報広聴課